夕刊 滿洲日報
十月廿六日
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

年內に西北軍を平定し 中央政府大改造を斷行
改組派と閻氏系を合流せしめ 全支的聯立內閣組織

【上海二十五日發電】蔣介石氏は豫定の漢口行を中止し南京で對西北軍戰事につき采配を振つてゐるが昨日會見した英國領事に對し、今年中に西北軍を平定したる後、中央政府大改造を行ひ改組派と提携する計畫だと壯語した由である、即ち氏の政府改革案は汪兆銘氏を歸國せしめ國民黨左派と閻錫山系と合流した全支的聯立內閣を組織せんとするものゝ如くである

西北軍の形勢不利
政府軍側に六分の勝味

【上海廿五日發電】河南、湖北に大進出を期待された西北軍は其後行動敏活を缺ぐに反し政府軍は陣容益々整ひ形勢は漸く西北軍に不利に展開して來た模樣である、情報を綜合するに兩軍の優勢は四分六分政府軍に勝味を見るに至つた、即ち中央は兵力金力充分あり西北軍の連絡不充分なるに先立ち迅速に集結を行ひ灰色の雜色軍も漸次政府支持に傾いて居り西北軍はジリ〳〵引つ込む外なしと見らる

大任を果すべく 仙石滿鐵總裁着任
けさのうらる丸で元氣よく
官民多數の出迎へを受けて

老骨ながら國家に最後の御奉公をしやうと一大決心を以て滿蒙開發の大任を引受けた仙石滿鐵總裁は鍋島秘書役を隨へ豫定の如く廿六日朝入港のうらる丸にて着連した此日朝來波浪高きため同船は港內に入りて停船するや、ランチにて出迎への大平滿鐵副總裁、山崎文書課長、藤井秘書役、石本市長、新聞通信記者は直に上甲板の喫煙室に

仙石總裁を訪ひ挨拶した

黑い色のロングを着てスッカリ多什度の、だが船旅の疲れも見せず元氣な總裁は中央のソファーに倚りながら、記者團と會見したが、「滿鐵經營方針だとか滿蒙政策といふやうな重大問題は滿洲について多くを知らぬ間に、輕々に論ずべきでない」との意見を持つてゐる總裁は、記者團の質問に對して

まア之から愼重に調査研究してからでなければ何ともいへぬぢやないか

といひ、日本の滿蒙政策は政府當局の意見によつて變動してゐるが總裁の如き大政治家が總裁に就任されるのを機會に國策を確立されんことを在滿邦人は期待してゐます、といへば、總裁は

國策は二十年も前に確立してる筈ぢやが

とアッサリ答へ、總裁は御赴任の際に、滿洲は暗いから明るい實證をつけに行くといはれたさうですが、是非さうして頂きたいに、

それは力の問題ぢやが、此老骨では何も出來ぬよ

と謙遜、重役の異動はもう無いさうですが、

まだ理事の名も知らぬ位だから、そんな事は考へてをらぬ、理事に缺員のあつた場合は適任者を物色するが、必らずしも社外とか社內とかを問ふ必要はあるまい

と答へた、軈て總裁は寫眞班の求めに應じてカメラに入り、八時四十分上陸し、埠頭待合室にて

關東廳の神田內務、中谷警務兩局長、大藏理事以下滿鐵各理事、部長其他田中民政署長、橫田副會頭等市內官民有力者多數の出迎へ挨拶を受けた後、滿鐵差廻しの自動車にて滿鐵本社へ向つた

社業の發展には 協力一致が必要
充分意見を聽き事業遂行
仙石總裁社員に挨拶

總裁應接室に於て重役の挨拶を受けた仙石總裁は社員に對する着任挨拶と訓示をなすべく鍋島秘書同乘支關から自動車で協和會館に赴き、十時五分大平副總裁の先導で演壇の椅子に着席、副總裁は「總裁は本日御安着になりました只今から御挨拶があります」と總裁を紹介せば拍手裡に仙石總裁は

諸君、昨夜船中で今日諸君に訓示せよと電報を受けた、誰の思ひつきか知らぬが甚だ

間違つてゐる、訓示も此處に書いたのを貰つて持つてゐるが、之は讀まない（此時大拍手起る）滿洲へも一度は來たが四五日しかゐなかつたゝめ何事も判らぬ、殊に滿鐵がどんなことをしてるかも知らない、ワシが訓示するなどゝは間違つてゐる今日は何等の用意もない滿鐵の事業や滿洲事情については各方面に於て研究され教科書的のものもあることで訓示の必要はない筈だ、社員一同から下まで協力し、滿鐵の使命を徹底させることが

社業發展の所以だ、ワシも充分社業を見て腹案が出來てからモ一度諸君に此處へ來て貰つて諸君の考へも聞き方針なり施設なりを進めて行きたいと思つてゐる、社員は同じ方向に向つて動くことが會社のためで上下を問はず總て充分打合せて行く事が必要だ、今日はホンの顔見せである、宜敷くお願ひする

と拍手裡に挨拶を終り、總裁は再び椅子にかけたが總裁獨自の氣骨頭を躍如たらしめた、總裁の挨拶に對し社員を代表して竹中經理部長が答辭を述べ同十時十五分總裁は退場し本館應接室に於て課所長及傍系會社重役の挨拶を受けた

新總裁を迎へて 明るい氣分漲る
その日の滿鐵本社

◎仙石總裁着任の日の滿鐵本社は八時半頃から廊下を歩く給仕君、タイピストの面にまで押へ切れぬ嬉しさが溢れてゐる樣で、思ひなしか靴音までが輕快に明るい、本社中央大玄關は六時頃から塵一つ留めぬ迄に清掃され守衛君は今や遲しと受附机にかしこまつてゐる玄關を入つた兩側にある大鉢の紅葉、黃菊の清冽な薰りが今朝は一際すが〳〵しく「もう埠頭を出られた相だ」とか電話で情報が來るとそれッと云ふので若い社員連中が一齊に入口の兩側に出迎へる

◎斯て中央大玄關正面の時計の針が九時を過ぎる二分、ピカ〳〵磨上げられた總裁の乘つたパッカードB321號が先頭に音も無く玄關前にすべり込んで來てぴたりと止まる、藤井秘書役先づ車外に降り立ち、氏の先導で焦茶のソフトに黑オーバーの仙石總裁が永い船旅を終へた七十三歲の高齡とも思へぬ元氣な姿で玄關を入り其後に大平副總裁、鍋島秘書役、各重役、各部課長等が續く

◎總裁は溫顏に微笑を含んで出迎へに並んだ守衛其他の社員に一々帽子をとつて會釋しつゝ階段を上り應接室に入つた

◎長椅子に落着いて新聞の寫眞班が撮る時等「之でよか、どうか？」と自ら進んでポーズをとつて居た

◎應接室で各重役等の挨拶を受け小憩の後協和會館に於いて別項の如き在連社員に對する着任挨拶を爲し、終つて再び本社に歸り大平副總裁、山崎文書課長の紹介で各關係廳所長、傍系會社首腦等の挨拶を受けた

◎午前十一時過ぎ藤井秘書役、鍋島秘書役、戶谷大連醫院長等を隨へて星ケ浦ヤマトホテルへ向つた

◎此の日協和會館にて新總裁の行つた在連社員に對する着任挨拶は歷代總裁中レコード破りの簡潔率直且つ簡明なもので其言葉の中に新總裁の懷抱する遠大な經綸や抱負が窺はれ若い社員連中は「このおやぢはやるぜ」と騷き大人氣であつた

寫眞（上）はうらる丸喫煙室における仙石總裁（中）は埠頭待合室における出迎有志の挨拶（下）は滿鐵本社總裁室にて大平副總裁と着任記念撮影

仙石總裁船中漫談（上）
無理せぬ事が唯一の長壽法
虛禮の歡送迎は大嫌ひ

▼…昔は（雷獸）今は（天下の御意見番）の仙石滿鐵總裁、何しろ七十三歲の老體とて病後の保養を充分にと主治醫等の注意もあつたが「內地でグズ〳〵してゐるより一日も早く任地へ行かねばならぬ、滿洲を墳墓の地とする覺悟で、總裁に就任したのだから」とて、側近者の言葉など肯かずとう〳〵赴任の途について了つた

▼…從來の總裁は、赴任に際し、首相や滿鐵關係各省の大臣に「愈々赴任しますから宜しく」と賴むために挨拶に出かけたものだが、仙石總裁は「我輩は愈々赴任するが君達はシッカリやつてくれ」と閣僚に對し我子に意見するやうな態度で閣務を激勵するといつた調子に、東京支社員達「流石にえらい總裁だ」と感心してゐたさうだ

▼…仙石總裁は形式的な無用な歡送迎は大嫌ひで、今度赴任する時でも鍋島秘書役に「隨行などは誰も要らぬ、君一人でよい」といつた程で、從來なら滿鐵本社から門司あたりまでお出迎へに出るのが例だつたのも今度は取止めたといふ

▼…又從來の社長總裁赴任の際東京から取卷連や利權屋などが同行し御機嫌を取つたり、利權問題で口說き落したりしたものだが、仙石總裁では迚も見込が無いとあきらめてか、そんな徒輩は只一人も姿を見せず、又一般船客も少ない折とて、うらる丸船中の仙石總裁は寢たり起たり長明寺式の氣散じな旅

▼…總裁が喫煙室に出てゐる時はお退屈だらうといふので乘合せた水谷滿鐵顧問や岡本うらる丸船長等二三の者が出て來て肩の凝らぬ漫談に、今昔の思出話に時を過ごした

▼…門司で碇泊中のこと、門司は總裁が九鐵社長時代に十年も住んだ土地とて、船へ訪問に來た有志達と色々懷舊談を交し「我輩と同年輩の連中はそんなに少くなつたか、人間は無理をすると長生は出來ぬ」と感慨無量「我輩は別に健康法といふものはやらぬが、第一無理をせぬしゴルフなどの運動を適度にやるから壯健だ、病氣しても直ぐこの通り癒るよ」と、大病後とは思へぬ程の血色のよい顏を輝かす

▼…「總裁御就任當時、どこかの新聞に、總裁は鰻丼にウヰスキーをブッかけたものを二つも平げられるといふやうなことが書いてありましたが……」と誰かゞ聞くと「そんな馬鹿なことはない、然し昔から健啖で今でも食慾は可なりあるよ、ウヰスキーも飲む、此夏北研病院に入つた時も、誰かゞ葡萄酒を差上げよといふと、主治醫が、葡萄酒などは駄目だウヰスキーだ〳〵といつて持つて來たよ」といつて呵々大笑した

▼…門司の連中が是非上陸して市中を見て戴きたいといつたが、總裁は「氣力は恢復してゐるがまだ足がヒョロ〳〵してゐるから」と斷り甲板上から門司市街を眺めながら「我輩がゐた三十年前に比較すると發展しやうが遲いな、モッと活動せい」に有志連ギャフン

▼…關門間の海底鐵道も遠からず實現するだらうが、我輩の居た頃は距離の最も近い地點に鐵橋を架けやうといふやうな話があつたよ、其頃では世界のどこでも海底鐵道についての研究が出來てゐなかつたからな」と總裁の思出話（一記者）

東支鐵破壞陰謀の勞農決死隊を檢擧
沿線同志に爆彈配給

【ハルビン二十五日發電】支那側官憲はロシア領事館內に潛伏してゐた赤色テロリスト二名を皮切りに赤色陰謀團首謀者メルツァロフ以下二十五名を逮捕し目下嚴重取調中である、一味は赤衞軍人の決死隊で本國より密に搬入した爆彈を秘密裡に東鐵沿線の同志に配給し松花江大鐵橋を破壞して東支鐵を不通ならしめ支那の回收運動に復讐せんとしたものである、連累者は更に芋蔓式に檢擧される模樣である

新勞農黨結黨は一應承認の方針
共產分子あらば解散

【東京二十六日發電】來る十一月一日結黨大會を擧げる新勞農黨につき結黨を認むべきや否やに就いて內務省警保局當局は各種情報を綜合し對策を研究中である目下の處表面現はれた綱領政策及び一般運動は議會鬪爭を認め合法的左翼主義を標榜してゐるため專ら裏面運動を注視してゐるが、內務省は從來二回の同黨解散に當り提起された行政訴訟で種々の言質を取られてゐる關係から頗る愼重なる態度を執り新黨と第三インターナショナルとの關係其他共產主義的分子との連絡の有無が確認される迄は一應結黨を認め其後の活動に於て此等分子の介在を認むれば直に解散を命ずる方針に決してゐる模樣である

在住外人からも借家稅徵收
吉林市當局の誅求

【吉林特電二十六日發】吉林市政警備處では曩に徵收房捐暫行章程十九箇條を規定し省政府の決裁を經て自國民のみならず外國僑民にも同樣適用すべく此程調查員を派して各戶につき間數（建坪）及貸借關係等を調查（日本人方面は日本總領事館に調查を要求す）中であつたが愈該章程に基き借家の場合は家賃の百分の一を每月家主より徵收し又自己の家屋の場合は普通借家の例に照し查定の百分の一を賦課徵收することゝなつたが其第一回の徵收期は十一月一日迄とし其後は每月十日迄に納付する樣二十三日附一般に布告した、所が支那側一般市民等は次から次へと新稅目を設けて誅求飽くことを知らぬ劉市政警備處長に對する非難の聲は高い

倫敦會議の經費緊縮
百二三十萬圓

【東京二十六日發電】今回のロンドン海軍會議總經費として外務省より百五十萬圓を要求したが大藏省ではワシントン、ジユネーヴ兩會議に比し今回は全權以下の數も尠く且つ緊縮の折柄でもあり百二三十萬圓程度に查定する模樣である

佐分利公使
きのふ青島視察

【青島二十五日發電】佐分利公使は二十五日奉天丸で來青、問題の邦人紡績工場其他を視察したる後午後九時半濟南經由北平へ向つた

一度に三大臣
帝大廿八年組打寛いで歡談

【東京二十六日發電】總理大臣の濱口さんを始め一度に三人の大臣を出した帝大二十八年組の二八會は二十五日午後六時より神田一ツ橋の學士會館に三大臣を招待して祝賀の例會を開いた、集まる面々は主賓側の濱口、幣原、俵の三大臣を始め菅原通敬、田中清次郎、土方久徵、瓜捨三郎、田中清太郎、矢作榮藏、伊澤多喜男、小野塚喜平次氏等政界學界實業界各方面の堂々たる連中二十餘名、此夜ばかりは跪爪らしい社會的地位や肩書を忘れて十年前の角帽氣分に打解けて盡きぬ歡談に秋の夜を短く過した

國民政府の電政公債
一千萬元發行

【南京二十五日發電】國民政府は本日交通部電政公債一千萬元發行の件を決定した、償還期限十年利息年七分

佛後繼內閣
デ氏に組織命令

【パリー二十五日發電】佛大統領ドゥーメルグ氏は急進社會黨首領ダラデール氏に新內閣組織を依賴した、氏は急遽各派首領と協議の上二十六日諾否の回答をなすはずである

教員養成所生募集

旅順師範學堂附屬小學校教員養成部に於ける明五年度の生徒募集數男子二十名に決定したが、近く官報を以つて發表の筈である

澤田總領事赴任

【東京二十六日發電】新ニューヨーク總領事澤田節藏氏は二十七日橫濱解纜の大洋丸で赴任した

辭令

【東京廿六日發電】

關東廳遞信事務官 中尾國太郎
仰付遞信省事務官

拓務辭令

【東京二十六日發電】

任關東廳技師（六等） 青木輝

人事

▲仙石貢氏（滿鐵總裁）廿六日入港のうらる丸にて着連
▲鍋島嘉門氏（同秘書役）同上
▲水谷光太郎氏（同顧問海軍中將）同上
▲五泉賢三氏（辯護士）家族同伴同上歸連
▲岡梅野氏（滿鐵理事夫人）同上
▲田中清子氏（田中民政署長夫人）同上
▲藤田ナラ氏（關東軍經理部長夫人）同上
▲吉田親數氏（極東週報社長）同上歸連
▲小畑大太郎氏（貴族院議員）二十六日出帆の大連丸にて上海へ
▲築島信司氏（哈爾賓滿鐵事務所長）二十七日九時發急行にてハルビンへ
▲吉仁所豐氏（奉天滿鐵公所長）二十七日朝來連の筈

大觀小觀

仙石滿鐵總裁・無事着任。
◇
病氣ぐらゐで辭職するほどなら初めッから引き受けやせん、滿洲で死ぬまで働くつもりだといふ意氣で、今朝來任。
◇
その意氣で、滿蒙のため、うんと例の閃きを見せて貰ひたい。
◇
老後の思ひ出などと謙遜するに及ばぬ、時々雷を落すも、時節柄、必要であるかも知れぬ。
◇
北風漸厲、冬まさに來らんとす天地もまた緊縮緊張の世界たらんとす。

天氣豫報

（廿七日）北西の風晴れ
日出 六、一四　日沒 五、〇〇
滿潮 前四、四九　滿後 五、三〇
干前 一一、五〇　干後 一一、三五

社宅有料制にして苦情を一掃する
滿鐵社宅係が合理的緩和策として 目下調査の準備中

滿鐵社員の市中散宿者が借家拂底家賃高の結果最近漸次社宅住居を希望し且つ社宅料當て等に兎角苦情多きに鑑み、社宅係では之が最も合理的緩和策として社員の社宅住居者に對しても其の社員としての地位階級に應じて夫々規定の社宅料を給し同時に社宅には

等級を 定めて家賃を一定しお給されたる社宅料を以て改めて家賃を支拂はしむる即ち社宅有料制となすべく目下調査準備中である、これが實施の曉は公私節約の呼聲高き折柄勤儉節約を志す社員はお給額よりは低廉な社宅に住まつて剩餘額を貯蓄乃至他の用途に繰入るゝの便あり、また家族その他の關係で從來の社宅を手狹と感ずる社員は支給さるゝ

社宅料 に給料中より多少足しても適宜大きな社宅に不平なしに住まはれることになるので、社宅の不足が僅に緩和されぬにしても少くも社宅料當てに對する從來の苦情は一掃されるものと見られてゐる

緊縮の影響 船會社に及ぶ
商船內地航路のお客さん メッキリ減少した

緊縮の影響が最近、著るしく船會社に應えて船舶による人の動きが例年の今頃に比較して頗る減少を示してゐる、大阪商船內地航路の如きも最近頗る閑散を極め、やむを得ざる場合を除き

旅行客 の往來が漸減の歩調を辿りつゝあるが、同店旅客係では

勿論例年この月になると少くなるものが例ですが、緊縮の影響がこの十月に入つて急に目に見えて來た樣です一、二等の客は大して目につきませんが三等客が減つた事は如何にも世の中の不景氣ぶりを如實に現してゐます、八月中はそうでも無かつたが九月に入つてポツ／＼減り十月にグンと減つてしまいました、殊に目につくのはローカルの客が少くなつた事です、恐らく今後ますます減るのではないでせうか

大連印刷業組合 勤續者表彰式
あす擧行する

大連印刷業組合第五回勤續者表彰式は二十七日午前十時から大連語學校講堂で擧行されるが、當日の表彰者は二十年勤續三名、同十五年四名、同十年二十五名、同五年百五名であると

始つた學校軍事訓練査閲
けふ大連は南滿工專を皮切りに

廿一日旅順工科大學を皮切りに開始された本年度の學校軍事訓練査閲は大連に於てはけふ先づ南滿工業專門學校から行はれた、査閲官は關東軍參謀板垣征四郎大佐で大和尚山颪の北風が眞向から吹きつける近來にない寒さであつたにも拘らず午前八時五十分より三學年を最初に點檢、教練など校庭及二中グラウンドに於て勇ましくも元氣よく續けられ午後三時過終了した、廿八日は大連一中、廿九日は同二中、何れも高野中佐に依つて査閲される筈（寫眞は工專の査閲）

嚴寒と闘ひつゝ 氷上に熊狩り
消息を斷つてゐた ロシヤ北洋探險隊函館に入港

【東京特電二十六日發】ロシアの北洋探險隊へ物資を供給する汽船スタイロホリ號（一、二〇〇噸）は七月十六日探險用飛行機二臺と氣象學者三名を乘せ函館を經て北洋沿岸に向ひ八月八日、目的地のコリマに達し探險隊と連絡をとりコリマ河の上流に飛行機を飛ばしてエスキモー部落を發見し、物々交換による貿易をなし同月下旬、航路の調査に向つたまゝ消息が絶えたが二十五日函館に入港した、ロシアノビルゲーラゾウ號が齎した情報によれば、同船は航路調査のため北へ北へと進み九月下旬北緯七十度を越えたセーウエルメイ岬に達するや結氷に遭ひ五尺ぐらゐの氷に張り詰められ進退の自由を失ひ越年の已むなきに至つたが同船には越年の食糧がないので乘組員一百餘名は嚴寒と闘ひつゝ熊狩を始め四十餘頭を射留めた、併し凍傷に罹るもの多く、その安否は大に氣遣はれたと

海賊の申立と 金があはぬ
何者かゞ上前を刎ねたか 怪しい免職火夫

過般大連水上署と貔子窩署が貔子窩沖で逮捕した海賊黃鶴貴（三三）ほか八名は、既報の通り大連檢察局に押送され目下池內檢察官係となり嚴重な取調べを行つてゐるが、彼等の掠奪して所持してゐた

現金銀 大洋一圓銀貨百三十一枚、小洋二十錢銀貨千六百三十枚、同十錢銀貨五百二十枚日本五十錢銀貨二枚、同十錢銀貨七枚、支那銅子兒二十四枚のうち海賊の申立てと、水上署が犯人引渡の際貔子窩署に引繼いだ金額に相違の點に、貔子窩署猪苗代警部が態々來連し水上署に就いて調査した事實、水上署所屬警邏船

遼海丸 の火夫周德喜が免職になつた事實を結び合せ何者かが胡魔化して上前を刎ねたのではないかといはれてゐるが、周の免職になつたのは賊を逮捕した際周が賊の所持してゐた洋服一着を横領したのに基いたもので、金を胡魔化した事實はまだ判然しない模樣である、右に關し池內檢察官は

犯人の 自白によると大洋が自白の金額より多いし反對に小洋が少なくなつてゐるまだシッカリ取調べを行つてゐないので詳細は不明である、犯人等も確實な根據があつていつてゐるのかソレも今のところ不明である、遼海丸の周が胡魔化してゐるらしいと云ふので取調べたが洋服一着を胡魔化してゐる事は判明したが金の事に自白してゐない、免職にしたのはその洋服の關係からだと聞いてゐる

と語つてゐた

岩手縣疑獄
丸茂前知事を再調べ

【盛岡二十六日發電】盛岡地方檢事局は兒島元岩手縣會計課長の公金一萬九千圓橫領事件を取調中、昨年の陸軍特別大演習當時の縣費支途不明の點有るを確めこの間何等か不正事實有ると見て去る二十一日は當時の縣庶務課長現內務省財務監督官三好重夫、當時の官房主事現靜岡縣事務官藤野英陽氏を各地より召喚取調たが、更に既報の如く當時の知事、前臺灣總督府交通局長丸茂藤平氏を召喚約七時間に亙り參考人として取調べた、丸茂氏は二十六日も再調べを受けることゝなつてゐる、香坂盛岡地方裁判所檢事正は二十四日仙臺に赴き控訴院檢事長と打合せ二十五日歸局した

北風身に沁み 漸く冬めく
けふの「滿洲天氣」も ながくは續くまい

しばらく暖かい日が續いたと思つたら明けて今日、何んという寒さだ、メッキリ冬めいてしまつて北ッ風が肌に冷たい、若草山の觀測所では

二三日前から蒙古の北の方に大陸的低氣壓を生じてゐたが北海道方面に發生した高氣壓が朝鮮から黃海といふ工合に東方へ移動するので低氣壓はおされてシベリヤ方面に去り昨夜は天津、營口、奉天、長春に雨を降らせ餘波をうけて大連も〇四ミリ程度の極く小量の雨を見たわけである、そんな調子でこちらの天氣はよくなり北風が吹き出したものであるが、風の方は直き落ちつくだらうと思つてゐる、從つて冷めたいがいはゆる滿洲天氣といふ奴でカラリと晴れ渡つた好い天氣なのである、しかしこの好い天氣も永續きはすまい

ゆふべ滿洲船渠 錬鐵工場燒く

二十六日午前零時四十分ごろ大連濱町三滿洲ドック會社錬鐵工場より出火、職工連が發見し大騷ぎとなりその筋に屆け出たので消防隊驅つけ協力して消火に努めたので同工場モーター室約三坪と工場約三分の一を燒失したのみで午前一時十五分鎭火したが損害は約二千百九十五圓、原因は煙草の吸殼ではないかと言はれてゐる

大孤山爆破の 殉職者は社葬にする

大孤山爆破作業に於て殉職した滿鐵總裁室能率係職務淺川柳作氏の遺骸は二十六日火葬に附し二十九日同氏令兄の來連を待つて社葬として行ふことゝ決定した、なほその他の殉職者は二十七日鞍山に於て何れも社葬を執行される筈である

コソ泥はびこる
油斷は大敵、御用心第一

寒くなつてコソ泥が殖えた、ボーイの出來心、配達夫の掻拂ひ無職者の忍び込み——晝となく夜となくコソ泥は橫行する、二十五日から二十六日の朝までの間にも之れ等コソ泥が七名ほど大連署に擧つた、油斷は大敵、市民は御用心御用心……

◇ 佐渡町一八津上善七かたボーイ高泰玉（一九）は二十五日午後九時ごろ主家の現金十八圓を窃取し地下室煖房の奧に隱匿してゐたが家人に發見さる

◇ 山縣通り二〇九齋藤太郎次かたボーイ苗茂恒（二〇）は二十五日齋藤所有の紺サージ三揃一着ほか四點時價二百四十圓を窃取

◇ 能登町四八陽順園かた無職張癸坤（二七）は廿五日朝同町五四莊玉亭かたに侵入し同居者由茂義所有の衣類二點時價七圓を掻ッ拂ふ

◇ 東鄕町三一梁文惠かた荷車夫楊仁章（二七）は二十五日午後三時半ごろ寺內通派出所前で交通整理に服務中遺失した巡捕王書文の銀側腕時計時價十五圓を拾得橫領し逃走したが、追跡のうへ加賀町二十一番地先で逮捕された

◇ 山縣通り一六二岩崎商店配達夫陳孝廉（二〇）は二十二日朝大山通り七五羅紗商三枝久一かたへ漬物の配達に行き同人妻ヨシ所有の簪とピン時價約二十圓を窃取

◇ 當時住所不定無職郁山子（二七）は十六日午後三時ごろ東山町三朱文明かたに忍び込み大號煙三箱および刀牌一箱價格小洋十圓四十二錢を泥棒

◇ 千代田町三六苦力解効禹（二七）は廿三日夜千代田町三六大連大理石製作所に侵入し白、赤、青の各大理石板三枚價格三十圓を窃取した

邦人の袋叩き
中華キリスト教青年會 蹴球部員十二名に判決

去る四月廿八日大連濱町一運動場に於て大連中華キリスト教青年會蹴球部員と英國船ハイクト號乘組員との蹴球試合中附近を通行した自動車が支那人姜興隆の二男維斌（八）を轢き倒したとて乘客野依繁雄、蠣瀨平次、寺島治三郎の三名を袋叩きにした傷害犯人の前記中華キリスト教青年蹴球部員に對し廿六日午前十一時大連地方法院小田判官は左の如き判決を言渡した

▲懲役六ケ月 金登奎、新福和、張希聖
▲懲役四ケ月 張顯享、齊德明、張紹清、李長州、李長江、劉德發、張漢福、李長忠、李萬生

自動車又衝突

二十五日午前八時五十分ごろ大連信弓町三番地前路上に於て春日町四五平和タクシー運轉手藤本丞作（二三）の操縱する自動車と能登町八二大和タクシー運轉手草野龜市（二〇）の操縱する自動車と衝突し藤本の自動車は約五圓、草野の自動車は約三圓の損害を受けた

神明高女團歸途へ

【天津丸二十六日發無電】北平、天津の視察を終へた神明高女北支見學團一行は益々元氣にて一人の落伍者も無く今未明天津丸に乘船一路歸途に就いたが、天氣晴朗海上極めて平穩で愉快な航海を續けてゐる、明朝未明大連港外着の豫定である

乘船券を取上げ 他所に賣却
苦力の無智に附込み 大連丸の船員を裝ふ支那人

二十六日午前九時ごろ當日出帆する青島通ひの大連丸船中に於いて船員の風を裝つて乘込んで來る苦力の乘船券を改めてゐる支那人があるので取調べたところ右は山東省生れ、當時寺兒溝福昌宿舍二十號無職王義山（二〇）といひ四等切符を持つて乘船せる苦力の無智なるに乘じ反古の紙片と取代へ取上げた乘船券を他に賣却してゐる事判明、直ちに取押へられたが既に七名の被害者があつた、なほ共犯の福昌苦力宿舍李某（二〇）も逃走中のところ間も無く逮捕された

修養團が淨化作業

修養團大連各支部聯盟では岩井少將、藤根滿鐵理事等發起のもとに廿七日午前七時から同十一時までの間に市內清雲臺共同墓地秋期大掃除を行ふが、一般市民有志並に學生の參加を希望すると、なほ團員は花束持參、定刻迄に參集ありたしと

池內氏三女死去

大連婦人會主事池內忠義氏は過般長女を失つたが其の悲しみも去らない中に又復三女チエ子（三）さんを腸炎で失つた、池內氏は目下內地歸省中なので葬禮を止め廿七日午後二時自宅に於て告別式のみを行ふと

日曜の催し

▲全滿弓術大會 午前九時より中央公園武德會弓術會
▲圍碁會 正午より信濃町吉象
▲各國聯合日曜學校生徒大會 午後一時半より青年會館
▲ラグビー州內決勝戰 午前十時十一時半午後三時半大連運動場

無錢遊興の あまい漁夫

大連老虎灘西口漁夫金子喜三郎（廿八歲位）ほか二名は去る四月四日貔子窩東街八一朝鮮料理店美人館に至り同地民政署獨身宿舍害雲寮の生魚指定販賣人なりと稱し登樓の上酌婦松子ほか二名を敵娼とし十五圓の遊興をなしたが無一文のため支拂ひ出來ず役所から入金次第支拂ふと欺き逃走してゐたが、金子が松子宛手紙を出した事より足がつき居所を突き止められ再三請求を受け乍ら一文の支拂も爲さぬので二十六日大連署へ訴願を提出された

女客で賑ふ 大連輸組廉賣會
冬物ならナンでも來い

市內一流商店三十店舗の合同になる大連輸入組合主催の第二回廉賣會、その最初の日の二十六日は宣傳が利いたか、緊縮節約が表に現れたのか、とにかく恐ろしい人だ矢張り奧さん、女中さん連が多い午前九時よりといふのに續々押かけてくる、今回は時に季節向特價品を並べ立て、ストーヴ、冬服類、コート、毛布、冬を迎へるに必要な準備品が多い、このほか和洋雜貨、化粧品、御婦人用品一切から時計、蓄音機の類殆ど大低のものが網羅されてゐる、しかもどれも頗る安い、ストーヴも市價に比較して三割から四割安、冬服などその既製品もグッと安い、時にこれから結婚シーズンに入るが世帶道具類の思ひ切つて安値なのも歡迎されるであらう、なほ期間は今日から三十日までの五日間毎日朝の九時から午後九時まで來場隨意だと【寫眞は會場の盛況】

密輸犯人の 目星つく

二十五日午後三時ごろ大連署に擧つたモーゼル拳銃二百挺、彈丸二萬發の密輸事件に關し大連署では極力犯人の何者であるかを調査中であつたが、大體に於て見當がついたので目下指名犯人として手配捜査中である

五十錢僞造貨

沙河口驛切符發賣所にて廿六日午前七時ごろ大正十一年製の僞造五十錢日本銀貨二個を發見し沙河口署に屆出でたが、右は去る二十二日夜長春行最終列車出發の際受取つたもので使用者は日本人であまり巧妙に僞造されて居つたゝめ本日まで發見されなかつたものであると

キング・オブ・キングス上映
映畫鑑賞會

大好評を博しつゝある同映畫を十月廿六、七日午後七時より青年會館にて上映、入場料大人六十錢、學生子供三十錢

海軍機 海中に墜つ
三名行方不明

【橫須賀二十六日發電】二十五日夜十時ごろ島根縣日御碕北々西十海里の沖合に於て陸海軍聯合演習參加防禦軍特設航空隊十四式ヨの一七一五號（橫須賀所屬偵察機）に海軍大尉佐々木鷹輔（三二）同中尉齋藤仁義（二七）二等兵曹鷄義重（二七）の三氏が搭乘偵察作業に從事中、突如機體に故障を生じ海中に墜落三名とも行方不明となつた、急報に接し第三驅逐隊と二十一、二十三潜水隊が徹夜して捜索を行つた結果、二十六日朝に至りフロート一個と機體の破片を發見したが、死體及機體は未だ發見さるゝに至らず引續き捜査中である

平安異香 (151)

葉多默太郎 作
中一彌 畫

髑髏の革袋(一五)

「エンヤラヤ、オー
エンヤラヤ、オー」

カッと照りつける熱い陽光を滿身に受けて、赤銅色の肌から玉のやうな汗を流しながら、漁師が網を引いてゐる。

打波の靜かな、須磨の浦である。

白い砂と青い松、そして向ふに淡路島。

三人の人影が、砂濱に足跡を引いてやつて來る。源八郎、勘兵衛太吉の三人だつた。

ピチピチ生魚の躍る竹籠を揚げて來る女房を呼びとめて、

「田五郎といふ人を知らないかな。二年ばかし前に兵庫からこゝへ移つて來た人なんだが……」

太吉が訊くと、

「あゝあの人ならずつと上の方だ。そこんとこを眞直に山手へ上つて、野井戸の所を左へ曲ると三つ叉松があるから、そこまで行くと目の下に一軒家があつて、それが田五郎の家だよ」

「お内儀さんも一緒だらうな。お瀧さんといふ——」

「あゝ一緒だよ。行つてみな」

急がしさうに、漁師の女房は行つてしまふ。

太吉は源八郎を振返つて、

「お聞きの通りでございます」

「とにかく、行つてみよう」

で、山手へ上つて野井戸の所を左を曲がると三つ叉松があつて、そこまで行くと、眼下の窪地に一軒の家が見えた。

それへ行つて、田五郎といふ男に會つてみれば、何か手懸りが得られるかも知れないと思ひの外に小綺麗で、建つけて二三年になるやならずの新らしさなのを見てふいと氣が變つたらしく、その三つ叉の松の根へ腰を下ろして、こんだ、家の新しいのが源八郎に何を考へさせたのか知る由もないが、少時して顔をあげると、

「田五郎といふ男を兵庫へ引張り出したいのだが、何かいゝ分別はないかな」

といふのだつた。

「使廳へかね。お大將」

「いや、さうではない。他に思案があるのだ」

「へエ——おや御用風を吹かしちやいけねエんだな。お大將」

「もとよりさうだ」

「何かから——うまい手がないかな」

「さうよな。顔も知らねエ相手だからなア」

勘兵衛と太吉、顔を見合はせたが格別いゝ智惠が出さうにもない。

が、そのうちに源八郎が、

「おう、さうだ」

といつた。

「わしは顔を出さないことにしよう。お前達二人でやつてみてくれ。わしは、この身なりが悪い」

そして何か秘策を二人に授けた。

「合點だ、お大將」

と跳びあがつたのはからつけつの勘兵衛だつた。

「からつけつの勘兵衛に拔け目はねエ。太吉なんかどうだつていゝのだが、折角だから連れつてやらあ」

砂に踵を喰はせながら、窪地へ勘兵衛は下りて行つた。

太吉は笑ひながら、

「ちや、暮六つ時分——ですね、平野の樹の樹蔭で……」

源八郎に會釋をして勘兵衛の後を追つて行く。源八郎は、二人が田五郎の家へ入つたのを見定めて起ち上つた。

と、それへ唐突の矢だ。ブンール、と來てぶつゝり幹へ、袖を縫ひつけた。

はつとなつて蹲みこむと、カッチ！　幹の矢が二本になつてゐる

「始めやがつたな、畜生」

源八郎は苦笑した。

見たが、何處にも人影はない。

映畫と演藝

滿鐵音樂會 秋季演奏會
愈々明夜開催

既報滿鐵音樂會洋樂部第十五回秋季演奏會はいよいよ廿七日午後七時半より協和會館で開催されるが年々進歩いちじるしい同部が既報の如き好番組をそろへての演奏はさだめし好評を博する事であらう

水谷八重子の「大尉の娘」を日活が配給する

發聲映畫株式會社製作、中内蝶二原作、落合浪雄脚色監督、峰尾芳男撮影、水谷八重子主演、加藤精一、宮島啓夫、青川啓夫、田邊若男、根本淳、西條靜子共演「大尉の娘」(六卷)封切は一般から期待されてゐたが今回日活が之が全國配給を行ふとになり先づ最初に來る十一月一日より公開と決つた

映畫界東西

トーキーに依る觀客の吸引は未だ全く保證し難きものありて松竹座の如きも曩に蒲生氏をしてトオキー第一主義を賤す等の口吻を洩らさしめたがさりとてシネフォンに依る現在の成績は改造の餘地ありとして幹部協議の結果愈々W、E式又はRCA機を採用することになつた。

◇

RKO特作發聲映畫、海洋活劇「愉快な水兵」に於て主役ロッド・ラ・ロック氏の相手女優として全然無名の新人リタ・ラ・ロイ孃が選ばれた。

◇

マキノでは宣傳方面に積極的活動をすることになり部員の増員と共に從來隔日に發行して居た通信の外に更に四六倍判八頁の「マキノ通信」をも十一月一日から當分月二回の豫定で發行すると

◇

我國でも日本ヴイクター社が扱ひ朝日講堂に逸早く備へ付けられ一般の好評を博してゐるR・C・Aフオトフオン發聲映寫機は今度ソウエート國内の常設館にも逐次設備される事になりモスコーに最初の設置を見た

喋話

昨夜の村田氏一行及び岩崎氏を中心とした映畫座談會に於てトーキーに關する話が出たが▲其の時の話から考へるといわゆる發聲映畫が滿洲人の前に公開されるのは前途なかなか遼遠らしい▲村田氏一行は明朝大連發沿線を廻つて朝鮮經由歸國する▲「ジヤングル」及び「大學行進曲」は三十日協和會館で上映される▲大日活の落成は十五日に延びたと云ふ噂があるが、從つて日活の特作「修羅城」の上映も延びたわけ▲帝國館の「斬人斬馬劍」もいつ頃上映されるか▲「第七天國」が最近あげられる位のものであらう▲秋たけて淋しき限りの映畫街である

滿洲日報

蔣氏、買收政策によつて西北軍の懷柔に焦慮

中央銀行基金を利用

決戰せば南京側に不利の形勢

【上海特電二十六日發】河南方面における蔣、馮關係に關し當地では各派の宣傳戰も其眞相を摑むことは困難であるが、各軍の配備から觀ても中央軍の前途悲觀さるべき狀態にあり、若し蔣氏が飽く迄決戰せんとするにおいては軈て國民黨々治政策の失敗、蔣氏の失脚を誘發するに至るべき重大變動が來るべきものと觀られてゐる、閻錫山、張學良兩氏等の和平主張も一は國民に迎合するためでもあるが、最大の目的は蔣氏牽制に在り、若し蔣氏にして飽く迄戰ふにおいては兩氏も反蔣態度に出ること瞭らかである、蔣氏が最近極力閻氏の積極的調停を希望し一方政治的手段として西北軍の首腦連を買收し各個に解決を圖らんとしてをり、去る廿四日以來金策に奔走してゐた宋子文氏は遂に中央銀行基金二千萬元に手をつけたなどは以上の形勢を裏書するもので結局蔣氏の買收政策によつて馮軍に幾何かの金と地盤とを與へて解決するのでは無いかと觀られる

漢口は戰時狀態

蔣氏の勢力は尚根強い

二十六日入港の奉天丸にて天津駐屯軍松本參謀長は上海より來連し船中にて語る

畑軍司令官と事務打合せの爲め來たもので數日滯在の上直ぐ歸る、私は十一日に天津を出發、漢口に廻つて來たが漢口は全く

戰時狀態 である、然し長江沿岸は目下何等の異狀もなく日清汽船も平常通り就航してゐる、電報では蔣介石軍が非常に不利の樣に傳へられてゐるが未だ却々根強い處があり鄭州、許昌が陷ちたとの報は私は知らぬ幾分宣傳では無いか昨日上海を立つた滿鐵上海公所長大淵三樹君もそんな情報は無いと言つてゐた、蔣介石氏が

財政的に 困つてゐる事は事實で今度も三百萬圓位は出來たらうが編遣公債も大した成果を得てゐない

國債整理の獻金

既に八萬三千圓

近く正式に受付ける

【東京廿六日發電】國債整理基金に充つべく民間篤志家より寄附して來たものは廿五日迄に內閣に四萬四千圓、大藏省に五百六十圓此他各府縣には三萬九千圓あり大藏省では近く各府縣に訓令し右獻金を正式に受付ける筈である

（前承）一萬二千頁の浩瀚のものであるが

一、一般問題
二、精密機械學、航空局機械學
三、建築學
四、土木學
五、鐵道工學、運輸
六、通信
七、動力及び電氣工學
八、機械工學、自動車工學
九、造船學
一〇、化學工業、燃料學
一一、採礦冶金學
一二、科學的管理

の十二部會を通じ工業の全部門に亘り研究が行はれる、尚之と同時に二十九日より十一月八日まで世界動力會議東京部會が開かれ其收穫期待されてゐる

萬國工業會議の提出論文八百餘

愈よ廿九日から開く

【東京廿六日發電】我國に於ける空前の國際會合たる萬國工業會議は愈々廿九日午前九時日比谷公會堂に秩父總裁宮殿下の台臨を仰ぎ發會式を擧げ引續き十一月七日迄貴族院議事堂にて連日會議が開かれる、此會議に各國より集まつた學者三百七十五名に及び夫々著名の權威揃である、取分けエヂソン翁と並び稱されるアメリカ發明家スペリ博士、英國土木會々長トレンチ博士、シーメンスシユツケルト會社重役で產業合理化の權威ケツトゲン博士等も出席し日本側會員は約二千名で提出論文は全部で八百を超え其印刷物は四六二倍版

工業大會代表

丹那隧道視察

【東京廿六日發電】世界稀有の難工事として歐米各國の技術者間にも多大の興味を持たれてゐる熱海線丹那トンネルの工事は最近又復出水の爲め一日約四尺の進捗を見るに過ぎぬ有樣で鐵道省も困憊の態であるが恰も萬國工業大會の爲め各國の學者が來朝してゐるので右代表者百餘名を十一月八日丹那トンネルに案內し視察を乞ふこととなつた

大藏證券豫約申込成績

【東京廿六日發電】大藏證券の賣出條件は二十五日決定したので日銀では廿六日豫約申込を受けたが當日の申込高は東京本店二千三百萬圓、大阪支店二千七百萬圓、名古屋支店五百萬圓にして右三店のみにて五千五百萬圓に達し既に日銀の引受高三千五百萬圓を超過してゐる、而して他の支店の分及び廿八日申込の分を合算すれば更に巨額に達するので日銀では廿八日正午申込を締切り割當につき協議する筈なるが割當方法は按分比例とせず申込銀行の日銀に對する申込高の多少及び營業狀態を斟酌して決定する豫定である

人種に高等と下等の別ありや否や（三）

京大教授　清野謙次博士述

昔有名な御坊さんに一休和尙といふ方が御座いましたが、何時かの御正月に人間の髑髏を竹の先きにつきさしまして「人は無常である」と小野小町もこんなものであるといつて町中を廻はつたそうでありますが、此れから考へますと一休和尙は決して人類學者ではなかつた。されば小野小町の骨は既に骨から小野小町であつたのでありますが●又在原業平は既に骨から在原の業平であつたのであります。尤も髑髏の色の黑白並びに、天然痘にでもかゝりますれば又別でありますが、私も日にやけまして隨分黑う御座います。こんなわけで、在原業平は骨に於て既に在原業平である、小野の小町は又既に骨から小野の小町であつたのでありますそれで骨を以て「あゝ無常」なんていふのは誤りで、大いに有常なのであります。かくして私共は骨の變化を種々に調べることによつて人性の差を知ることが出來ますから、骨の一片で、あゝ之は歐洲人だ、日本人だといふ差が判るのであります●更に骨に附着致してゐます神經、筋肉、皮膚等によつて一層明らかに判るのでありますが、更に此の頃では一片の筋肉によつて蛋白の成分なぞ判る樣になりました。是れ即ち血清學的人類學のある所以でありまして、今日の法醫學者は此れを研究して以つて實地に應用し、沈澱反應を利用して、法醫學の研究に資してゐるのであります。斯くの如き現狀でありますから今申しました如く例を骨にとりますと、全身の骨のすべての差は何千種、何萬種あるか知れないのであります、此の差は一部分風俗に關係し又他は遺傳に關係してゐるのであります。例へば今脛骨の橫斷面を書いて說明致してみますと、大體丸いのと扁平のやうになつてゐるのとありますが、扁平な脛骨は野蠻人に近いとされてゐます。之は狩人や車夫、マラソンをやる人、郵便配達もそうであります。之に反し、着物をきて椅子によつてゐる人の脛骨はすべて丸いのであります。その理由は、狩人や車人は脛骨をよくつかつて發育が强く、ひどくひきつける樣になるから自然と扁平となる。之は職業に關係があるのでありまして、しかも此人の脛の骨は長いのであります。斯くの如く扁平や丸いといふことは人種の差の標準にはなりますがしかし條件付で之は決して遺傳するものではない。人類學上の差別は遺傳し得るものに求めねばならぬ、そして之を計算するのでありますこの樣に致しまして、人種の差を何百、何千としらべあげることになつて統計的に判るのであります。此の統計方法はお若い方には難しいのでありますが、所謂方法を考へねばならぬ。これVariational Law（變異法則）であります。

我々は今假りに豌豆を百とつて一々について調べてみると、長さ高さに於てその結果は

1cm　2cm　3cm　4cm

一セント粒みに致しまして必ず次の如き「山」を爲すのでありますが更に人について申しますと、今何人でも五尺三寸の人何人、また五尺二寸の人何人といふ樣にすべての統計をとりますと、山の幅の小さい程純粹度が高く、此の山の延びる程不純なのであります。之はやゝ難しくなりますが、今その一つ一つの相違は

(I) $\delta=\sqrt{\frac{\Sigma e^2}{n}-(M_1-M_2)^2}$

で示されるのでありまして、之に依てその變差計算が判るのでありまして即ち此の結果を以て我々は或種類の「純粹度」を知ることが出來るのであります。更に或る二種類間の距離を表はすには

(II) $T=(M_1-M_2)\frac{\delta_1+\delta_2}{\delta_1 \cdot \delta_2}$

を以つて示してゐる。されば此の(I)と(II)とですべてが表はされるのであるが、今、例をとつて、歐洲人と日本人とがをることに致しませう。そうすると、何れが馬鹿でありませうか、その比較は(II)でなされるのであります。しかも、その距離は數を以つて表はされるのであります。斯樣に生物學上の現象は數を以つて取扱ふ樣になりました。之が生物測定學又は精確遺傳學と申しまして純粹の科學でありまして、今日の生物は此の如くすべて數學をもとゝして說明し、解決をしやうとしてゐます。されば數學のきらひな人はすべて落第でありますから、今から之を學ばねばなりません。人類學 Anthropology も精確遺傳學から出發すべきでありまして、研究の方法は數學によらなければならないのであります。

太平洋問題調査會の豫備會議了る

明年は桑港にて開く

【奈良廿六日發電】廿三日より奈良に開かれた太平洋問題調査會の豫備會議は連日に亘りプログラムの協議を行つたが廿五日深更に及び大略決定廿六日は午前中に次回は明後年秋サンフランシスコに於て開催することを決定し正午過ぎ豫備會議を終了し午後三時より縣市合同主催の茶話會に出席奈良名物鹿寄せ等に打興じ午後四時過ぎ京都に向つた愈々廿八日より本會議を開く筈である

駐日支佛大使後任決定

【パリー二十五日發電】駐支フランス公使マルテル氏はローペル、ド、ビイ大使の後を襲つて日本に赴任する事となつた支那公使の後任にはペルシヤ公使ウイルデン氏が赴任する筈

大汽上海支店移轉

大連汽船上海支店では從來黃浦灘路にあつた事務所が狹隘に過ぎ社業の發展上種々の不利不便があるので此程上海のビジネスセンターなる四川路二十九號に移轉した

豫算復活の要求四千萬圓に上る

編成替へに當局苦心

【東京二十六日發電】二十六日午前十時井上藏相は濱口總理を官邸に訪ひ約一時間半に亘り明年度豫算編成替の方針につき懇談したが右は明年度豫算編成の骨子とも云ふべき既定經費節約一億四千八十萬圓に關し大藏省では一切の復活要求に應ぜずとの一點張りで各省に臨む方針なりし處既に內務、遞信、陸、海軍各省より豫想以上の復活要求あり總額四千萬圓以上に上るものと見られ、斯くては義務教育費の實施は勿論明年度財政計畫に支障を來すこと〻なるので大藏省は之を承認せぬ方針である、然るに內務省では斯くては警官の增員迄行はねばならず又地方土木事業は總選擧を控へ一概に斥け兼ねるので井上藏相は總理の意向を聽取したるものと見られてゐる

支那側の特產買附南滿に全力を注ぐ

滿鐵沿線邦商は打擊

【奉天特電二十六日發】今年も愈々特產出廻り期となつたので當地にも奧地よりボツ〳〵輸送されて來るが、支那側では本年は北滿一帶の特產買附は時局のため捗どらぬといふので南滿に全力を注ぐ方針を決定しハルビン附近の買附を緊縮して吉黑兩省の財政を整理し之を南滿特產買附に充當する事になり着々準備を進めてゐるが、一方遼寧省政府では去る十七日より特產買附のため奧地に約二百萬元の奉票を秘かに現送しつゝある、何れも奉票の百元、五十元の大票であるが支那側の此積極的進出に對し滿鐵沿線の邦人特產商の打擊は甚大なものと見られ如何に打開されるか非常に注目されてゐる

混保大豆の副檢查人

廿六日異動發表

滿鐵では特產出廻り漸く增加し來たので二十六日社報を以て混合保管の大豆檢查人補充として左の如く副檢查人の異動を發表した

長春驛副檢查人　藤田春雄
鐵道部營業課勤務を命ず
公主嶺驛副檢查人　高津秀雄
開原驛副檢查人を命ず
開原驛貨物方　矢野英雄
大連埠頭貨物方　阿武四郞
副檢查人を命ず
鐵嶺驛貨物方　鈴木好雄
四平街驛檢查人を命ず
長春驛務方　興榮二
公主嶺驛副檢查人を命ず
奉天驛貨物方　葉若穩臣
范家屯驛副檢查人を命ず
長春驛務方　渡邊忠雄
長春驛副檢查人を命ず
長春驛副檢查人　目次誠一
哈爾賓事務所運輸課副檢查人を命ず

東北政權徹底的に對露經濟封鎖準備

商人の取引狀態調査

【ハルビン特電二十五日發】東北政權は對露經濟封鎖の目的を達するため滿洲に於ける外商筋が自國商人から軍需品を購入し浦鹽に發送するを防ぐため自國商人の取引關係、自分財產調査を開始した

北滿の特產物が南滿に殺到

滿鐵が運輸に大活動

【ハルビン二十五日發電】特產物出廻りの際に當り每年滿鐵烏蘇里兩鐵道間に激烈なる北滿貨物の爭奪戰が展開されて來たが露支紛爭に伴ふ露支國境封鎖の結果本年度向ふ三ケ月間北滿の國境より吐き出される三百萬噸の穀類は悉く大連に吸收さるゝ事となつた此結果東鐵、烏蘇里の兩鐵道の減收は約一千四百萬圓なるに反し滿鐵は拱手傍觀の態度だ例年より約一千萬圓增收の見込みで正に滿鐵の書入れ時である依つて滿鐵は雪崩れ込む此等の貨物の運送連絡の圓滑を期すべく大車輪の活動を續けてゐる

東鐵西部沿線派遣の檢查人及助手は各四名、南部沿線は各五名で此等の派遣員は哈爾賓事務所運輸課の定員となつてゐる檢查人十四名助手十五名の內から分派されたもので（現在哈爾賓在勤者は檢查人五名助手六名）東部沿線の部は臨時であるため各地から新たに選拔派遣されるに至つたのだと尙混保制度の實施は大正八年十二月で東鐵（東部線を除く）に其の派遣を見たのは同十一年十一月からで混保開始當時は滿鐵六、東鐵四の受託驛割合であつたが現在では北滿未開地が開墾された結果混保受託驛は東鐵六、滿鐵四の割合となり而して南北滿洲を通じ愈々檢查人の活動期となつた

此異動を見るに至つたのは本年度の東鐵東部沿線混保大豆を受託することゝなつたゝめ檢查人七名、助手七名（東部沿線では差當り七驛受託）を助勤として臨時に派遣駐在に決定したからである、而して東部沿線の混保受託開始は十一月四五日頃からであらうと、因に

放行單問題と密輸取締

【奉天特電二十六日發】放行單問題に關しては引續き總領事館と支那側との間に交涉中であるが、之が解決の根本策として關東廳、總領事館、朝鮮總督府にて安東に於ける密輸を徹底的に取締るべく目下講究中であると

米棉繰り上高

九百九萬九千俵

【ニューヨーク二十五日發電】國勢局發表＝米棉繰り上高九百九萬九千俵

商工會議所令は愈よ實施に決定

關東廳近く奏請手續

滿洲多年の懸案たる關東州及滿鐵沿線商工會議所令の制定に關しては豫て關東廳に於ても其必要を認め殖產課に於て銳意研究中であつたが同課では最近大體の成案を得たので近日中審議會を經て勅令奏請の手續を執る模樣であるが右會議所令制定の上は現在民法上の公益法人たる會議所が內地同樣の特別公共團體となり從つて現在の任意的加入脫退が出來なくなり之に鑑みるに强制加入や賦課金の强制徵收が行はるゝことゝなるので公正なる輿論の統一或は賦課金其他會議所の機能を一新するであらうと

獨逸博と外遊勸誘

ドイツ、フランクフルト市では明年六月十日から同國斬新化學用機械並實驗用諸設備に關する第六回大博覽會を開催する由であるが右は本邦學會及化學工業界にとり好參考となるべき絕好の機會であるので外遊者等の利用方につき同國商務官より照會があつた

減產した重要工業品

油房不振で九月中成績

大連に於ける九月中重要工業品產額工場數五十七、生產額百九十八萬七千五百九圓で前月に比較し工場三、生產額百二十二萬九千七百六十圓の減少である、更に前年同期に比すれば一萬八千四百九十九圓の減少である、生產減額の主なる原因は豆粕、豆油の生產依然として不振の狀態に推移し、殊に本期は僅に八工場の操業で豆粕は前月生產に比し三十五萬二百枚の減產を示したのに依る、其他セメント、鋼、麻袋、車輛並に附屬品等も減產すると共に飲料水も不需要期に向ひ著しく減少を示した、然るに季節的工業生產品たる被服綿糸其他日用需品たる精米、醬油等は漸次增額と爲し其他板硝子、マグネシヤ粉末、ペイント、建築材料品が需要旺にして之又增產を呈した

中央市場賣上

大連中央市場の九月中取引高は次の如し（單位圓）

品目	金額
日本物（蔬菜果實）	二八、〇四五 / 二一、九三一
臺灣物（蔬菜果實）	六、二六八 / 七、四三七
支那物（蔬菜果實）	一三、八〇二 / 一三、八〇二
地物（蔬菜果實）	四八、一二三 / 六〇、六六三

紐育株市場常態に復す

一乃至四ポイント引返す

【ニューヨーク廿五日發電】昨日の慘落のあとを受け本日の株式市場は不安に開かれたが手持株を賣りに出した爲め商內多々、大體氣配常態に復した主要株は昨日の引値より一ポイント乃至四ポイント方高値であつた

倫敦會議協議

【東京二十六日發電】ロンドン海軍會議の帝國の態度打合せに關し二十六日午前十時より首相官邸に若槻、財部兩全權、山川、川崎、安保三顧問以下關係者二十名會合帝國の回答文要旨に基き協議研究した

東鐵と滿鐵との聯絡會議

哈爾賓に於ける東鐵及滿鐵の特產聯絡輸送會議は二十三日より開催されたが、同會議の模樣は未だ何等情報なきも浦鹽向けが全く杜絕した關係から自然の要求として滿鐵ではその準備も當然進められ、東鐵の受託輸送上には支障を來さないことにならうから勿論會議も順調にあらうと信じてゐる、今日の東鐵側としては哈爾賓と大連港を結ぶことに最も熱心であつてそれだけに滿鐵としても出來るだけの努力を拂ふこと〻してゐると伊澤涉外課長は語つてゐた

間判事引退

【東京二十六日發電】東京地方裁判所判事間運吉氏は神田銀行破產事件で世評に上つた人であるが今回自發的に引退する事となり本日左の如く辭令を發表された

東京地方裁判所判事　間運吉

命退職

辭令

【東京二十六日發電】

領事（南京）　岡本一策

命リバープル在勤

人事

▲大淵三樹氏（滿鐵上海公所長）二十六日入港の奉天丸にて上海より來連

▲松本中佐（天津駐屯軍參謀長）同上

安樂椅子

來任した仙石滿鐵總裁は七十三歲の老人とは思へぬ程の元氣だが、それはゴルフを適度にやるのが、與つて力あるらしい▲ゴルフは數年前外人を師範として練習し始めたのだが、近頃はナカ〳〵上達したとの評判▲また碁は初段の實力があるさうだが、御本人は「ナニ、ワシはそんなに上手ぢやない、殿樣碁といふのがあつて、地位のある者や金持には何段といふのが多い」といつてゐるさうな▲何しろ總裁は濱口首相の先輩であり、曾ては雷大臣で政治的手腕を見せた程の大人物であるが、貴族院議員も辭して、一旦閑雲野鶴を友としてゐただけに、どこか世俗から解脫した風格があると、總裁をよく知つてゐる人達の批評

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	六五八〇	六五八〇	六五八〇	六五八〇
十一月末	六五三〇	六五四〇	六五三〇	六五四〇
十二月末	六六〇〇	六六〇〇	六五八〇	六五九〇
一月末	六六三〇	六六三〇	六六三〇	六六三〇
二月末	六六八〇	六六八〇	六六六〇	六六八〇

出來高　一百車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	二三六〇	二三七〇	二三六〇	二三七〇
一月限	二三六五	二三七〇	二三六五	二三七〇

出來高　一萬二千枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月限	一七九五	一八〇〇	一七九五	一八〇〇
十二月限	一七六五	一七七〇	一七六五	一七七〇
一月限	一八〇〇	一八〇〇	一七九五	一八〇〇

出來高　七千五百箱

▲高粱（續落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	四二二〇	四二三〇	四二〇〇	四二〇〇
十一月末	四〇三〇	四〇三〇	四〇一〇	四〇一〇
十二月末	三九四〇	三九四〇	三九一〇	三九二〇
一月末	三八三〇	三八三〇	三八一〇	三八二〇
二月末	三九六〇	三九六〇	三九四〇	三九四〇

出來高　一百四十七車

▲包米　出來不申

現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	六六〇〇	六六一〇
出來高	二十車	
普通大豆（袋物）（裸物）	出來不申 / 出來不申	
豆粕	二一六五	二一六五
出來高	一萬三千枚	
豆油	一八〇〇	一八〇〇
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔

定期後場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
期近	四六〇	四六〇九	四六〇	四六五

出來高　期近七十萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	四六〇	一八六五	四四〇
二時半	四六〇	一八六五	四四〇
三時半	一	一八四〇	四四六五

出來高（銀對金二千圓）（銀對金七千圓）

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
●麻袋（保合）			
鐵節	延二月末	三二三	一〇

出來高　一萬枚

●綿糸布（出來不申）

●麥粉（出來不申）

神戶特產（廿六日）

銘柄	値段
大豆現物	六八〇
先物	五八〇
豆粕現物	二〇八
先物	四二二
滿洲小麥	六二〇
豆油現物	二二〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
株	一二一〇	一二一五
新	一〇八〇	一〇九七
東品	一一二〇	不申
中	一二九〇	不申
東先	不申	一一〇申
五先	一二〇〇	不申
信（當）	一二八〇	一二七〇
豆新	中先不申	一二九〇
中	不申	一二八〇
豆先	不申	

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	不申	一〇七〇
引値	不申	一〇八〇
高値	不申	一〇八〇
安値	不申	一〇七〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七七〇〇	七七四〇
大新	六三五〇	六三五〇
鐘紡	二四五五〇	二四五五〇
鐘新	一〇五八〇	一〇五八〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	不申
東新	一〇七二〇	一〇七一〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十月	三一六五	三一四二
十一月	二九五九	二九二九
十二月	二九四〇	二九〇九

東京期米

限月	後場寄	後場引
十月	三一〇八	二〇九四
十一月	二九六二	二九二〇
十二月	二九五〇	二九二〇

滿洲日報

太平洋問題調査會

太平洋問題調査會第三回はこの二十八日から、いよ／＼京都で開催される。その豫備委員會は二十三日から二十六日まで奈良において開催された。而して今回は、主として滿洲の問題が議題に上るといふので、支那側などは、殊に意氣込んでゐる。折角のことであるから、吾人もこの調査會の目的が達成せられ、太平洋沿岸諸國民の文化に、寄與することの多大ならんことを望むものである。

ただ本會が、一種の學術研究會ともいふべく、調査研究を發表するだけに留まり、實行方法に向つて、何らの權力をも有しないことは、歐米その他における國際外交的會議と異るところであるが、併し、却つてそれが、この太平洋會議の面目ともいふべく、自由の調査、拘束せられたる研究は、その間に發生するものともいふべく、國際的文化の向上には、相當の効果のあるべきは、決して想像に難くないのである。殊にわれ／＼東洋人は、忘却あるひは閑却せられてゐた東洋文化を、かくの如き會議において、これを世界に向つて承認せしむることも、また不可能にあらざることを思はば、支那人および日本人委員は、大に東洋のために氣を吐くべきであらう。

ところで支那人委員などは、今回の委員會が、滿洲問題を上程するといふことから、滿蒙に對し、特殊權益を有する日本を、大に槍玉にあげんものと、手具脛引いて待ち構へてゐると聞く、支那人委員としては、左もあらんと思はるるところであるが、われ／＼日本人としても、滿蒙に對する日本の權益といふことについて、誤解なきやう、充分に領會せらるゝまで研究調査せられんことを望まざるを得ぬのである。わが日本の滿蒙に對する權益は、最も公正妥當のものであつて、些の疑ふべき點なく、寧ろ支那人は勿論、各國人の充分なる領會を希望するところのものである。

然るを支那側の人士は、動もすれば、わが公正妥當なる權益に對して、故らに疑惑をかけ、以て平地に波瀾を起すことなしとせぬのは、遺憾千萬といはねばならぬ。これ公正妥當の理論を、無理に、一種の感情から解釋せんとするの結果であつて、隣邦人の最も迷惑とするところである。勿論、われ／＼日本人としては、隣邦支那が相當の發達を遂げ、適當の秩序を保持し得るにおいては、その國民的發展、國家的更生に對し、大に敬意を表し、大に考慮するところあらんとするものであるけれども支那の現在の實情は、いまだ吾人の特別の考慮を要求するまでに至つて居らぬのである。

いはゆる滿蒙問題の實情といふことは勿論、吾人は支那の實情といふものが、今次の太平洋問題調査會の如きにおいて、よしそれが學術的にせよ、また、たゞ調査研究を發表するものなるにせよ、とにかく、その實情といふものを、世界各國人により、より以上に知悉せられんことを臨まざるを得ぬのである。これ支那のためにも、最も肝要のことである。支那の實情が、世界各國人により、充分に領會せられざるの結果として、支那の蒙る不利もまた甚だしといはねばならぬ。而して支那は、相當に誤解せられたるの結果として、支那人みづからも自國の實情を誤認し、不合理なる要求を關係國に提案し、却つて國際紛糾を惹起するやうなことがあつたのである。

かくの如く考へ來れば。吾人は今次の第三回太平洋問題調査會の如きを機會に、滿洲の實情、支那の實情といふやうなことも、一層調査研究せられ、それを世界各國人に知悉せしむることは、非常に肝要なことだと思ふ。關外東北省が今日、ともかくも、かくの如き平穩無事に治安の維持せられつゝある所以のもの、これを關内の内戰抗爭に比較して、果して如何の感があるであらうか、かくの如きことも、その原因が何れに存するや、理論的に、實際的に、太平洋調査會の如きものの議題となること、結局は支那人士の蒙を啓くためにも、必要なることではあるまいか。

太平洋問題調査會は、實行方面においては何らの權威なく、第二次的、あるひは第三次的の學術研究會に過ぎずといへども、また何等の責任もなく、忌憚なく研究調査の結果を發表することの出來る點において、寧ろ自由の立場にあるのであるから、間接的ながら面白い結果を將來することがないとも限らぬ。吾人は、かゝる意味において、奈良、京都において、既に開催されつゝある太平洋問題調査會が、この滿洲および支那のために、相當の効果を結ばんことを期待するものである。

赤系露人を更らに斷壓する

總領事館の殘務員及びその他二名を逮捕

【ハルビン發】ポグラ、滿洲里のソウエート軍襲擊に昂奮してゐた支那側では同江の一擊に多數の犠牲者を出したので一層憤慨したが反擊する勇氣は勿論最初からないので無戰條約の一枚看板で押し通してゐるが、東鐵間臨沿線及びハルビン在住のソウエート聯邦の官公吏は一切この際一掃する計畫で、せめてこれによつて鬱憤を晴らさうと考へてゐる、其の最初の犠牲として再び勞農總領事館の殘務員一名及び他の二名を逮捕し松浦鎭へ押送することになつた

簇生する吉林の反露團體

【吉林發】吉林省城に於ける反露運動團體は吉林民衆抗俄後援會、吉林各法團抗俄後援會、各校抗俄後援會、吉林學生聯合會抗俄後援會等相次で組織され何れも覆名的に傳單や反露通電を發して居るが尚此外に吉林教職員抗俄後援會を組織して學生其他一般民衆の反露運動をリードしようと計畫して居る併して來る二十七日午前十一時から省教育會にて各校抗俄後援會々員を召集して大會を開く豫定であると

ラヂオ露語講座

大連放送局十月二十八日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ДВАДЦАТЬ РТОРОЙ УРОКЪ.

А.—Скажите пожалуйста, не знаете ли вы, гдѣ здѣсь живетъ Г. Б.

Б.—Да, я знаю. Онъ живетъ на папива улицѣ.

А.—Скажите пожалуйста, въ которомъ часу вы обыкновенно ужинаете.

Б.—Я всегда ужинаю въ семь часовъ вечера.

А.—Скажите пожалуйста, ежедневно ли вы ужинаете въ это время.

Б.—Да, я каждый день ужинаю въ это время.

А.—Скажите пожалуйста, сколько тоитъ ваша книга.

Б.—Моя книга стоитъ тап iены.

А.—О, это очень дорого.

Б.—Скажите пожалуйста, въ которомъ часу вы обѣдаете.

А.—Я всегда обѣдаю въ двѣнадцать часовъ.

Слова: Станцiя, вокзалъ. Пассажирскiй залъ перваго. Класса. Буфетъ. Уборная. Билетная касса. Желѣзная дорога.

第二十二課

А.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ハ カ樣ガ何處ニ住ンデヰラレルカ 御存ジデアリマセンカ？

Б.—ハイ，知ツテ居リマス。彼ハ 浪速町ニ住ンデヰマス。

А.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ハ 通常何時ニ晩餐ナサイマスカ？

Б—私ハ イツモ 晩ノ七時ニ 晩食シマス。

А.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ハ 毎日共時刻ニ晩食ナサイマスカ？

Б.—ハイ，私ハ毎日此ノ時刻ニ晩食シマス。

А—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ノ本ハ如何程デスカ？

Б.—私ノ本ハ三圓デス。

А.—オヤ，ソレハ非常ニ高イ。

Б—何ウゾ言ツテ下サイ，何時ニ貴方ハ晝食ナサイマスカ？

А.—私ハイツモ十二時ニ晝食シマス。

單語: 驛，停車場. 一等乘客待合所. 食堂. 厠. 切符賣場. 鐵道.

襲擊破壊された北平の電車

武裝もせぬ西部線の支那兵

素質が惡い遼寧省

在滿洲里邦人は約二百名

【ハルビン發】滿洲里最近の狀況報道によると支那軍は勞農軍に對陣せるものまでも丸腰で全く武裝はしてをらない、これは西部沿線至る處同樣で武器を手渡すと反へて危險率が多いためで勞農軍よりは武裝自衞軍の方が警戒を要するからだと云ふ、武器は全部倉庫に埋藏してあつていざと云ふ場合に引づり出すことにしてゐる、武器のない兵士が塹壕を守つてゐるのだから勞農軍來襲の際で全軍見事に後退する戰法である、梁忠甲司令は「戰爭は絕對にない、近く露支交涉は、正式會議開催で解決する」と語つてゐる程勞農軍に對戰の考へは全くないものと見られてゐるチヤライノール方面には第十七旅が駐屯してゐるが、炭坑は洪水に埋沒し出炭量も極めて少く滿洲里は燃料饑饉を來してゐる、然し在滿洲里邦人約二百餘名は決して引揚げない決心で元氣は仲々盛だが、經濟的には共喰の狀態である、娘子軍は約四十數名で依然として不景氣であるらしい、西部線には黒龍、遼寧の兩軍が駐兵してゐるが、遼寧軍の素質は黒龍軍よりも惡く時に市民と問題を惹起するのは遼寧軍である、尤も滿洲里には黒龍軍ばかり守備してゐると

防寒靴を注文

【吉林發】吉林邊防副司令部では北滿國境方面へ出動軍隊の防寒用靴四萬足製造すべく吉林總工會を經て省城各靴店に對し一足の工賃四十吊文で請負はしむる事となつたが各店では國防上の需要品だと云ふので先を爭つて之を引受けて居ると政府御用紙は報道してゐる

陸氏一行歸寧

【ハルビン發】東鐵の技術的方面に關する調査を終へた南京鐵道部代表陸夢熊氏一行は東支の東西部線を視察し廿三日は呼海線に向つたが、廿五日歸哈休憩の上南京に引揚げ今後の東北四省に於ける各鐵道問題に關し一定の方針を立てる意嚮である、一行技術者は皆の京漢其他の各鐵道に就職してゐたものを含んでゐると

八面相 投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以內のこと

虚榮の奴隷

沙河口　改進黨員

整理緊縮節約なる語、盛んに喧傳されつゝあり、節約なる語等の最も欣とするところなり、然れども果して實行されつゝ有りや敢て市民諸君に御尋ねす、吾人が今市の一角に立つて觀る時そこに餘りに不言行一致に呆れざるを得ない、卽ち吾人は虚榮の奴隷たるの感あり、終日粒々辛苦働きし報酬も虚榮のために奪はれつゝ猶ほ依然として覺めず吾人は終生虚榮の奴隷として終らむや、吾人はこの秋に於て虚榮の奴隷なる名より脫出しなければならない、然らば先づ他よりも先んじて自分が行ふにあり、遲れるだけかゝる汚名の下に生活しなければならない、要は健全なる家庭を造り國家將來の發展を期するにある、賢明なる在滿邦人諸君よ、經濟國難打開の爲め奴隷の汚名を一掃しやうではないか、

經濟緊縮委員へ

伏見臺　一言生

一言生の言はんと欲する處のことはあの實行項目「贈答の改善」の中の「中元及歳暮の贈答を廢止すること」に包含され實行さるゝものであらうとは察しがつくが、在滿諸官廳會社銀行（特に某大會社）の上司並に直接民衆に接觸する一部下僚が偶々其職にあるが故に所謂役德として收受する物質の如何に莫大なものであるかは想像以上である、是は呉れるから貰ふのであらうが出す方も一半の責任を負はねばならぬが出す出さぬとでは結果の招來が効果に現はれて來るのを何とせう、一方は是によつて必要以上の贅澤をなし一方はこれによつて苦むでゐるのが現狀である、斯樣な不合理なことがまたとあらうか弱い藝者や娼妓の贈答ばかり八ヶ間敷干涉しこんな無駄が見逃される樣であつたら折角諸君の大きな努力も骨拔きとなるであらう、御一考を煩す所以である

南征雜錄（18）

難波勝治

墨西哥灣航行

棉花の積込を了つたのは九日の午前十一時、正午過ぎガルヴエストンの埠頭を離れたが、この北緯二十九度以北の地點から、同十度以南のパナマまで、再び千五百哩の南航を繰返すのだが、その間約五晝夜、運河を通過した後ロサンゼルス到着迄の十日を合算すれば、十五日間は船客少なく御役も比較的閑散だとあつて、この時間を利用して

西班牙語

を稽古しやうといふ議が起つた、先生は小林事務長、生徒は大野船長、中澤機關長、櫻井一等運轉士、大久保ドクトル、安東無線局長、石橋事務員、之に私を加へて合計七名である、小林君は外國語學校の古い出身で、曾て森岡移民會社の店員として秘露に在ること十二ヶ年、船乘りになつてからでも既に八ヶ年の星霜を經過するそうだ、圓滿快活で事務に熟練た江戶ッ兒であるが、始業は毎朝食後の午前九時、華氏八十度以上の熱氣を吹い明き部屋に集合して

淋漓たる

汗を拭きもあへず「ボエノス、デアス」「コモ、エスタ、シニヨール」など聲高らかに揚げるオールド、ボーイスの合唱は、餘り「ムイ、ベン」な音樂ではないが、其處に駘蕩な大洋生活に適はしい自由の天地があつて、自から殖民國日本の殖民船だといふ氣分が溢れる、十時に課業を了ると各々部署に就いて事務に忙しいが、午餐後はまた暫く甲板上での運動遊戲が始まる、最も盛なのは輪投とデツキゴルフとで、溫厚寡默の大野船長は相手擇ばず勝負を鬪はす、私は重にデツキゴルフに熱中したが、勝負事は一切見物役だ

晩餐後の

食卓はキツと花合せと麻雀、花合せの勇將は松永司厨長だが、豪氣の壯なのは中澤機關長と小林事務長とで、勢ひに乘じた時は凄じい勝方をやるが、武運拙く負けすとカイガンの山、錢かねを賭けての懸張仕事でないだけに、勝つても負けても後は大笑ひとなる、麻雀では大久保船醫が常勝軍の名を擅まにし「何分ドクトルのは總てが統計的だから喰はぬ」といはれて居る、ソレほど同君は統計に熱心で名所舊蹟の說明にも

必ず數字

がはいる「ロンドンは人口何百萬、市の面積幾方哩、テームス河の橋が幾百メートル」といつた調子で、遂にはターナーの「あらし」には幾グレーンズの繪具が使はれたとでも說き出しさう、船中君を呼んで統計博士と綽名する亦故あるかなである、三等船室での流行は圍碁とトランプ、旅熊が勢力を占めての丁々の響は却々盛んである、トランプも精々勝取り位な所で、婦人子供が入亂れてのすさびは他愛もない、その中にブラジル歸りの老夫婦があつて夫は

七十八歳

妻は七十歳、四年程前に渡航したが故あつて郷里に歸農するのだといふ、その理由には「ブラジルは暮し好い處だが何分にも佛法がない、私等のやうに年をとつては金儲けは第二で、入佛成道が肝腎です」と、善良な佛教徒らしい眞率な希望を述べて居たが、私はそれを殖民地今後の重要問題の一だと考へた、富を求めて放浪するのみが其の海外發達ではない、其處に何者か中心的理想と信仰とがあらねばならぬ、迷へるイスラエルをカナンの地に誘導したのは

モーゼの

偉大な人格と信仰とであつた、ウイリヤム、ペンやセシルローヅの精神が核子となつて始めて新英州や南阿に堅い殖民的基礎が樹立されたので、この因果關係は形式に於てこそ相違すれ、時代の變遷に依つて毫も輕重さるべきでない【寫眞は洋上のマニラ丸一等船客と船員】

滿日地方版

奉天

全滿を股に大詐欺を働く 蘇家屯から逃亡して陳相屯に來て捕はる

本年四月渡滿した一邦人が北は哈爾賓南は大連、青島を股にかけ大詐欺を働き廿四日安奉線陳相屯驛に於て逮捕された事件がある

原籍長崎縣南高來郡神代村前科二犯前田啓治(三五)は内地で相場に失敗して本年四月來滿し六月初旬新義州某旅館において四十圓の詐欺を働いたのを手始めに本溪湖金細工屋で廿八日奉天春日公園附近某旅館に詐欺を働いた上八月哈爾賓に高飛し同地の金融會社勤務で前田の知人米屋某から二百圓を借り受け九月南下して普蘭店に至り同地某料理店に到り三日間も滯在しその料金は大連で支拂ふからと稱して藝妓まで連れて赴連し鑛西旅館に二日投宿しそのまゝ藝妓を置き去りにして青島に渡り同地でもこの手段で二百圓の詐欺を働き十月上旬再び大連に舞ひ戻り花屋ホテルに三日間投宿し一四圓を支拂つて本月十四日蘇家屯料亭高とめ方に來り

自分は撫順の地方事務所次席中島清といふものであるが妻子は病氣で内地に歸省し居り自分も内地に歸るために十日間の暇を貰つて一先づ友人と大連に行き歸撫の途中蘇家屯まで來て乘り換へることになつた、しかし時間も遲いから留めて貰ひ度いと申し込んだので同料亭でも之を信じ同夜はそこに止めたしかし前田は一向歸撫する模樣もなく怪しいとは思つてゐたがその間言葉巧に欺いて十日間も流連け廿四日一寸散歩して來ると稱して外出しその足で安奉線を線路傳ひに徒歩で陳相屯に來た處を逮捕されたもので目下引續き取調中であるが彼はこの外大石橋、鞍山、遼陽にもこの詐欺に引掛つたものある模樣で彼は鼻下に美髯を貯へ一見堂々たる紳士風で各地に於ても全くその言を信じられてゐたらしいと

支那美術展

現在北平において有名な畫家書家彭蘇家の作品五百餘點の展覽會は廿六、七、八の三日間當地滿鐵社員俱樂部に於て開かれるが、書には宣統皇帝の師陳寶琛氏や康有爲王搟唐その他名士のものあり畫には日本人の好む白石、陳年、王震氏等現代一流畫家の作品を希望者に安く頒つ由又奕南愚氏の彫刻はその妙技人をして驚嘆せしめるものがある猶以上の作品は數日前瀋館の宮殿に於て開き好評を博したもので歸平の途中附屬地でも三日間開き安く頒つことゝなつてゐる

あつた、因に此の方法に依り施工するときは總工費一萬五千圓の負擔に對し約三割の減額になると

列車を妨害

廿四日午後二時五十分頃撫樹臺、蘇家屯間の上り線路上に直徑三寸位の小石を載せ列車の運轉を妨害せるものあり之を守備兵が發見し事故を未然に防止することが出來たが目下犯人嚴探中であると

田中男追悼會

奉天地方事務所、居留民會、商工會議所並に山口縣人會の發起で廿五日午前十時より公會堂に於て故田中義一男の追悼會が盛大に執行された、太田地方事務所長、西尾民會長代理、野原郵便局長、其他名士多數の參列あり市中各寺の僧侶も集まり讀經し太田所長弔辭を述べ午前十時四十分頃散會した

長唄喜音美會

喜音美會では廿七日午後五時から浪速通赤十字支社樓上に於て第四回長唄演奏會を開くことになつたがその番組左の如し

松の綠(千代惠、常喜代、とき子)外記猿(晉七郎、常喜代、常喜代、千代子)五郎(うめ子、男子、千代子)初子の日(光子、晉一郎)初しぐれ(きく代、常喜代、美津子)鞍馬山(晉二郎、常喜代)松の翁(千代子、常喜代、ぬい子)都鳥(晉五郎、常喜代、千代子)君の庭(美津子、常喜代)蓬萊(晉三郎、常喜代、千代子)吾妻八景(うめ子、晉一郎、柳子)淺妻(ぬい子、常喜代、美津子)楠公(晉四郎、常喜代、光子、美津子)連獅子(晉一郎、常喜代、晉三郎)秋色種(晉一郎、米子、晉六郎、晉五郎、常喜代、ぬい子、千代子、美津子)

專用電話の移轉料 便宜を圖る

先に奉天取引所組合員から新廳舍内專用電話の移轉料免除若くは輕減方につき當局に陳情してゐたが之に關し大連遞信局に於いては取引組合の負擔額の重大なる點に同情し法規解釋の許す範圍で出來る丈けの便宜を圖る事に決定し、現在の取引人箇々の所有電話を統一して一箇の名義に切替へ然る後移轉請求を爲すときは不用部分となる線も之を利用し架設費輕減となるので其の手續きを採るべく指令が

十一月一日午前十時から同校講堂に於て擧行し式後生徒の成績品展覽會を開く由

◇

郵便局員同好會では廿六、七の兩日江島町郵便局俱樂部に於て菊花展覽會を開催し一般の來觀を希望すると

◇

過般來青葉町に新築中であつた出雲大社教會所は今回愈落成したので廿七日午後二時より遷座落成式を行ふと

◇

松本奉天郵便局電信課長は今回遞信副事務官六等に榮進し轉勤することゝなつたが後任には大連郵便局電信課主任岩本宗太郎氏が着任すると

◇

大孤山の爆破大慘事件のため白井奉天鐵道事務所營業長は所長代理として二十五日出發し弔問した

◇

來る十一月四、五の兩日滿鐵俱樂部に於て滿鐵社會課主催小谷まさる氏の童話會及び婦人講演會が開かれるが四日は兒童のため五日は婦人のため開催される由

◇

市内千代田通り四番地錦通銀號店員王鎮新(二八)は金票買のため奉票二十萬元を所持して四平街に赴く途中二十三日午後十一時五十分頃下り十五列車が中固驛附近に差掛つた際その中十萬元何者かに掏摸取られた

◇

城内陸軍學生隊は二十七日より小東門外講武堂射撃場に於て實彈射撃を行ふ由

人事

▲龜岡滿鐵經理課長 廿五日開原へ
▲江崎同用度課主任 同上
▲出口玉仁三郎氏 廿五日過奉安奉線にて内地へ
▲關東軍司令部職史旅行團第二班十名 廿八日撫順より來奉
▲三重縣會議員一行十名 廿七日安東より來奉廿八日遼陽へ
▲天勝一行 廿五日鐵嶺より來奉

町の便り

奉天高等女學校では廿六日午後二時から同校々庭に於て武内中國女子師範生徒と對抗バレーボールの試合を擧行した

◇

當地公學堂創立十周年記念式は

長春

金融組合を設立 補助金は五萬圓見當

長春に於ける金融組合設立問題に關して源田關東廳財務課長は二十三日來長二十四日午後一時から領事館に於て有力者を招ぎ意見を聽取し同夜歸長したが、仄聞する所に依れば長春は人口の割合では廣大なる背後地を有し吉長吉敦並に東鐵と接壤する重要地點であるから關東廳も他地に比し比較的重要視し補助金は五萬五千圓見當にする模樣である向當地商工界の有力者等は右財務課長の意見に依り二十五日午後一時から地事會議室に集合し打合せする所あつたが、その結果金融組合實現は焦眉の急となつてゐるので直に實現に着手し先づ會議所が中心となつて加入者の申込みを受け之が選定をなしその他理事者選定等に關し關東廳に具申する由

蛙鳴集

奉天醫大助教授 辻忠治

十一、中國昔の試驗制度

滿朝以前にありては、書生は只漢文の力により、所定の試驗を經て官途に採用せられたるものなり之を科擧の制と云ふ。以下此試驗制度につき逐次說明する所あらんとす。

一、縣試(知縣の行ふもの)府試(知府の行ふもの)院試(省城より學院を派し行ふもの)書生の最初に受く可き試驗にて、右の中何れかに合格せしものを生員と云ひ初めて次列科考以上の試驗に應ずべき資格を得たるものなり、此處に佾生(佾は小旗なり、旗を持ちて自己の生員に非ざるを示すより起る)と稱するものあり、之は生員の資格に洩れ優驗生の位置にあるものなり。

二、科考 に應ずることを得、是生員は歲考と呼ぶ毎年生員の試驗を試む小試驗を經て子、午、卯、酉の年(即ち三年一回)に行はるゝ。

亦學院の試驗する處にして、此試驗に合格して始めて秀才(學位)と稱せらる。秀才は優劣により五つに分たれ、之を五貢と云ふ。即ち

・優貢 秀才中の優秀なるもの
・拔貢 優貢に次ずるもの
・歲貢 暫く廩生として年二十四石の米を給せられ、數年修業して獨立の地位を得たるもの
・副貢 鄉試に應じ合格せし者の次に名を列する補缺秀才
・恩貢 年老いて皇上の大典に遭ひ貢生を恩惠せられたるもの

是なり。

秀才は同じく子、午、卯、酉の年に於て省城に出で貢院(受驗員の全部を一室一人づつ收容するやう設備したる大規模の試驗場にて南京にありしものは實に二萬以上の室を有したり)に於ける省城主宰の

三、鄉試 に應ずることを得、此試驗に合格せしものを擧人(學位)と云ひ、特に第一位を解元、第二位を亞元第三位を經魁と稱す。

此處に監生と云ふものあり、入兩を京師なる國子監に納め、鄉試に應ず可き資格を得たるものなり、但し監生は京師に於て鄉試に應じ、其試驗場を特に北闈と云ふ

擧人にして子、午、卯、酉の各翌年京師に於る

四、會試 に合格せしものを進士(學位)と稱し其第一位を會元と云ふ。進士にして欽點の

五、殿試 に合格せしものを翰林(學位)と稱し第一位を狀元第二位を榜眼、第三位を探花と云ふ。

傳へて曰く皇上此三人に金花を賜ひ、銀鞍白馬煙花の巷を遊行せしめ、宴を瓊林苑に賜ふと。

以上は就官の正途なるも外に多年の功勞により陞官するもの、金にて官位を購ふ捐班なるものあり。

附 試驗と惡手段

・關節 試驗官に賂して合格させて貰ふ手段なり、試驗は番號によるを以て試驗官は本人の名を知る能はず、よつて本人は答案中に自己の姓名を巧に含ませ試驗官をして夫と覺らしむ。小說燕子箋の鮮于佶は試驗官に賂して番號の改竄を賴む。

・槍手 全く本人に代つて入場し受驗する手段にして多大の報酬を受く

・聯號 作文、作詩、各獨特の學あるものに依賴し、數名一處に受驗の法を取るもの。

・傳遞 貢院の中七八人を一班とす、此數人が連絡して答案を傳達する方法。

以上は受驗の奸惡手段なるが、尚往年此弊の甚だしかりしことは廣東に於ける闈姓番攤と呼ぶ一種の賭博によりても大體を窺ふことを得可し、是は優秀なる受驗員の姓名を賽の目的物とし、試驗官に多額を贈賄し、自己の買ふ某姓を合格せしめて貰ふ一種の賭博なり闈は試驗場、番攤は番號による彩票、

鞍山

邦人五名と華人卅名が殉職 尚ほ支那人一名の死體不明 大孤山爆發事件

二十四日午前九時二十分突發せる大孤山未曾有の大慘事に就ては本紙の逸早く報道せる處であるが即死せる日本人五名の外中國人遭難者の數に就いては判然せず二十四日夜從事員全部の點呼を行ひ取調べた結果、當時現場にあつて作業して居た中國人は五十五名と判明し内二十五名は重輕傷を負ふて滿鐵醫院に收容し殘り三十名の中二十八名は無殘な死體となつて現はれ更に二十五日朝一個を發見し今一名の行方不明者に對しては引續き發掘作業中であるが、二十五日夕刻に至るも發見されず或は爆發の際吹飛ばされて微塵となつたか又は地深く埋沒されたものらしく今の處發見の見込が立たぬと言はれて居る、結局液體酸素爆破採鑛の最初の犧牲となつた者は日本人五名支那人三十名の計三十五名であるが日本人五名の中鞍山在住者四名の原籍及略歷は左の通りである

松木島下潮田二番地

一、原籍愛知縣幡豆郡一色町大字深見 福一(二七)

縣立中學を中途退學して徵兵に合格し滿洲獨立守備隊第一大隊第一中隊に入營して軍曹となり昨年滿期除隊と共に入社したもので家庭には妻あり

一、原籍長崎縣西彼杵郡香燒村一九五五番地 山中繁一(二三)

福岡燃料廠技術員養成所卒業後龍山步兵七十八聯隊に入營本年五月退營と同時に入社

一、原籍島根縣簸川郡西濱村大字大池一六二九番地 小原孝一郎(二九)

海軍に志願して三等兵曹となり昭和二年末退艦して入社同君は柔道二段水泳一段の運動家

一、原籍靜岡縣小笠郡原谷村木二〇八〇番地 守屋增平(二九)

大正十三年六渡滿後間もなく入社家庭には妻子二名あり

邦人殉職者けふ葬儀 葬祭場にて

日本人遭難者の遺骸は大孤山俱樂部に安置され廿四日夜は遺族及友人等に依つて濕やかな通夜の第一夜は過され二十五日午後一時同地發の運鑛電車にて鞍山に運ばれ火葬場にて荼毘に附し同夜遺骨は更に大孤山に送られたが葬儀は二十七日午後三時卅分から葬祭場に於て執行される事となつた

華人殉職者の盛大な葬儀 採鑛事務所コートで

大孤山の爆發に殉職せる支那人從事員二十九名の葬儀は二十五日午後二時三十分から大孤山採鑛事務所西方テニスコートに於て執行された、犧牲者二十九名の柩は正面に安置され鞍山實業協會長、地方事務所一同、振興公司總理于冲漢、大孤山採鑛所其他より寄贈された花輪は所狹きまでに並べられ縷々として立ち昇る香煙は晚秋のそよ風になびきて淚新たなるものがあり定刻遺族及加藤實業協會長、阪元輸入組合理事、增田、石川、三浦、仲各地方委員、岡部商友會長野尻、野村兩青年團代表、渡邊奉每支局長、鎌田于兩振興公司總理其他有志多數參列し支那導師數名の讀經によつて式は開始され夫より昇表、燒紙、于冲漢氏祭文偶氏代讀次いで遺族及參列者代表の燒香があり式後鎌田氏は久留島總局長に代つて參列者に對して挨拶する處があり嚴儀裡に三時半終了した

安東

模擬攻防演習 明治節に在鄕軍人が

來る十一月三日明治節には當地に於て菊花會其他各種の催しあり非常な賑はひを呈する筈であるが、安東在鄕軍人會では當日在鄕軍人會創立記念日に相當する爲め壯烈なる模擬攻防演習を行ふ事となり目下各係員は準備に忙殺されてゐる、參加部隊は安東守備隊、在鄕軍人會、安東中學、大和校各最高級生等で其數約千五百名である、當日は午後零時三十分大和小學校庭に於て動員召集を行ひ南北兩軍に別れ市中行軍に移り午後二時半より安東驛を中心として壯烈極まる大戰鬪を開始するのである

家庭出張作業 鮮人授產會で

安東地方事務所社會係の事業として居る鮮人授產會は日を追つて進展しつゝあるが今回各希望者の求めに應じて家庭出張作業を開始する事になつた、種類は子供服の新調多物の仕立直し其他で出張時間は午前九時より午後四時までとなつてゐる申込所は地方事務所社會係で料金其他は其都度相談に應ずると

社會係の兒童設備

安東地方事務所社會係に於ては今回兒童の放課後に於ける室内運動娛樂及び交友機關に供し傍ら社會的教養並に訓練に資する目的にて左の如き設備及び事業をなす事となり山本社會主事は二十四日午後手島大和校長に會見し種々打合せをなす處あつた

一、娛樂、卓球、闘球、輪投げ
二、讀書室
三、童話室(每週土曜日午後三時より約一時間)
四、兒童英語(山本社會主事擔當時間は同上)
五、レコード鑑賞會

會員は當分の間百名内外として會費五錢を徵收し會場は安東俱樂部ホールを充當する尚朝日校は明年から開始する計畫中であると

支那人が贓品所持 竊盜犯人逮捕

鴨綠江下流三道浪頭駐在所巡查が二十三日午前出帆の大連汽船所有海寧丸乘客の所持品檢査の際一支那人が日本物衣類を所持せるを以て本署に通報あり本署に於ては木原司法主任、余越警部補以下總動員にて警備船鎭江丸に乘船直に出動取調べ見るに右所持品は去る十九日四番通秋山某の盜難された品と判明したので該船客を嚴重取調べたる處同人は犯人でなく唯竊取品の運搬を依賴されたのみであると申立てたが不審の點あるを以て引續き調べるに犯人は安東舊市街の某地點に潛伏し居る事を突止めたので同人の所持せる現品二十九點價格五百圓程を押收引揚げ直に支那官憲に右の旨を通知し日支官憲協力犯人檢擧に努めた結果犯人の内一名を逮捕し二十四日本署に引致し木原司法主任取調中であるから此二三日中には共謀者も全部一網打盡に逮捕されるものと見られてゐる

吉林

林總領事來る

奉天總領事林久治郎氏は松浦書記生を隨へ齊々哈爾、哈爾賓等北滿各地を巡遊して二十三日午前十一時三十五分着列車で來吉、石射總領事、栗野公所長、羅交涉署科長劉省政府秘書等日支兩側要人並に吉林在任時代の舊知多數に迎へられ驛貴賓室に於て少憩、午後十二時三十五分發の吉敦列車にて敦化に向つたが、吉敦出邊技師長東道した外、熙吉中の三浦關東廳外事課長も同行したが二十四日吉林に引返し名古屋館に投宿、二十五日夜は支那側の招宴に列席し二十六日午後零時十五分發列車にて離吉歸奉

木材組合長 吉武氏が就任

既報吉林木材組合長三ケ島氏の辭任に依つて再習の結果吉武常一氏が選擧せられたが同氏亦就任を肯ぜずして未決のまゝ散會したのであつたが、同氏が何處迄も固辭するとなると事態は益々紛糾を極むることゝなるので、其後同氏も已むを得ず就任を承諾した由である

在鄕軍人會 明治節の催し

吉林在鄕軍人分會では來る十一月三日の明治節當日は帝國在鄕軍人會創立記念日に相當するので例年の如く記念式を擧行し且つ公主嶺獨立守備步兵第一大隊附淸水少佐の派遣を得て軍事講演會並に劍道會を催すべく計畫して居る

學校と家庭

吉林尋常高等小學校では廿五日に生徒の父兄保護者の參集を求めて授業參觀の外各生徒の成績や性行等につき注意を與へ以て敎育上の效果をより以上擧ぐるべく學校と家庭の密接なる連繫を圖つたが今後は每月十五日を期し之れを行ふ由

營口

燬房据附と火災豫防 實地に指導

多期煖爐の据付につき火災豫防の爲中原保安主任其他は各戶につき左記各項につき實地指導をして居る

一、火災の虞ある個處に煖爐を据付けざること
二、不完全なるものを使用せざること
三、煙突の取付を完全にすること
四、鑵目は三寸以上押入すること
五、接觸個處は不燃物を以てすること
六、先端は軒椽より三尺以上突出せしむること
七、破損又は破損の虞あるものを使用せざること
八、掃除を十分にし煤煙を飛散せしめざること
九、坑及煙突を完全にすること
十、石炭殼の投棄に注意すること

對露時局研究

支那側中等學校では教員連の勸めにより學生の對露時局研究會なるものがうまれ每週水土の兩日開會會場は中學校、師範學校、水產學校を交互に充て蠡に馮庸大學と東北大學とが義勇軍を組織して出征したるに倣ひ義勇軍を組織し國事に盡すことを決議し同志のものを募集中である

靖海號は歸港

漁業總局の沿岸警戒船は多寵り準備の爲漸次引揚げ中であるが安東方面に警戒に行つて居た靖海號は既に去る二十一日歸港したが本月下旬までには全部引揚げ歸港するであらうと

今日の案内(二十七日)

△弓道大會延期 本日開催の豫定であつたが會場完成せざる爲め無期延期となつた
△菊花展覽會 衛戍病院に於て秘藏培養の菊花全部を陳列一般同好者に公開すると午前九時から午後四時まで

警察署向上會

營口警察署では二十八日午後六時より講堂に於て第五回向上會を開く筈

撫順

金森執行委員の除名を可決 役員は總辭職して改選 撫順農會の紛糾

既報の如く二十四日午後九時未曾有の紛糾裡に散會した撫順農會臨時總會は事態有耶無耶に葬り得ざる事情あり且つ多忙なる農民が日々を替て更に總會を開催する事も故障あるので更に午後九時二十五分再開絕對多數決にて

一、金森貫一の執行委員たる事を罷免する事
二、金森を農會より除名する事

を可決次で、この紛糾の責を負ひ農會長山上吉藏氏以下中島右仲、古賀初一、大江維賢氏等の役員は總辭職する事となり新評議員の選擧を行つた結果純勞農黨たる川村芳男、山崎亮作、淸水彙太、皆川俊一、佐藤甚左衛門、竹永九郎、井上文太郎・市川文四郎の八氏當選、引續き新農會長の選擧に移り會長川村芳男、副會長皆川俊一、幹事山崎亮作の各氏就任更に同問題の善後策員として前役員たる山上、中島、古賀、大江の各氏と新役員の内から川村、淸水、佐藤、山崎の八氏選ばれてその衝に當る事となり尚撫順農會の爲め終始誠意を以て當れる山上、中島の二氏を顧問、右三氏と古賀初一、大江氏の四名を相談役に推薦する事となり且つ下肥處分執行委員長に淸水、同委員に佐藤、山崎氏等當る事とし種々今後の對策に就き熟議を凝らし二十五日午前二時半と言ふ眞夜中散會した

劍道大會開催

大河廟派出所駐在中島警部補は柔道二段劍道初段の熱心家であるが村落駐在派出所員は月一回乃至二回の定期招集の外稽古の機會が少いので種々方策を講じて居るが今回管內西部派出所員の劍道大會を二十三日同派出所に於て催した本署よりは青木課長、古市教師出席集る猛者三十餘名で一等山下巡查二等古閑巡查、三等大石巡查等であつた

黑猫の盜難

二十五日午前二時より六時までの間市內西一番町二十九番地カフェー黑猫こと大浦仲平(三)方に泥棒が忍び込み蓄音機一臺時價五十圓その他掛時計等合計百圓のものを竊取逃走、犯人不明

婦人護身術 山田氏が指導

滿洲柔道界の巨星大連の山田六段は二十七日來撫を機とし二十八日は撫順高女の爲二十九日は永安臺新道場で一『婦人護身術』を教授すると、時間は兩日とも午後一時から三時まで一般に無料開放する故多數出席を希望すると

貔子窩

發展する養蠶業 桑園も改善

近年著るしく發達して行く當地蠶業界は桑園の擴張に於て將又收繭に於て加速度の進展をなしてゐる本年度の家蠶收繭二千五百餘貫一萬三千餘圓にして昨年度の千六百貫八千餘圓に比し九百貫五千圓の增收を示してゐる、從來の支人養蠶業者は徒らに桑園擴張にのみ努め之が管理を完全にせざる爲め甚だ面白くない結果を得て居たが、近來漸く目醒めて小規模の桑園を以て最大の成績を擧ぐる事に努める樣になつた桑樹も二、三、四年生位のもの最も多く茲二、三年後には充分の生產能力を發揮し移植者も增加し既に民政支署に翌年度の申込數九萬本に達し收繭一千餘貫の增收見込である、翌年は夾子附近に何人にも實施し得る稚子に依る簡易飼育場を設け實試する等之が普及に努めて居るが近く移住する農事會社の農民等にも相當の飼育者あるべく其曉には關東州に於ける第一の蠶業地として將來を期待されるに至るであらう

鐵嶺

新臺子の陸橋 十一月末完成

新臺子驛構內交通事故防止の爲め今年漸く認可となつた大跨線橋は本月中旬より工事に着手したるが十一月末には完成の見込である

臨時線敷設

今夏水害の爲めに破壞された舊范河の鐵橋は九月以來臨時線を敷設し單線運轉とし復舊工事を進めてゐたが、最近の滿鐵貨物輸送は空前の繁忙を示し工事個所の單線運轉は輸送能率を阻害すること著しきを以て更に臨時一線を敷設し復線と爲すべく目下工事を急ぎつゝあり完成すれば列車の運延は免れ輸送は圓滑となるであらう新臺子新城子間の單線運轉個所は既に復舊した

俱樂部の經營 協議會を開く

鐵嶺に過ぎたる物とまで言はれた滿鐵クラブも愈々竣工し近く工事請負者と滿鐵との間に引繼ぎが行はれ盛大な開館式が擧げられる模樣であるが何分にも大規模な建物の事とて其經營並に維持には非常な努力を要するので廿五日午後一時から地方事務所に於て滿鐵各箇所代表者相寄り經營方法に就ての協議會を開いた

藥劑員後任

鐵嶺滿鐵醫院に十有餘年間勤續せる藥劑員小俣祥次氏は今回辭職し鄉里で餘生を樂しむ事となつて後任は左の如く發表された

衛生研究所職員 柴田 智機
命鐵嶺醫院藥劑員

論評飜譯刊行

當地商工會議所では過般の日支衝突事件に方り支那新聞紙が曲筆暴論を逞しふして民心を惑はせ之れを日支經濟に結びつけて排日の好材料と爲しつゝある幾多の支那紙論評を飜譯して一冊とし近く刊行すると

公判延期

二十四日開廷の筈であつた滿洲銀行對鐵嶺シンジケートの續公判は又復延期となり來月開廷となつた

遼陽

ピストル强盜に勝山校長襲はる 現金時計等を强奪して逃亡 大官橋附近の路上で

まだ宵の口の二十四日午後六時四十分新市街の關門たる太官橋西南約八十米突の路上を實業補習學校長勝山信三氏が洋車に乘り新市街より自宅への歸途その行手に突如二十七、八歲の一怪漢現れ俺は官憲の者だが調べる筋ありと稱し理由なく身體檢查をなさんとするので勝山氏が一喝した處怪漢は拳銃を擬し金票五十圓在中の蟇口と時價八十圓の金側時計及び鎖等を强奪し製油工場へ通ずる鐵道線路を越へ逃走、急報に接した杉町警部は司法係數名を隨へ現場に急行したが、遂に賊を逸した

中等學生の抗露大會 大々的に宣傳

遼陽縣高級中學生發起で第一初級中學生約八百名も參加して廿三日抗露大會を開き此の際民衆の輿論を喚起し抗俄宣言の宣傳をなすべく數種の色紙に左記要項の宣傳文を印刷各要所に貼付したる外市內及び部落に撒布することにした

▲非戰公約を破壞する露國を打倒すべし
▲洪水猛獸的の共產黨を除去すべし
▲中國々民黨の革命外交を堅持すべし
▲東支鐵道の無條件回收を實行すべし
▲農工商學共聯合して外交後援を振作すべし

大孤山の實地檢證

遼陽領事館八ケ代司法領事、森檢事々務取扱、泉司法主任は廿五日急行で大孤山爆發事件の實地檢證に出張した

在鄕軍人總會

遼陽在鄕軍人會では十一月三日の明治節當日午前十時から遼陽商業學校講堂に於て總會開催、正午から銃劍術の團體競技を執り行ふ參加團體は工場、機關區、驛列車區、地方、警察、紡績の六組である因みに昨年は警察組が優勝した

工兵隊の演習

遼陽駐箚工兵隊では左記日割に依り演習を行ふと

▲二十八日から三十一日迄同隊作業場附近に於て爆破演習
▲十一月一日首山射擊場に於て實彈射擊
▲二日から七日迄同隊作業場附近に於て爆破演習

記念賣出し

遼陽本町の梅田吳服店は廿六日から廿八日迄三日間十周年記念賣出しをなす

山田刑事入院

遼陽警察署の高等係山田刑事は二十五日チブスと確定滿鐵醫院へ入院した

開原

戰鬪射擊演習

守備隊第二大隊の戰鬪射擊演習は二十四日より二十六日まで平頂堡に於て擧行された參加中隊は撫順、奉天、虎石臺、開原の四個中隊にて開原中隊よりは勤務の關係上每日四、五十名宛參加した

渡邊獸醫部長來開

關東軍獸醫部長渡邊一等獸醫正は二十七日十四時五十分着列車にて來開直に憲兵隊の軍馬を檢查し二葉に一泊翌二十八日守備隊の軍馬を檢查し同日午前十一時五十五分發特急にて鐵嶺に向ふ筈

本溪湖

秋季招魂祭

二十四日午前十一時より神社山麓に於て執行されたるが式場は紅白の幕を引廻し中央に祭壇を設けられ參列者は守備隊、警察官、在鄕軍人、學校生徒其他一般在住者にて齋主木神官により式は開かれ各團體代表者の祭文捧讀玉串捧呈等ありて嚴肅裡に終了した

電燈祭の壯觀

電燈發明五十年祭に際し煤鑛公司にては神社拜殿戰蹟記念碑及び驛前廣場等にイルミネーションを裝置し祝意を表したる爲め非常なる美觀であつた

第四回 滿日勝繼碁戰(湯淺氏一回勝二回目)

先相先先番 宮武喜三太氏
湯淺 唯二氏

○六六トの八の處粘ぐ
●一二七ルの十五の處粘ぐ

新案特許
No 87694

フェルトカラー

純毛洗濯・防寒不用
一冬一本

粗悪なる類似品あり
新案特許第八七六九四
號フェルトカラーと
御指名願ひます

關西代理店

大阪市東區瓦町三丁目　石田帽子店　振替大阪七九九二番
大阪市東區安土町四丁目　トミヤ河井商店　振替大阪四〇九三番
大阪市東區北渡邊町　和田本店
大阪市東區谷町三丁目　加藤竹商店　振替大阪六九三七二番
大阪市東區北久寶寺町四丁目　大一商會阪田晉松　振替大阪五九三八五番
大阪市東區博勞町一丁目　松下善商店　振替大阪四八七一番
大阪市東區京橋二丁目　藤原帽子店　振替大阪八〇一四番
大阪市西區靭上通三丁目　兒玉竹平商店　振替大阪二一〇四三番
大阪市東區内平野町一丁目　阿部清商店　振替大阪二一四〇番
大阪市東區北久寶寺町四丁目　ヒラタ雜貨店　振替大阪六八五五〇番
京都市寺町通松原南　柴田政本店　振替大阪二一〇一番
名古屋市南區熱田市場町　横久商店　振替名古屋八四一二番

秋の行樂には
是非とも流行の
鳥打帽子を
召しませ

賜天覽御買上之光榮

ユニオンカーボンペーパー
大學複寫紙
專賣特許

ピクター複寫紙
發賣元
カーボンペーパー株式會社

BIOFERMIN

整腸消化劑
ビオフェルミン

腸管内の殺菌作用
腸機能の保護作用

を營むビオフエルミンは又同時に腸内澱粉及蛋白質を消化する作用を有し、腐敗、毒素吸收等による中毒症を豫防しますから腸疾患の合理的治療及豫防劑として全國知名醫家並に大病院に於て賞用されてゐます。

急慢性腸カタル、醱酵性下痢、消化不良、鼓腸、常習便秘、乳兒綠便、小兒腸疾患、

その他自家中毒より來る慢性腎臟炎、動脈硬化症の治療と豫防並に健康増進の効果あり。

錠劑と粉末、全國知名藥店にあり。

發賣元　大阪市道修町　株式會社武田長兵衛商店
製造元　神戸市二番町　株式會社神戸衛生實驗所

定價　家庭用　二十錢より　二圓迄　携帶用　三十錢　五十錢　一圓

本舗　東京　大阪　堀内伊太郎

全國各藥店にあり

純良無臭
眼鏡印

虚弱保健に!
病氣豫防に!

經濟的
滋養强壯劑として
一日分の營養素が
僅か金三錢で
得られます

ヴイタミンA及Dの
含有量第一

(全國著名藥店に販賣す)

大阪市道修町　伊藤千太郎商會

日曜ページ

國家將來に憂ふべき物質文化の餘映

避苦享樂は社會の自滅 潑剌な青年意氣が必要

文學博士 瀧澤爾氏談

青年の全身には青春の血を湛え、潑剌たる意氣を擁し、そして其の血その意氣こそ進步向上の要素である。其の血の漲る所其の意氣の向ふ處何ものも打ち挫かねばならぬ覺悟があつてこそ青年としての生命であり、人生の意義があるのである。現代の世潮は物質文化に溺れてすべて科學本位

唯物萬能 に陷つて彼我ともに虛榮享樂の夢を見てゐるが、虛榮享樂は一時の快感を味はふに過ぎない、寧ろ文化は人生を呪ふ惡魔であると云ひたい。素より文化の餘澤は我々に非常な便利を與へ又非常に勞苦をも省いてくれる然し人間は生きるものであり動くべく形造られたものである。他動的に動くべく造くられた器械ですら動かされずに放棄されたならば銹を生じ腐蝕して遂に用をなさなくなる。況して自ら動くべく形造られた人間が文化の餘澤に眠んで避苦享樂に耽つては自滅を招致するのは當然の結果である。文化萬能を禮讃する

有產階級 の人々は寒暑を避け、二重ガラスの溫室に起居して常に滋味を攝取して病めば名醫の診療投藥を煩してゐるが、多くは滋養過多に因する疾病の爲に無爲無能の裡に人壽を完ふせずして世を辭する。斯くの如くして人生の意義は何處にあるか、而も其の本能を盡さずして世を辭するのはこれ文化の餘映でなくして何であらうか、憾ては國家の中堅となるべき青年は聖世に生れた身として文化を充分に利用するがよい、然しながら文化に心醉して其の餘映の爲めに青春の血と意氣を失はざらん事を國家將來の爲め切望するものである。

經濟國難 結婚亡國の日本

結婚費が多すぎる 社會局調査の各國との比較

秋も更けた昨今結婚のシーズンとしてお目出度い御家庭も多い事と思ひます、日本では結婚費が多すぎると云はれて居りますが、それは他國に比してどんな率を示してゐるかを調べるとなる程之では多すぎる處の事ちやありません、即ち內務省社會局の調査によると

	年收一萬圓	年收二千圓
英國	八分	一割
佛國	一割	一割
獨逸	一割	一割
米國	二割	二割
伊太利	四割	四割
西班牙	五割	七割
露國	八割	八割
日本	二〇割	二五割
支那	三〇割	三〇割

之によれば何と我が日本の結婚費の多い事ではありませんか、しかも年收一萬圓の家庭のそれが二十割に對する年收二千圓の

家庭では 二十五割と云ふのは如何に我が日本の結婚には無駄な金を使用してゐるかゞ分ります、他の國ではスペインが五割に七割と云ふのがありますが、それにしても二割の差がある丈けですのを見ても東洋では一たいに莫大な金を結婚に使用する事を示して居ります、なるほど支那人は結婚に使ふ爲めにお金を稼ぎ貯めると云はれる通り日本人より結婚を重んずる事が分ります、地味な國として英國ではさすがに年收の八分乃至一割丈けを使用するのを見てもその

國民性が 分ります、ブルジョア國の米國でさへがせいぜい年收の二割丈けを結婚に使用して居ります、之等の事を考へると貧乏國で借金國の我が日本では當然もつと結婚費を節約する必要がありませう結婚の爲めにお金を貯めるにしてもその一部分を結婚に使用して大部分は結婚後の入費の爲めに使ふが賢明と云はねばなりますまい勿論結婚は人生中の重大事であり、最も華やかな事件には相違ありませんが、それが必ずしもお金で得られるものではありません、此の結婚費を半分にしたにしても西洋人よりも

華かな式 が出來ると思はれます、經濟國難だ、緊縮してと云ふ時、危ふく滅亡までされかける程公私經濟の行きつまつた日本としてもつと簡單に結婚式を濟ますが良いと考へられます、でなければ結婚亡國のそしりを招くかも知れません。

見事の中央公園の花壇

衛生的なお臺所の造り方 (三)

金井章次

構造に就ての一般的注意

細部に亘る前に一般的な注意を申し上げ度いと思ふ。

イ、鼠の侵入を防ぐ事 木材を使用する個所を尠くする。例へば壁の腰羽目や巾木の如きは、時に鼠に住家を作つてやるやうな場合がある。壁は煉瓦コンクリート或はタイル等にして、木材を用ひる個所を出來得るだけ尠くする。瓦斯、水道等の配管孔を充分に注意して閉鎖する事です。殊にお臺所の排水孔は下水管に接續してをる爲め、下水から登つてくる鼠類を防ぐ爲には金屬製の「落し」を附けて置く方が良い。

ロ、蠅を防ぐ事 夏期、お臺所の戶口や窓には金網戶を附するのは無論であるが、外部からの出入口は、戶扉を外開きにし度い。內開きにすると出入の度毎に、蠅を內部に誘導する機會が多い。お臺所には自然閉鎖を採用し度い。お臺所の塵捨箱は金屬製や陶器製の蓋のあるものにし度い。

ハ、外部からの出入口 土足のまゝ外部から出入し得る土間や「タタキ」は、貯藏室迄とし、直接料理し或は配膳する場所には設け度くない。淸淨を貴む場所に、何を踏みつけたか判らぬやうな土足の儘の支那人を出入さすのは面白くない。

ニ、貯室兼用のお臺所 少し大きな臺所になると貯室兼用のお臺所のあるのを見る、殊に營業的に經營するところで、この種の弊を見易い。淸潔なお料理を客膳に供し難いのだ。尚間取りの工合で、居間や寢室の塵埃がお臺所を通らねば、掃き出せないやうなのも面白くないと思ふ。

お臺所の區分

衛生上からも亦實際使用の上からも、左の三區分を置くのが便利と思ふ。

一、貯藏
二、調理
三、配膳

貯藏室

多くの場合はお臺所の一部に貯藏箇所を設けらるゝが、之が爲めに小室を造らるゝところも尠くないと思ふ。ホテルとか病院等の大臺所となると、貯藏室だけの部屋割りでも相當面倒である。家庭向きのものに止め度い。出來得る事なれば小室でも良いから、貯藏室として一室が欲しい。出入口は二つ設け、その一つはお臺所の外部との出入口に設け、他の一ツは調理室との間に置く。內部は大體乾物類と野菜類との置き場を別にする。貯藏室は濕氣を帶び易いので、換氣孔と排水孔とを設ける。防蠅防鼠の構造とするは無論である。

貯藏室專用の「流し場」と消毒竈を設ける。其位置は貯藏室內よりも、寧ろ外部との出入口の一部に設けた方が良いと思ふ。この流し場はすべて原料品のみの洗ひ場とする。野菜類はこの消毒竈に容れて、一度晒粉消毒法をやる。魚貝類はあらごなしをこの洗布場で行つて滌漑するだけにして調理室に持ち込むやうにする。從來、普通の家庭の流し場は、茶碗やお箸等も洗へば又同時に下肥のかゝつた野菜類も洗ふと云ふ風である。之れでは飲食の淸潔を保ち難い。

いろいろな役に立つ 護羊犬の話

渡邊定次

シエパード、ドツクは一名ウルフドツク又はアルサシヤンドツクと申します極簡單に此犬の性質と飼主に絶對服從なると實用的有効なる犬にて如何なる形狀せる犬が純粹種に近きものか極めて簡單に皆樣の御分りに成る樣說明を申上る事に致します

◆ ◆

ドイツでは此種の犬で護羊犬として古くから「シエパードドツク」用として使つて來た爲めドイツシエパードドツクとして一般が認めて來ましたが、歐洲大戰の時軍用犬として使役され其効果が全世界に知られたので英米國人が千金を惜まず優良犬を爭ふて購入せし爲め獨本國に此シエパードドツクが非常に不足をして來たので一時輸出を禁じて居りましたが軍隊とか警察署とか領事館とかが正式の交涉して來たものは二三頭位の種子犬は公認の許可して居た樣であります

◆ ◆

此犬が幸ひにして日本の近き東洋の青島へ早くより渡り青島ドイツ政廳時代より警察の探偵犬又は犯人逮捕用として又軍用犬として使役せられ居りましたが其効果が非常なものでありました事は日獨戰に於て日軍の目留められたもので無線電信の古東大佐がドイツの遺物犬を集めて日本へ送り現在の千葉步兵聯隊に軍用犬として飼育訓練して居る犬の祖先が即ちそれであります

◆ ◆

日獨戰後青島が日本軍の手に渡りドイツの遺物犬シエパード、ドツクを爭ふて拾つて飼育して居りましたが何分新種の輸入がなく狹い青島の事で同族近身血族の關係か犬がダンダンと惡くなりまして一名青島シエパードドツクと申されて犬の價値が全く落て居りましたが前年日本より支那に青島を還附してより行政警察も支那に移り支那警察廳はドイツ本國より良犬三頭を輸入して警察犬として現在使役して効果を顯して居るが其犬であります擬良種が輸入せられて在來種の飼育犬が見落りのするので種子は交配をなし改良を加へ又ドイツ本國より直輸入せられ改良に改良を加へました結果本年の九月廿九日に展覽會がありました出犬を見ますると在來種の青島シエパードドツクとは全く見違へる樣な立派な犬になりました

◆ ◆

此犬の特徵は個人の飼育としては我が家を守り主人及び家族を保護し外部より强盜窃盜などが絶對に入る事が出來ない豫防する先天的性質を以て居る犬であります又使もする買物にも行きます番犬主人には忠實で絶對服從するのであります

◆ ◆

軍用犬としては斥候、番兵、連絡、人命救助、書信運搬又は訓練により凡そ犧牲的精神を以て責任觀念に富んで居り人の言を好く聞き分けて命令に從事する犬であります

◆ ◆

警察犬としては犯人逮捕搜索追擊警察護身用として偉大の効果があります又訓練に依り種々の働きをなす他犬の到底及ばざる勇と機敏と主人の命なら水火の中と雖も辭する事なく主人の身を護る事人類に對し多大の貢獻をなすは此犬より外ありません

◆ ◆

此犬の種類は我々日本人の氣質にピッタリと合つて居るので俄然我畜犬界を風靡しまして一時稍流行に墮した嫌ひありましたが今では全く實用的堅實の地步を築いて普及しつゝある事は事實であります【寫眞は護羊犬】

趣味の餘滴 ―佛式機械刺繡―

上岡帆吉(寄)

日下社會課で佛式機械刺繡と言ふちよつと目先きの變つた物を講師岡本友楠先生が沿線を講習して廻られてゐる、文字通り子供にも出來る簡易なものだ、考案後日も淺いと見えて此種の刺繡による刊行本を見かけない、最も、と社即ち銀座の方へ照會したら、岡喜久子先生のがあらうと思ふ、何にしても

◇…**面白い** 物だ惜むらくは器具を今少し丈夫にして體裁のいゝ物にするか價を最う少し安くして欲しい之は獨り私ばかりの提言でなくあの器具を購ひられた奧樣方も異口同音と思ふ、尤もこれは岡本先生の教へ料を念頭に入れないでの考へかも知れないが、私は前述の樣に思ふ、ゆくゆくはあの刺繡針も現在の物より高尙優美な物が出來て來やう、又各部分にも新しい考案が試みられると思ふ 私の居る驛へ岡本先生が見えられた時に生憎家のばあさんが安東の方へ先輩知己の不幸見舞ひにゆかれて留守だつたので取敢ず私が奧樣方の

◇…**仲間入** りしてほんの一時間ぐらゐ師事した、奧樣方と言つてもその人數は最後の晚餐會に招がれた人達程にも足らなかつた、何れも熱心に刺繡を教はつて居た此れは單に毛糸とリリアン絲とを刺繡する方がいゝ樣だ、若しリリアン絲で應用方面を廣くして刺繡して見たい御方が色の配合上在來の絹絲刺繡糸はリリアン絲には色合がないから白いのを買つて、みやこ染料かヤコブス染料などで染めるも一方法と思ふ、たとへばミレーの晚鐘など刺繡で縫つて見やうと思ふお方にはさしづめ、あのうすれゆく

◇…**夕暮れ** の色はリリヤン絲にはない、御夫婦の上衣のくすみ勝ちな茶色もリリヤン絲には今の處見當らないいよいよ刺繡が出來上つたら上の餘白即ちたそがれの雲間に「五穀のみのり」の聖歌を二、三行縫込みます

春のあさけ夏のまひる
秋のゆふべも、いそしみまく

色はリリアン糸にある金茶がいいと思ふ、黑色ではたそがれクローズに似合はない、或ひは聖別會や傳道會、日曜學校など誰もが歌ふ所のリバイバルソングの何處かを繪化してその一隅に

◇…**聖歌を** 刺繡する、吾々人間同志の生活は慾と成就との間を流れゆく處のストリユームレツトに過ぎない、此間に介在してひろごり行きてはたゆたひまひ勝ちなるリフイクシユンは積極的な光明の影からいつも淋しい半面に覆ふ勝ちであるこの心々を慰めて吳れる物は各個性の持つ多岐多樣の趣味の中で聖歌に如くものはない何れの人の一生涯もそれを全體に綜括達觀してその著るしい特質を取出して見れば元來唯一つの悲哀である、(ショペンハウイル著意志と由識としての世界、上卷五四二頁參照)刺繡される

◇…**文字は** 特殊な場合を除いては民謠や童謠などの方が優しい感じを起す、格言や金言は少し堅過ぎる宮崎鎌子樣や、九條武子樣の歌など申分ありません。

火鉢の火を保たす法

蠣灰と藁灰

秋も半を過ぎて寒さが增してくるに伴れて、どんな家庭でも火鉢を用意しなくてはならなくなつたのですが、その火を長持ちさせるには先づ灰を固めないやうに常に注意する事が大切です大抵の家庭では普通藁灰を使ひますが、これは火持ちはよいが埃が立つので衞生上によろしくありません、石綿は最も理想的ですけれども高價な爲に一般向きに使用されませんのでその代用として蠣灰がよく火鉢全體に入れなくとも下を藁灰にし上半分を蠣灰にして使用すれば火を長持ちさせる事が出來ます。更に炭の切り方、置き方でも火の持ちが大へん違ひます、炭は横切りにして火鉢に入れる時は縱に置くやうにすると長く持ちます。尙炭を使ふ前に俵に入れた儘にして鹽水をバケツに二三杯かけてから使用すると長持ちしますが、濕つた儘では使へませんから暫くおいてから使ひます。

日曜漫畫

美術家の苦心

1 い、樹だ!如何に表現したものかブラマンクでもなしマチスでもなしルッソーでもなし

2 ハテナ自然は藝術の秘密を何んとか囁いてくれさうなものだ

3 何んだ自然は…を描けと…馬鹿にしてる止めだ

モダーン夫人の雜誌化

「婦人畫報」卷
「婦人公論」特選帶
「主婦之友」好み銘仙
「婦女界」ばさ
子供には「婦人世界」特輯アミモノ百種のうち利用出來るだけ
選んだ亭主は「新青年」型

皇后宮近く御床拂
孝宮樣はお見事なる御肥立ち

【東京廿六日發電】御產後の皇后陛下の御經過は至極御順調に渡らせられ愈々數日中に御目出度き御床拂を遊ばされる、當日は御床拂になると直に　天皇陛下と御對面御挨拶を遊ばされ、皇太后陛下には親く御使を差し遣はされ此旨御傳言遊ばされ、尚孝宮樣はお見事なる御肥立ちで御體重も著るしく御殖え遊ばされたと承る

全滿ラグビー選手權
州內決勝戰
大連運動場でけふ擧行
見物は工大對滿鐵の准決勝

全滿ラグビー選手權大會州內決勝戰はいよ〱今二十七日午後三時半より大連運動場に於て擧行されるが、それに先だち同日午前十時より工大對滿鐵、同十一時半より千歲(關東廳)對工專のゲームがあり兩勝者の決勝戰となるのである、今當日の結果を

豫想し　て見ると何といつても見物は工大對滿鐵戰で、これが事實上の優勝戰と見られてゐるが、工專の實力又侮るべからざるものあり、本年は新進で固め初秋の對滿鐵戰に勝を占め藤島、洲を中に入れたTBラインは得意の駿足と強い腰で縱橫無盡の活躍をするであらう、然し若手揃と試合數の少なかつた事は同軍の持つ弱味といへよう、滿鐵の強味は攻擊の第一線FWラインに二、三人の駿足を有する事で

猛烈な　FWドリブルと名ハーフ西山でつながれるバックとの連絡、その粒揃のチームワークこそ同軍の精髓である、たゞ近日ナミかと都合で一致した練習の出來ない事はかなり大きな打擊であらう工大にはピカ一太田がハーフで頑張つて自由自在に味方をリードし獨持のセブンシステム(ハーフの一人は完全にTB線に入る)を以て滿鐵、工專のエイトシステムに對抗し駿足のウイング、スリーコーターに球を渡してトライを得んとしてゐるらしいが、帷惜むらくはその

戰法が　餘りに正直すぎる樣だ、千歲の力は全然未知數に屬してゐるが一個のダークホースとしてその活躍は各チームとも秘そかに恐れを抱いてゐるらしい、何れにしても當日三回のゲームとも何れ劣らぬ白熱戰となるであらう

卓球大會組合せ

アマチユア卓球大會は廿七日午前八時半から敷島町青年會館にて開催、組合せ左の如し

1(大連商業 3(電鐵A 4(工場 2(電鐵B

5(大商クラブ 7(教育專門 6(南沙河口 8(五大山信 9(工大 11(豆 10(瓦斯會社 12(教 不戰一勝 用度、中央試驗所

歐洲遠征の
滿洲醫大氷滑部
着々その計畫を進む
惱みは經費の捻出

【奉天特電二十六日發】歐洲各國遠征の大計畫をたてゝゐる滿洲醫大スケート部では期日も追々切迫して來たので着々その計畫を進めてゐる、之が第一に問題となるのは經費で支那側は勿論滿鐵、關東廳までもその援助方を要請中であるが、張學良氏は既に快よく之を承諾したので今は關東廳と滿鐵側の回答を待つてゐるばかりになつてゐる、何れこれが回答あり次第遠征の選手を決定する筈で、本年十二月廿八日當地を出發し朝鮮から浦鹽に渡り烏蘇里線でモスクワに向ひモスクワは勿論ベルリン、ウイン等で對抗競技を行ひ、最後にロンドンに行つて同地でオックスフオード及びケンブリッヂ兩大學選手と華々しき試合を試み來春三月二日頃歸奉する豫定であると

試驗地獄と
中學改善
校長會議で協議

【東京二十六日發電】全國中學校長會議は二十六日午前九時半より東京府立一中にて開會、全國各府縣、臺灣、朝鮮、關東州等より約五百餘名出席文部省より小橋文相、中川次官其他臨席先づ小橋文相より訓示あつて後山川健次郎男の講演あり次で協議に入り
一、中學校の改善案
二、入學試驗に關する件
等につき審議を重ね午後四時散會したが二十七、八日も引續き開會の筈

洋畫獎勵賞は
伊原氏に

【東京廿六日發電】本年度の昭和洋畫獎勵賞の受賞者につき廿六日午後三時より上野美術館に二科、春陽會、帝展各會員より成る審査委員會を開き協議した結果本年の帝展に「椅子による女」を出品し特選となつた伊原宇三郎氏を受賞者と決定し金六百圓を贈る事となつた、氏は大正十年の美術學校洋畫科出身の新進畫家である

銃器密輸は今後
體刑處分に
法院も愈よ嚴罰主義

銃器の密輸に關しては從來警察署で即決處分したが動もすれば元大連署田子山即決主任の如く情實が絡まり處罰輕きに失する等の弊害あり之を一掃し且つ犯則者を嚴重處分する目的から最近は何れも地方法院に送致してゐるが法院の判決は多くの場合罰金刑で犯罪防止の目的に副はぬことが多いので法院側でも今後は公判に際しても愼重審理の上罰金主義を改めて體刑主義とし嚴重處罰方針を採ると

賄賂を受けた廉で有罪を言渡された

秩父宮の台臨を仰ぎ
けふ莊嚴な入場式
いよ〱神宮競技の火蓋切る

【東京特電二十六日發】全日本の若人達がその溢るゝ健康と漲る力とをもつて相搏ち相戰ふ第五回明治神宮體育大會はいよ〱二十七日午前九時から明治神宮外苑野球場に於ける開會式を以て戰ひの幕は切つて落されることゝなつた、この日先づ三千の選手、役員並びに來賓は今日を

晴れと　陸軍々樂隊の輕快なる奏樂裡に入場着席する、やがて秩父總裁宮殿下には一同の最敬禮を受けさせられつゝ御着席、阪谷會長先づ開會を宣す、殿下には優渥なる令旨を給ひ、次いで阪谷會長式詞を述べ、全選手を代表して早大野球部伊丹主將は堂々たるフエアープレーをもつて運動精神を發揮する旨を宣誓し、次いで首相、文相の祝詞あつて會を閉じる、それより各競技部代表及び代表選手は會長に率ゐられて明治神宮に參拜、同九時二十分よりのマスゲームを台覽後總裁宮殿下には

御退出　あらせられる、かくて八日間にわたる神宮競技の第一日は一齊に開始され各所に火花を散らす大接戰を演ぜられるのである

前米內務長官
有罪を言渡さる

【ワシントン二十五日發電】エルクルスビルス海軍貯油所租借事件に關し米國前內務長官フオール氏は石油界の大立物ドヘニー氏より

反動團體に
大彈壓
勞農政府當局が

【モスクワ廿五日發電】政府の發表する處に依れば反動革命運動首領グリゴロウイツチ兄弟其他の首領連は處刑したが彼は北コーカサスの未開地域に立て籠り「イヲアウイチ」なる宗教團體の假面の下に白露島人の軍隊(コサック及び地方農民を含)むが各種暴行掠奪を恣にしてゐるものである首領以外の大部は逃亡した政府は又同樣の反動團體で前帝政時代のシヤン、フユウ農民を以て成るものを解體させる首領サイチキーは捕へられ處刑され爾餘の連中は投獄されたが彼等は主として列車や銀行を襲つてゐるものである

讀書の秋
各圖書館が
讀者に奉仕
支那民族資料展覽會や
古本交換會計畫

秋漸く更けて讀書シーズンとなり大連圖書館を初め市中の各圖書館は何れも多忙を極めてゐる、例年十一月初旬を期し全國的に讀書週間を開催しこの好時節を有意義ならしむるが、滿洲も大連は勿論各地で之を企てゝゐる、大連圖書館を訪へば柿沼館長は語る
丁度廿七日一週間に亘つた曝書が終了するから本館でも例年の如く讀書週間を開催すべく、來週邊り市內各圖書館長と此計畫を具體的に樹てるつもりだが本館では今年は一つ支那民族研究資料展覽會でも開いて、支那文學、風俗習慣、支那芝居等の研究資料をならべて見やうと考へてゐる、日本橋圖書館でも例年の如く古本交換會を開くだらうし市中の書店等も色々な意味で讀者奉仕をしてくれるだらうと豫期してゐる

熔鑛鍋墜ち
五名死傷
八幡製鐵所

【八幡二十六日發電】二十五日午後七時頃八幡製鐵所製鋼部第四號熔鑛爐から出た熔鑛を六十噸鍋に移し鑄型に移すべく運搬中突然ワイヤーロップ切斷して鍋は墜落し熔鑛は物凄い勢で四散し見る〱火の海となり作業中の職工折尾佐七郎(三七)は熔鑛を頭から浴び黑焦となつて即死外四名は重輕傷を負ふた

丸茂前知事
取り調べ續行

【盛岡二十六日發電】岩手縣疑獄事件にて廿五日盛岡地方裁判所檢事局に於て七時間に亘り取調べを受けた丸茂前岩手縣知事は午後八時一旦歸宅を許されたが廿六日も午前十一時から引續き取調べを續行される筈

中島秘書官
起訴猶豫されん

【東京二十六日發電】十九日首相官邸でピストル空砲を放つた首相秘書官中島彌團次氏は二十五日午後八時半東京區裁判所に召喚取調を受けた後歸宅を許されたが發砲は空砲でもあり泥醉の上の事でもあるので起訴猶豫となる模樣である

全滿弓術大會
午前九時より
中央公園武德會弓術道場

秋季圍碁大會
正午より 信濃町 吉兼

道路を壞す
荷車取締

神田內務局長は廿五日附を以て州內各民政署(支)長に對し荷車取締規則の適用なき道路の取締方法に關し意見の上申方を通牒する所あつたが、其の趣旨は從來旅大兩都市の聯絡道路を除く外、他の都邑の道路は荷車取締規則の適用なき爲め荷馬車の通行繁雜を極め、之が爲め既設道路面の毀損著るしく關東廳新設に係る新幹線道路の如きも施工後直ちに破壞せられて使用に耐えざる狀態にある爲である

入營者の
奉告祈念式
祝賀會も行ふ

大連市では本年度入營者の爲め來る十一月五日午後三時より大連神社に於て奉告祈念式を擧行、同四時より滿鐵社員俱樂部に於て祝賀會を開催することに決定したが大連檢查場以外(內地其他)で徵兵檢查を受け入營することに決定したる者及入營延期中の者で本年度入營すべき者は住所、氏名を市役所庶務係まで申出られたく、尚一般市民にして右祝賀會に參加希望者は金一圓五十錢を添へ十一月三日迄に同係へ申込まれたいと

帝室博物館
復興寄附金成績

豫て關東廳に於て募集中の御大典記念帝室博物館復興寄附金は滿鐵を初め各地翼贊會の援助に依り既に約八萬圓を得て好成績を示しているが本部依頼の割當額十萬圓には尚今少し不足してゐるので更に締切を本年末に延期したが此際篤志者の援助を希望すると

靴修理が阿片嚥下

市內欄立町一〇靴修理潘正德(三〇)は廿五日午後九時ごろ阿片を嚥下し苦悶中を同居人に發見され宏濟善堂に收容されたが、原因は約五年前よりの惡性の花柳病と貧困のため妻蘇氏に逃げられ營業開始當時借入れた小洋百四十圓の督促が最近嚴しくなつたのを悲觀して右の始末に及んだものであると

新造の第卅六
共同丸
來月初旬就航

豫て神戶川崎造船所で造船中の阿波共同汽船會社の三十六共同丸(一六〇〇噸)は愈々竣工し來る二十八日受渡を了するが、來月四日大連に曳航し來り初旬より靑島大連間に就航すると、なほ船長として島木財三郎氏が就任の豫定

ばいかる丸入渠

二十七日午後三時商船前定期船ありめりか丸が貨物を載せて神戶より來航するが來月一日よりばいかる丸が入渠する間定期船として代航すると

日滿連絡下り機

二十六日午前九時二十五分京城發午後一時三十二分周水子着、乘客は瓜谷長造、四方健、加藤傳吉の三氏

港で働く人の姿 (3)
命懸の繫船作業に
人知れぬ苦勞
裸體身で働くものゝ尊さよ
犧牲者哀話二つ

◇…**私達**　は港を背景にして血の滲む陰慘な人間と大自然の戰ひの幾場面を改めて想起しよう、四年前嚴寒の候、滿洲特有の北ッ風がビウ〱吹きすさび白浪は間斷なく防波堤に打ちつけ、萬象凍結して繫留中の船舶も縮こまつてゐる樣にすら思はれた、この日繫船作業中の一支那人が鏡面の樣に凍てついた岸壁でアッといふ間にこの

◇…**狂人**　の如く荒れ廻る物凄い波浪中に墜落、遂にそのまゝ不明となり數日後噓の樣に晴れた港外にロープを擺つた儘白蠟の樣なみじめな姿となつてポッカリ浮び上り見る人の目をそむけしめた同じく一昨年八番バース繫留のドイッ汽船で繫船作業中の支那人がブームのワイヤーが切れて頭に落下無殘、頭蓋骨をメチヤ〱にして附近を血で染めたも未だ耳新しい犧牲の一つに外ならぬ、……かくて今日まで數多くの殉職者を出してゐるが、その大多數は

◇…**繫船**　その他の現業員に外ならぬ、入港船がある、バースが決定する、すると押船、曳船、繫纜取船の活躍が始まり生命がけの繫船作業が行はれるのだ、ビューンとビブラインが空中に弧を描いて入港船にをかから投げかけられる、ワイヤーがガラ〱捲きとられながら本船はパイロットの怒號を伴奏として完全に岸壁へピタリと橫づけになる、この仕事をしてゐるのが、船舶係の繫船で目下十五名の日支人が繫船詰所で、現業員としての底強い力鬪を續けてゐるのだ

◇…**よく**　ロープを投げ損んじて船のスクリユーに捲きつけたりする樣な事がありますが、そんな事には例へ多でも船に迷惑がかゝつちやいけないから海中に潜ぐつて外さなくちやいけませんからね、矢張り人の知らない苦勞がありますよ、ナンといつても人の力には限りのあるもので、凄い嵐の日なぞつく〲人間が小さく見へる事があるものです
裸體身で働くものゝ言葉には頭が下る、この

◇…**着埠**　離埠に用ふる小蒸汽は五千噸以上のものに使用する際には圓島、帽島、南島の三船、三千噸には四隻、それ以下に四隻以外に繫取船安東と乙姬の二隻がある、そして豫備船として大連丸奉天丸の姉妹船があつてこれは例へば遭難船の救助等に手柄を立てゝゐる、この夏靑島沖でドイツの巨船ダーフエンゲル號が遭難した時も奉天丸が急行救助に當つたものだ、この兩船は三千噸級のカーゴーボートの

◇…**馬力**　を有し六千噸の船を曳いてなほ八哩出せるといふ超弩級、とにかく埠頭を口にするものは少くもこの現業の人達の勞苦を度外視する事は出來まい(寫眞は現船)

けふのラヂオ
昭和四年十月廿七日(日曜日)
自午後〇時三十分 ニユース
自午後三時三十分 ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、童話「不思議な玉」佐藤尙
三、詩吟「伊藤公作詩」池田良榮
四、薩摩琵琶「伊藤公」(正派)橘薄湖城
五、「萬歲」福樂トーキン橘家秀春
六、支那唱「白馬坡」(唱)王振花(師付)王振泉
七、料理獻立
八、天氣豫報

謹告
貴組合米穀檢查證票ヲ私用シ檢查米ノ信用ヲ損傷致候段誠ニ恐縮ノ至リニ御座候自今如斯行爲ハ斷ジテ不仕候事ヲ相誓ヒ此段紙上ヲ以テ謝罪仕候
昭和四年十月
大連市紀伊町二十七番地 米穀雜貨商 復茂當 主 羅希珍
社團法人 全滿米穀同業組合御中

當社總裁室勤務職員淺川柳作本月二十四日鞍山に於て殉職致候に就ては明後二十九日午後四時より殉職者記念碑前に於て社葬執行致候に就ては御參會被成下度此段生前辱知各位に謹告仕候也
追而花環等の供物は堅く御辭退申上候
昭和四年十月二十七日
南滿洲鐵道株式會社
葬儀委員長 貝瀨謹吾

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

愛慾の窓（140）

戸川貞雄作　浅枝次朗畫

謎（二）

女の名は澤てる子、ホテル・ダイナスへ電話をかけてくれゝば、いつでもお會ひ出來ると聞いて、その日美知子は彼女と別れて巣鴨の住居へ戻つたが、てる子を證人にして法廷へ出るやうにするのにも、先立つものは金だつた。久吉には官選の辯護士が一人附いてゐるきりなので、もう一人手腕のある著名な辯護士を頼み、その辯護士を後楯として、澤てる子を現場不在證明の證人に出さなければならないのである。

「……口惜しいわね、お金のあてはないか知ら？」

と、事情を細々黒田に訴へた後で、美知子はいかにも歎息さうに繰返すのだつた。

が、もとより一介の彫刻工に過ぎない黒田に、どう金の工面のしようもなかつた。

「……他の相談なら何とでもするんだが、金の問題だけはなあ」

と、黒田も口惜しさうに腕を拱いた。

「……いゝわ〳〵、わたし思ひ切つてぶつかつてみるわ！」

美知子はしかしさう元氣よく云つて、夜に入ると、家を出た。彼女は今は英輔の妻となつてゐる倭文子を訪れて、事情を話さうと思ひついたのである。その上で金の問題を持ち出してみようと決心したのである。

その頃、倭文子は帝國ホテルを引拂つて、小森家の息子の嫁として、小森邸に引取られてゐた。廣い邸内には、英輔と倭文子の若夫婦のために、すでに別館が用意されてあつた。そして氣の利いた老女中ときれいな小間使ひとが、別館に於けるこの新夫婦の生活を取りしきつてゐるのだつた。

「……奥さま、奥さま！」

と、今も倭文子の居間の外からさう聲をかけたのは、老つた女中であつた。

「何か御用ですの……？」

と、倭文子は物倦げだつた。英輔が戻つてきて、呼びつけるのであらうと思つたからである。

「……あのお客さまで」

「お客さまですつて……？」

「はい……仁科美知子さんと仰有る方で御座いますが……」

「仁科美知子さん……？」

倭文子は垂首れてゐた顔を擧げた。英輔の好みで無理に結はされた赤い手絡の丸髷に螺鈿の櫛が灯に艶めかしく光る。

「はい……あまり感心の出來ない風體の方なので……また新聞社の女記者か何かと思ひましたんで、一應はお斷りしたんで御座いますが……名前を通じてくれるだけでよい、その上で奥さまがお會ひ下さらないならば仕方もありませんがと仰有るので……」

と、老女中は眉をひそめた。

「……お目にかゝりますわ！丁寧に應接間へお通しておいて下さい」

倭文子はいつになく聲をはづませて吩咐た。

重たくだらりと襞々を閉ざしてゐるゴブラン織の窓掛だの、トルコ模様の若草のやうな足觸りの絨氈だの、切子硝子の贅澤な吊燈だの、支那風の彫刻だの椅子だの善美を盡した調度で飾られた洋室の應接間に通されて、美知子は一寸の間、不調和にも見すぼらしい自分の洋装にひけめを感じたが、直ぐ黒田や源公によつて訓練された剛かな氣持で、悪怯れず手近な椅子に腰をおろした。

老とつた女中は、電氣燈籠にスヰッチを入れると、珍しくも新奥さんがすゝんで面會しようとするこの女は何者であらうかとばかり狡猾さうな偸視の視線を殘して、扉の外へ去つた。扉がひに静かに栗色の澤のよい扉が明いたので美知子はおぼえずゐずまいをなしたが、しかしそれは當の倭文子ではなくて、高島田に銀丈長を光らせた小綺麗な小間使で、さゝげてきた鏡臺の上の紅茶をすゝめると、しづ〳〵とこれも去る。

美知子は、溫かさうに湯氣の立ちのぼつてゐる紅茶茶碗を取ると一口二口飲んだ。やゝもすると亂れようとする氣持をおちつけるために。

扉が明いた。そして此度は倭文子の姿が現れた。

滿日文藝

「火」　高橋月南選

火事騒ぎ保險のことを先へ問ひ　旅順　榮九郎

火事の跡踏みつぶされし大張子　大連　木の葉

あの火傷だけで悲しい持參金　大連　宣郎

火事場でやがて還らぬ日を思ひ

消えかけた火鉢へ荒い妻の息　旅順　紀南

焼け殘る火元にひかる刑事の眼　旅順　夏山

死に神も二の足をふむ噴火口　朝鮮　鶯樓

遠慮なく薪で貰へる煙草の火　安東　登峰

火災場にはつきり見える弥次の顔

不器用へ火のつく樣に見がせがみ　大連　一骨

一笑の火打ちへ祖母がむきになり

お祭の跡に篝火燃え殘り

見物をかねて近火を見舞に來

滿日俳壇

締切延期

次回課題「長き夜」「猪」「紅葉」の締切は十一月一日まで延期す▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

折り〳〵は火花も散る仲のよさ　大連　白山

密輸者たばこの火から見付けられ　大連　玉光

魔術師は人を喰つたり火を喰つたり　大連　一星

牛脂の火消もいつかモダン化し　大連　馬幽

火之用心ビラは赤化で宣傳し　旅順　辰雄

火を入れて酒も黄金の色を持ち

火の消えた樣に夜店引けた跡

夕刊 滿洲日報 十月廿六日

年内に西北軍を平定し 中央政府大改造を斷行

改組派と閻氏系を合流せしめ 全支的聯立内閣組織

【上海二十五日發電】蔣介石氏は豫定の漢口行を中止し南京で對西北軍戰事につき采配を振つてゐるが昨日會見した英國領事に對し、今年中に西北軍を平定したる後、中央政府大改造を行ひ改組派と提携する計畫だと壯語した由である、即ち氏の政府改革案は汪兆銘氏を歸國せしめ國民黨左派と閻錫山系と合流した全支的聯立内閣を組織せんとするものゝ如くである

西北軍の形勢不利

政府軍側に六分の勝味

【上海廿五日發電】河南、湖北に大進出を期待された西北軍は其後行動敏活を缺ぐに反し政府軍は陣容益々整ひ形勢は漸く西北軍に不利に展開して來た模樣である、情報を綜合するに兩軍の優劣は四分六分政府軍に勝味を見るに至つた、即ち中央は兵力金力充分あり西北軍の連絡不充分なるに先立ち迅速に集結を行ひ灰色の雜色軍も漸次政府支持に傾いて居り西北軍はジリ〳〵引つ込む外なしと見らる

大任を果すべく 仙石滿鐵總裁着任

けさのうらる丸で元氣よく 官民多數の出迎へを受けて

老骨ながら國家に最後の御奉公をしやうと一大決心を以て滿蒙開發の大任を引受けた仙石滿鐵總裁は鍋島秘書役を隨へ豫定の如く廿六日朝入港のうらる丸にて着連した此日朝來波浪高きため同船は港内に入りて停船するや、ランチにて出迎への大平滿鐵副總裁、山崎文書課長、藤井秘書役、石本市長、新聞通信記者は直に上甲板の喫煙室に

仙石總裁 を訪ひ挨拶した

黒い色のロングを着てスツカリ多忙度の、だが船旅の疲れも見せず元氣な總裁は中央のソファーに倚りながら、記者團と會見したが、「滿鐵經營方針だとか滿蒙政策といふやうな重大問題は滿洲について多くを知らぬ間に、輕々に論ずべきでない」との意見を持つてゐる總裁は、記者團の質問に對して

まア之から愼重に調査研究してからでなければ何ともいへぬぢやないか

といひ、日本の滿蒙政策は政府當局の意見によつて變動してゐるが總裁の如き大政治家が總裁に就任されるのを機會に國策を確立されんことを在滿邦人は期待してゐます、といへば、總裁は

國策は二十年も前に確立してゐる筈ぢやが

とアッサリ答へ、總裁は御赴任の際に、滿洲は暗いから明るい實證をつけに行くといはれたさうですが、是非さうして頂きたいに、

それは力の問題ぢやが、此老骨では何も出來ぬよ

と謙遜、重役の異動はもう無いさうですが、

まだ理事の名も知らぬ位だからそんな事は考へてをらぬ、理事に缺員のあつた場合は適任者を物色するが、必らずしも社外とか社内とかを問ふ必要はあるまい

と答へた、總て總裁は寫眞班の求めに應じてカメラに入り、八時四十分上陸し、埠頭待合室にて

關東廳の 神田内務、中谷警務兩局長、大藏理事以下滿鐵各理事、部長其他田中民政署長、横田副會頭等市内官民有力者多數の出迎へ挨拶を受けた後、滿鐵差廻しの自動車にて滿鐵本社へ向つた

仙石總裁船中漫談（上）

無理せぬ事が唯一の長壽法

虚禮の歡送迎は大嫌ひ

▼…昔は（雷爺）今は（天下の御意見番）の仙石滿鐵總裁、何しろ七十三歳の老體とて病後の保養を充分にと主治醫等の注意もあつたが「内地でグズ〳〵してゐるより一日も早く任地へ行かねばならぬ、滿洲を墳墓の地とする覺悟で、總裁に就任したのだから」とて、側近者の言葉など肯かずとう〳〵赴任の途について了つた

▼…從來の總裁は、赴任に際し、首相や滿鐵關係各省の大臣に「愈々赴任しますから宜しく」と頼むために挨拶に出かけたものだが、仙石總裁は「我輩は愈々赴任するが君達はシッカリやつてくれ」と閣僚に對し我子に意見するやうな態度で國務を激勵するといつた調子に、東京支社員達「流石にえらい總裁だ」と感心してゐたさうだ

▼…仙石總裁は形式的な無用な歡送迎は大嫌ひで、今度赴任する時でも鍋島秘書役に「隨行などは誰も要らぬ、君一人でよい」といつた種で、從來なら滿鐵本社から門司あたりまでお出迎へに出るのが例だつたのも今度は取止めたといふ

▼…又從來の社長總裁赴任の際東京から取卷連や利權屋などが同行し御機嫌を取つたり、利權問題で口說き落したりしたものだが、仙石總裁では迚も見込が無いとあきらめてか、そんな徒輩は只一人も姿も見せず、又一般船客も少ない折とて、うらる丸船中の仙石總裁は寢たり起たり最明寺式の氣散じな旅

▼…總裁が喫煙室に出てゐる時はお退屈だらうといふので乘合せた水谷滿鐵顧問や岡本うらる丸船長等二三の者が出て來て肩の凝らぬ漫談に、今昔の思出話に時を過ごした

▼…門司で碇泊中のこと、門司は總裁が九鐵社長時代に十年も住んだ土地とて、船へ訪問に來た有志達と色々懷舊談を交し「我輩と同年輩の連中はそんなに少くなつたか、人間は無理をすると長生きは出來ぬ」と感慨無量

「我輩は別に健康法といふものはやらぬが、第一無理をせぬしゴルフなどの運動を適度にやるから壯健だ、病氣しても直ぐこの通り癒るよ」と、大病後とは思へぬ程の血色のよい顔を輝かす

▼…「總裁御就任當時、どこかの新聞に、總裁は鰻丼にウヰスキーをブッかけたものを二つも平げられるといふやうなことが書いてありましたが……」と誰かゞ聞くと「そんな馬鹿なことはない、然し昔から健啖で今でも食慾は可なりあるよ、ウヰスキーも飲む、此夏北研病院に入つた時も、誰かゞ葡萄酒を差上げようといふと、主治醫が、葡萄酒などは駄目だウヰスキーだ〳〵といつて持つて來たよ」といつて呵々大笑した

▼…門司の連中が是非上陸して市中を見て戴きたいといつたが、總裁は「氣力は恢復してゐるがまだ足がヒョロ〳〵してゐるから」と斷り甲板上から門司市街を眺めながら「我輩がゐた三十年前に比較すると發展しやうが遲いな、モッと活動せい」に有志連ギャフン

▼…關門間の海底鐵道も遠からず實現するだらうが、我輩の居た頃は距離の最も近い地點に鐵橋を架けやうといふやうな話があつたよ、其頃では世界のどこでも海底鐵道についての研究が出來てゐなかつたからな」と總裁の思出話（一記者）

東支鐵破壞陰謀の 勞農決死隊を檢擧

沿線同志に爆彈配給

【ハルビン二十五日發電】支那側官憲はロシア領事館内に潜伏してゐた赤色テロリスト二名を皮切りに赤色陰謀團首謀者メルツアロフ以下二十五名を逮捕し目下嚴重取調中である、一味は赤衛軍人の決死隊で本國より密に搬入した爆彈を秘密裡に東鐵沿線の同志に配給し松花江大鐵橋を破壞して東支鐵を不通ならしめ支那の回收運動に復讐せんとしたものである、連類者は更に芋蔓式に檢擧される模樣である

社業の發展には協力一致が必要

充分意見を聽き事業遂行 仙石總裁社員に挨拶

總裁應接室に於て重役の挨拶を受けた仙石總裁は社員に對する着任挨拶と訓示をなすべく鍋島秘書同乘表玄關から自動車で協和會館に赴き、十時五分大平副總裁の先導で演壇の椅子に着席、副總裁は「總裁は本日御安着になりました只今から御挨拶があります」と總裁を紹介せば拍手裡に仙石總裁は

諸君、昨夜船中で今日諸君に訓示せよと電報を受けた、誰の思ひつきか知らぬが甚だ

間違つて ゐる、訓示も此處に書いたのを貰つて持つてゐるが、之は讀まない（此時大拍手起る）滿洲へも一度は來たが四五日しかゐなかつたゝめ何事も判らぬ、殊に滿鐵がどんなことをしてるかも知らない、ワシが訓示するなどとは間違つてゐる今日は何等の用意もない滿鐵の事業や滿洲事情については各方面に於て研究され教科書的のものもあることで訓示の必要はない筈だ、社員一同上から下まで協力し、滿鐵の使命を徹底させることが

社業發展 の所以だ、ワシも充分社業を見て腹案が出來てからモ一度諸君に此處へ來て貰つて諸君の考へも聞き方針なり施設なりを進めて行きたいと思つてゐる、社員は同じ方向に向つて動くことが會社のため上下を問はず總て充分打合せて行く事が必要だ、今日はホンの顔見せである、宜敷くお願ひする

と拍手裡に挨拶を終り、總裁は再び椅子にかけたが總裁獨自の風骨頭を躍如たらしめた、總裁の挨拶に對し社員を代表して竹中經理部長が答辭を述べ同十時十五分總裁は退場し本館應接室に於て課所長及傍系會社重役の挨拶を受けた

新總裁を迎へて明るい氣分漲る

その日の滿鐵本社

◎仙石總裁着任の日の滿鐵本社は八時半頃から廊下を歩く給仕君、タイピストの顔にまで押へ切れぬ嬉しさが溢れてゐる樣で、思ひなしか總裁までが輕快に明るい、本社中央大玄關は六時頃から塵一つ留めぬ迄に清掃され守衛君は今や遅しと受附机にかしこまつてゐる玄關を入つた兩側にある大鉢の紅葉、黄菊の清冽な薫りが今朝は一際すが〳〵しく「もう埠頭を出られた相だ」とか電話で情報が來るとそれッと云ふので若い社員連中が一齊に入口の兩側に出迎へる

◎漸て中央大玄關正面の時計の針が九時を過ぎる二分、ピカ〳〵磨上げられた總裁の乘つたパッカードの321號が先頭に音も無く玄關前にすべり込んで來てぴたりと止まる、藤井秘書役先づ車外に降り立ち、氏の先導で焦茶のソフトに黒オーバーの仙石總裁が永い船旅を終へた七十三歳の高齢とも思へぬ元氣な姿で玄關を入り其後に大平副總裁、鍋島秘書役、各重役、各部課長等が續く

◎總裁は溫顔に微笑を含んで出迎へに並んだ守衛其他の社員に一々帽子をとつて會釋しつゝ階段を上り應接室に入つた

◎長椅子に落着いて新聞の寫眞班が撮る時等「之でよか、どうか？」と自ら進んでポーズをとつて居た

◎應接室で各重役等の挨拶を受け小憩の後協和會館に於いて別項の如き在連社員に對する着任挨拶を爲し、終つて再び本社應接室に歸り大平副總裁、山崎文書課長の紹介で各關係箇所長、傍系會社首腦等の挨拶を受けた

◎午前十一時過ぎ藤井秘書役、鍋島秘書役、戸谷大連醫院長等を隨へて星ケ浦ヤマトホテルへ向つた

◎此の日協和會館にて新總裁の行つた在連社員に對する着任挨拶は歴代總裁中レコード破りの言々肇率直且つ簡明なもので其言葉の中に新總裁の懷抱する遠大な經綸や抱負が窺はれ若い社員連中は「このおやぢはやるぜ」と囁き大人氣であつた

寫眞 （上）はうらる丸喫煙室における仙石總裁（中）は埠頭待合室における出迎有志の挨拶（下）は滿鐵本社總裁室にて大平副總裁と着任記念撮影

新勞農黨結黨は一應承認の方針

共産分子あらば解散

【東京二十六日發電】來る十一月一日結黨大會を擧げる新勞農黨につき結黨を認むべきや否やに就いて内務省警保局當局は各種情報を綜合し對策を研究中である目下の處表面現はれた綱領政策及び一般運動は議會鬪爭を認め合法的左翼主義を標榜してゐるため專ら裏面運動を注視してゐるが、内務省は從來二回の同黨解散に當り提起された行政訴訟で種々の言質を取られてゐる關係から頗る愼重なる態度を執り新黨と第三インターナショナルとの關係其他共産主義的分子との連絡の有無が確認される迄は一應結黨を認め其後の活動に於て此等分子の介在を認むれば直に解散を命ずる方針に決してゐる模樣である

在住外人からも借家税徴收

吉林市當局の誅求

【吉林特電二十六日發】吉林市政籌備處では嚢に徴收房捐暫行章程十九箇條を規定し省政府の決裁を經て自國民のみならず外國僑民にも同樣適用すべく此程調査員を派して各戸につき間數（建坪）及び貸借關係等を調査（日本人方面は日本總領事館に調査を要求す）中であつたが該章程に基き借家の場合は家賃の百分の一を毎月家主より徴收し又自己の家屋の場合は普通借家の例に照し査定の百分の一を賦課徴收することゝなつたが其第一回の徴收期は十一月一日迄とし其後は毎月十日迄に納付する樣二十三日附一般に布告した、所が支那側一般市民等は次から次へと新税目を設けて誅求飽くことを知らぬ劉市政籌備處長に對する非難の聲は高い

倫敦會議の經費緊縮

百二三十萬圓

【東京二十六日發電】今回のロンドン海軍會議經費として外務省

佐分利公使

きのふ青島視察

【青島二十五日發電】佐分利公使は二十五日奉天丸で來青、問題の邦人紡績工場其他を視察したる後午後九時半濟南經由北平へ向つた

一度に三大臣

帝大廿八年組打寛いで歡談

【東京二十六日發電】總理大臣の濱口さんを始め一度に三人の大臣を出した帝大二十八年組の二八會は二十五日午後六時より神田一ツ橋の學士會館に三大臣を招待して祝賀の例會を開いた、集まる面々は主賓側の濱口、幣原、俵の三大臣を始め菅原通敬、土方久徵、藤爪捨三郎、田中清次郎、矢作榮藏、伊澤多喜男、小野塚喜平次氏等政界財界實業界各方面の堂々たる連中二十餘名、此夜ばかりは跪爪らしい社會的地位や肩書を忘れて何十年前の角帽氣分に打解けて盡きぬ歡談に秋の夜を短く過した

國民政府の電政公債

一千萬元發行

【南京二十五日發電】國民政府は本日交通部電政公債一千萬元發行の件を決定した、償還期限十年利息年七分

佛後繼内閣

デ氏に組織命令

【パリー二十五日發電】佛大統領ヅーメルグ氏は急遽社會黨首領ダラデール氏に新内閣組織を依頼した、氏は急遽各派首領と協議の上二十六日諾否の回答をなすはずである

教員養成所生募集

旅順師範學堂附屬小學校教員養成部に於ける明五年度の生徒募集數男子二十名に決定したが、近く官報を以て發表の筈である

澤田總領事赴任

【東京二十六日發電】新ニューヨーク總領事澤田節藏氏は二十七日横濱解纜の太洋丸で赴任した

辭令

【東京廿六日發電】

關東廳遞信事務官　中尾國太郎

仰付遞信省事務官

拓務辭令

【東京二十六日發電】

任關東廳技師（六等）　青木輝

人事

▲仙石貢氏（滿鐵總裁）廿六日入港のうらる丸にて着連

▲鍋島嘉門氏（同秘書役）同上

▲水谷光太郎氏（同顧問海軍中將）同上

▲五泉賢三氏（辯護士）家族同伴同上歸連

▲岡梅野氏（滿鐵理事夫人）同上

▲田中清子氏（田中民政署長夫人）同上

▲藤田ナヲ氏（關東軍經理部長夫人）同上

▲吉田親敷氏（極東週報社長）同上歸連

▲小畑大太郎氏（貴族院議員）二十六日出帆の大連丸にて上海へ

▲樂島信司氏（哈爾賓滿鐵事務所長）二十七日九時發急行にてハルビンへ

▲古仁所豐氏（奉天滿鐵公所長）二十七日朝來連の筈

大觀小觀

仙石滿鐵總裁、無事着任。◇病氣ぐらゐで辭職するほどなら初めッから引き受けやせん、滿洲で死ぬまで働くつもりだといふ意氣で、今朝來任。◇その意氣で、滿蒙のため、うんと例の凹きを見せて貰ひたい。◇老後の思ひ出などと謙遜するに及ばぬ。時々、雷を落すも、時節柄、必要であるかも知れぬ。◇北風漸烈、冬まさに來らんとす。天地もまた緊縮緊張の世界たらんとす。

天氣豫報

（廿七日）北西の風晴れ

日出 六、一四　日沒 五、〇〇

滿潮 前四、四九　後五、三〇

干 前一一、五〇　後一一、三五

社宅有料制にして苦情を一掃する

滿鐵社宅係が合理的緩和策として目下調査の準備中

滿鐵社員の市中散宿者が借家拂底、家賃高の結果最近漸次社宅住居を希望し且つ社宅割當て等に兎角苦情多きに鑑み、社宅係では之が最も合理的緩和策として社員の社宅住居者に對しても其の社員として の地位階級に應じて夫々規定の社宅料を給し同時に社宅には

等級を 定めて家賃を一定し支給されたる社宅料を以て改めて家賃を支拂はしむる即ち社宅有料制となすべく目下調査準備中である、これが實施の曉は公私節約の呼聲高き折柄勤儉節約を志す社員は支給額よりは低廉な社宅に住まつて剩餘額を貯蓄乃至他の用途に繰入るゝの便あり、また家族その他の關係で從來の社宅を手狹と感ずる社員は支給さるゝ

社宅料 に給料中より多少足しても適宜大きな社宅に不平なしに住まはれることになるので、社宅の不足が僅に緩和されぬにしても少くも社宅割當てに對する從來の苦情は一掃されるものと見られてゐる

緊縮の影響船會社に及ぶ

商船内地航路のお客さんメッキリ減少した

緊縮の影響が最近、著るしく船會社に應えて船舶による人の動きが例年の今頃に比較して頗る減少を示してゐる、大阪商船内地航路の如きも最近頗る閑散を極め、やむを得ざる場合を除き

旅行客 の往來が漸減の歩調を辿りつゝあるが、同店旅客係では

勿論例年この月になると少くなるものが例ですが、緊縮の影響がこの十月に入つて急に目に見えて來た樣です一、二等の客は大して目につきませんが三等客が減つた事は如何にも世の中の不景氣ぶりを如實に現してゐます、八月中はそうでも無かつたが九月に入つてポツポツ減り十月にグンと減つてしまいました、殊に目につくのはローカルの客が少くなつた事です、恐らく今後ますます減るのではないでせうか

始つた學校軍事訓練查閲

けふ大連は南滿工專を皮切りに

廿一日旅順工科大學を皮切りに開始された本年度の學校軍事訓練查閲は大連に於てはけふ先づ南滿工業專門學校から行はれた、查閲官は關東軍參謀板垣征四郎大佐で大和尚山颪の北風が眞向から吹きつける近來にない寒さであつたにも拘らず午前八時五十分より三學年を最初に點檢、教練など校庭及二中グラウンドに於て勇ましくも元氣よく續けられ午後三時過終了した、廿八日は大連一中、廿九日は同二中、何れも野中佐に依つて查閲される筈(寫眞は工專の查閲)

嚴寒と闘ひつゝ氷上に熊狩り

消息を斷つてゐた ロシヤ北洋探險隊函館に入港

【東京特電二十六日發】ロシアの北洋探險隊へ物資を供給する汽船スタイロホリ號(一、二〇〇噸)は七月十六日探險用飛行機二臺と氣象學者三名を乘せ函館を經て北洋沿岸に向ひ八月八日、目的地のコリマに達し探險隊と連絡をとりコリマ河の上流に飛行機を飛ばしてエスキモー部落を發見し、物々交換による貿易をなし同月下旬、航路の調査に向つたまゝ消息が絶えたが二十五日函館に入港した、ロシアノビルゲーラゾウ號が齎した情報によれば、同船は航路調査のため北へ北へと進み九月下旬北緯七十度を越えたセーウエルメイ岬に達するや結氷に遭ひ五尺ぐらゐの氷に張り詰められ進退の自由を失ひ越年の已むなきに至つたが同船には越年の食糧がないので乘組員一百餘名は嚴寒と闘ひつゝ熊狩を始め四十餘頭を射留めた、併し凍傷に罹るもの多く、その安否は大に氣遣はれたと

大連印刷業組合勤續者表彰式

あす擧行する

大連印刷業組合第五回勤續者表彰式は二十七日午前十時から大連語學校講堂で擧行されるが、當日の表彰者は二十年勤續三名、同十五年四名、同十年二十五名、同五年百五名であると

海賊の申立と金があはぬ

何者かゞ上前を刎ねたか 怪しい免職火夫

過般大連水上署と貔子窩署が貔子窩沖で逮捕した海賊黄鶴貴(三二)ほか八名は、既報の通り大連檢察局に押送され目下池内檢察官係となり嚴重な取調べを行つてゐるが、彼等の掠奪して所持してゐた

現金銀 大洋一圓銀貨百三十一枚、小洋二十錢銀貨千六百三十枚、同十錢銀貨五百二十枚、日本五十錢銀貨二枚、同十錢銀貨七枚、支那銅子兒二十四枚のうち海賊の申立てと、水上署が犯人引渡の際貔子窩署に引繼いだ金額に相違の點に、貔子窩署猪苗代警部が態々來連し水上署に就いて調査した事實、水上署所屬警邏船

遼海丸 の火夫周鐵喜が免職になつた事實を結び合せ何者かが胡魔化して上前を刎ねたのではないかといはれてゐるが、周の免職になつたのは賊を逮捕した際周が賊の所持してゐた洋服一着を横領したのに基いたもので、金を胡魔化した事實はまだ判然しない模樣である、右に關し池内檢察官は

犯人の 自白によると大洋が自白の金額より多いし反對に小洋が少なくなつてゐるまだシツカリ取調べを行つてゐないので詳細は不明である、犯人等も確實な根據があつていつてゐるのかソレも今のところ不明である、遼海丸の周が胡魔化してゐるらしいと云ふので取調べたが洋服一着を胡魔化してゐる事は判明したが金の事に自白してゐない、免職にしたのはその洋服の關係からだと聞いてゐる

と語つてゐた

北風身に沁み漸く冬めく

けふの「滿洲天氣」もながくは續くまい

しばらく暖かい日が續いたと思つたら明けて今日、何んといふ寒さだ、メッキリ冬めいてしまつて北ッ風が肌に冷たい、若草山の觀測所では

二三日前から蒙古の北の方に大陸的低氣壓を生じてゐたが北海道方面に發生した高氣壓が朝鮮から黄海といふ工合に東方へ移動するので低氣壓はおされてシベリヤ方面に去り昨夜は天津、營口、奉天、長春に雨を降らせ餘波をうけて大連も〇四ミリ程度の極く小量の雨を見たわけである、そんな調子でこちらの天氣はよくなり北風が吹き出したものであるが、風の方は直き落ちつくだらうと思つてゐる、從つて冷めたいがいはゆる滿洲天氣といふ奴でカラリと晴れ渡つた好い天氣なのである、しかしこの好い天氣も永續きはすまい

岩手縣疑獄

丸茂前知事を再調べ

【盛岡二十六日發電】盛岡地方檢事局は兒島元岩手縣會計課長の公金一萬九千圓横領事件を取調中、昨年の陸軍特別大演習當時の縣費支途不明の點有るを確めこの間何等か不正事實有ると見て去る二十一日は當時の縣庶務課長現内務省財務監督官三好重夫、當時の官房主事現靜岡縣事務官藤野英陽氏を各地より召喚取調たが、更に既報の如く當時の知事、前臺灣總督府交通局長丸茂藤平氏を召喚約七時間に亘り參考人として取調べた、丸茂氏は二十六日も再調べを受けることゝなつてゐる、香取盛岡地方裁判所檢事正は二十四日仙臺に赴き控訴院檢事長と打合せ二十五日歸局した

女客で賑ふ大連輸組廉賣會

冬物ならナンでも來い

市内一流商店三十店舗の合同になる大連輸入組合主催の第二回廉賣會、その最初の日の二十六日は宣傳が利いたか、緊縮節約が表に現れたのか、とにかく恐ろしい人だ矢張り奧さん、女中さん連が多い午前九時よりといふのに續々押かけてくる、今回は時に季節向特價品を並べ立て、ストーヴ、吳服類コート、毛布、冬を迎へるに必要な準備品が多い、このほか和洋雜貨、化粧品、御婦人用品一切から時計、蓄音機の類殆ど大低のものが網羅されてゐる、しかもどれも頗る安い、ストーヴも市價に比較して三割から四割安、吳服なぞの既製品もグツと安い、時にこれから結婚シーズンに入るが世帶道具類の思ひ切つて安値なのも歡迎されるであらう、なほ期間は今日から三十日までの五日間毎日朝の九時から午後九時まで來場隨意だと【寫眞は會場の盛況】

コソ泥はびこる

油斷は大敵、御用心第一

寒くなつてコソ泥が殖えた、ボーイの出來心、配達夫の搔拂ひ無職者の忍び込み——晝となく夜となくコソ泥は横行する、二十五日から二十六日の朝までの間にも之れ等コソ泥が七名ほど大連署に擧つた、油斷は大敵、市民は御用心御用心……

◇佐渡町一八津上善七かたボーイ高泰玉(一九)は二十五日午後九時ごろ主家の現金十八圓を窃取し地下室煖房の奧に隱匿してゐたが家人に發見さる

◇山縣通り二〇五齋藤太郎次かたボーイ苗茂恒(二〇)は二十五日齋藤所有の紺サージ三揃一着ほか四點時價二百四十圓を窃取

◇能登町四八鴻順園かた無職張癸坤(一七)は廿五日朝同町五四朴玉亭かたに侵入し同居者由茂義所有の衣類二點時價七圓を掻ッ拂ふ

◇東郷町三一欒文惠かた荷車夫楊仁章(二一)は二十五日午後三時半ごろ寺内通派出所前で交通整理に服務中遺失した巡捕王書文の銀側腕時計時價十五圓を拾得横領し逃走したが、追跡のうへ加賀町二十一番地先で逮捕された

◇山縣通り一六二岩崎商店配達夫陳孝廉(二〇)は二十二日朝大山通り七五羅紗商三枝久一かたへ濟物の配達に行き同人妻ヨシ所有の簪とピン時價約二十圓を窃取

◇當時住所不定無職鄒山子(一九)は十六日午後三時ごろ東山町三朱文明かたに忍び込み大號煙三箱および刀牌一箱價格小洋十圓四十二錢を窃取した

◇千代田町三六苦力鄒效禹(二〇)は廿三日夜千代田町三六大連大理石製作所に侵入し白、赤、青の各大理石板三枚價格三十圓を窃取した

密輸犯人の目星つく

二十五日午後三時ごろ大連署に擧つたモーゼル拳銃二百挺、彈丸二萬發の密輸事件に關し大連署では極力犯人の何者であるかを調査中であつたが、大體に於て見當がついたので目下指名犯人として手配搜査中である

五十錢僞造貨

沙河口驛切符發賣所にて廿六日午前七時ごろ大正十一年製の僞造五十錢日本銀貨二個を發見し沙河口署に屆出でたが、右は去る二十二日夜長春行最終列車出發の際受取つたもので使用者は日本人であまり巧妙に僞造されて居つたゝめ本日まで發見されなかつたものであると

ゆふべ滿洲船渠鍊鐵工場燒く

二十六日午前零時四十分ごろ大連濱町三滿洲ドツク會社鍊鐵工場より出火、職工連が發見し大騒ぎとなりその筋に屆け出たので消防隊駈つけ協力して消火に努めたので同工場モーター室約三坪と工場約三分の一を燒失したのみで午前一時十五分鎭火したが損害は約二千百九十五圓、原因は煙草の吸殻ではないかと言はれてゐる

大孤山爆破の殉職者は社葬にする

大孤山爆破作業に於て殉職した滿鐵總裁室能率係勤務淺川柳作氏の遺骸は二十六日火葬に附し二十九日同氏令兄の來連を待つて社葬にて行ふことゝ決定した、なほその他の殉職者は二十七日鞍山に於て何れも社葬を執行される筈である

邦人の袋叩き

中華キリスト教青年會蹴球部員十二名に判決

去る四月廿八日大連蓬萊町一運動場に於て大連中華キリスト教青年會蹴球部員と英國船ハイクト號乘組員との蹴球試合中附近を通行した自動車が支那人姜興卿の二男維紘(八)を轢き倒したとて乘客野依繁雄、鱵瀬平次、寺島治三郎の三名を袋叩きにした傷害犯人の前記中華キリスト教青年會蹴球部員に對し廿六日午前十一時大連地方法院小田判官は左の如き判決を言渡した

▲懲役六ケ月 金登奎、新福和、張希聖

▲懲役四ケ月 張顯亭、齊德明、張紹清、李長州、李長江、劉德發、張漢福、李長忠、李萬生

自動車又衝突

二十五日午前八時五十分ごろ大連彌生町三番地前路上に於て春日町四五平和タクシー運轉手藤本丞作(三)の操縱する自動車と能登町八二大和タクシー運轉手草野龜市(二)の操縱する自動車と衝突し藤本の自動車は約五圓、草野の自動車は約三圓の損害を受けた

神明高女團歸途へ

【天津丸二十六日發無電】北平、天津の視察を終へた神明高女北支見學團一行は益々元氣にて一人の落伍者も無く今未明天津丸に乘船一路歸途に就いたが、天氣晴朗海上極めて平穩で愉快な航海を續けてゐる、明朝未明大連港外着の豫定である

キング・オブ・キングス上映

映畫鑑賞會

大好評を博しつゝある同映畫を十月廿六、七日午後七時より青年會館にて上映 入場料大人六十錢、學生子供三十錢

乘船券を取上げ他所に賣却

苦力の無智に附込み 大連丸の船員を裝ふ支那人

二十六日午前九時ごろ當日出帆する青島通ひの大連丸船中に於いて船員の風を裝つて乘込んで來る苦力の乘船券を改めてゐる支那人があるので取調べたところ右は山東省生れ、當時寺兒溝福昌宿舍二十號無職王義山(三〇)といひ四等切符を持つて乘船せる苦力の無智なるに乘じ反古の紙片と取代へ取上げた乘船券を他に賣却してゐる事判明、直ちに取押へられたが既に七名の被害者があつた、なほ共犯の福昌苦力宿舍李某(二〇)も逃走中のところ間も無く逮捕された

修養團が淨化作業

修養團大連各支部聯盟では岩井少將、藤根滿鐵理事等發起のもとに廿七日午前七時から同十一時までの間に市内清雲寺共同墓地秋期大掃除を行ふが、一般市民有志並に學生の參加を希望すると、なほ參加員は花束持參、定刻迄に參集ありたしと

池内氏三女死去

大連營口人會主事池内忠義氏は過般長女を失つたが其の悲しみも去らない中に又復三女チヨ子(二)さんを腸炎で失つた、池内氏は目下内地歸省中なので葬儀を止め廿七日午後二時自宅に於て告別式のみを行ふと

海軍機海中に墜つ

三名行方不明

【横須賀二十六日發電】二十五日夜十時ごろ島根縣日御碕北々西十海里の沖合に於て陸海軍聯合演習參加防禦軍特設航空隊十四式ヨの一七一五號(横須賀所屬偵察機)に海軍大尉佐々木剛輔(三)同中尉齋藤仁義(云)二等兵曹猪義吉(二)の三氏が搭乘偵察作業に從事中、突如機體に故障を生じ海中に墜落三名とも行方不明となつた、急報に接し第三驅逐隊と二十一、二十三潜水隊が徹夜して搜索を行つた結果、二十六日朝に至りフロート一個と機體の破片を發見したが、死體及機體は未だ發見さるゝに至らず引續き搜査中である

無錢遊興のあまい漁夫

大連老虎灘西口漁夫金子喜三郎(廿八歳位)ほか二名は去る四月四日貔子窩東街八一朝鮮料理店美人館に至り同地民政署獨身宿舍青雲寮の生魚指定販賣人なりと稱し登樓の上酌婦松子ほか二名を敵娼とし十五圓の遊興をなしたが無一文のため支拂ひ出來ず役所から入金次第支拂ふと欺き逃走してゐたが、金子が松子へ手紙を出した事より足がつき居所を突き止められ再三請求を受け乍ら一文の支拂も爲さぬので二十六日大連署へ説諭願を提出された

日曜の催し

▲全滿弓術大會 午前九時より中央公園武德會弓術會

▲圍碁會 正午より信濃町吉象

▲各國聯合日曜學校生徒大會 午後一時半より青年會館

▲ラグビー州内決勝戰 午前十時十一時半午後三時半大連運動場

一齊に始めた廉賣の競爭
時計貴金屬類は殊に大亂戰
顧客の鑑識眼も發達

最近大連の一流街から場末に至るまで、華々しいデコレーションの下に各商店の賣出戰が一齊に開始されてゐるが、財界の前途に金解禁を控へ、これに當る準備として出來るだけ安くストックを處分して資金化そうとする商店界共通の原因によるものである、從つて大賣出が幾回も行はれる毎に、購買者の鑑識は發達しそれだけ物價は低落してゐる譯である、呉服和洋雜貨に對する物價指數がないから數字的に　これを知ることは出來ないが、大連輸入組合に於て大略調査したところによれば茲二、三ケ月前に比し呉服類の如きは三割程度の低落を示し、殊に毛布、羅紗、メリヤスは多を目掛けて騰貴すべきにあるに却つて安くて昨年に較べ約三分一安を唱へられてゐる、これ等の原因は內地都市における購買力が極度に減退し加ふるに金解禁を控へて卸問屋筋が思ひ切つたストックの處分方針に出た結果と云はれてゐる、中でも時計貴金屬の如きは高價であるから時節柄賣行不振を豫想され、市中貴金屬商では定價の五割乃至七割引を發表し、品によつては原價を割るものも尠からず時計貴金屬類は遂に大暴落を來し稀有の廉賣戰を演じてゐる、さて——緊縮節約の折柄一體市中商品の賣行きはどうか——

響かぬ不景氣
流石に腰辨町
購買力は減退せぬ

各商店の談話を綜合すると何れも豫想外の賣行き良好で、不景氣だ緊縮節約だといつても大連の購買力は決して減退してをらぬといふに一致してゐる、事實浪速町筋の賣出や二十六日から蓋を開けた大連商議內の市中商店聯合會の景況を見るとどの店も溢れる客を吸集し、購買者は安く良い品を選擇するに血眼といふ景氣のいゝところを描き出してゐる、ことに今回の大廉賣は比較的大商店に多いことは注目すべき現象であるが、これが爲め小規模の小商人や露天商人は思はぬ大打擊を蒙つてゐる模樣である、兎に角大連商店界は內地の沈衰を餘所に目下のところ緊縮風はどこを吹くかといふ状況であ、が、不景氣の聲が、購買力に影響しないといふ原因は、何んといつても大連は中產階級以上のサラリーマンが七分通を占めてゐるからで、內地の都市に比し大連商店界が持つ强みはこの點であると見られてゐる

消費組合は賣上增加
元木主事談

決定された滿鐵社員消費組合の現金掛賣併用制は愈々來る十一月一日から實施される筈であるが組合の現狀につき總主事元木照五郎氏は左の如く語る

政府當局の金解金斷行を前提とする節約緊縮に對する必死の努力から漸く組合員に於ても消費節約の氣運は充分に釀成されたやうです、然しながら金解禁と緊縮節約の目的を達成せんが爲めといふ殘されたる重大問題があるために市中商店に於て充分に各種の品物が準備されてゐない傾向があり、之がため消費組合としての賣上高は以前より却つて增加したといふ變態的の現象を示して居ります、然し節約の氣運は愈々濃厚となつてきたやうですから大體に於て時日の經過と共にその效果は如實に示されるものと信じてゐます、以上のやうなわけで現在に於ては何等變化を來して居ないやうなわけです

物は賣りやう
販賣方の研究
「商業技師」および市場測量の話（四）

經濟雜叢

◇ヨーロッパ大戰前迄は產業上の研究と云へば主として生產方面に限られてゐた。然し大戰後は市場や販路を科學的に研究する傾向が旺んになつて來た。今日では少し頭の進んだ會社商店ではその營業方針をきめる基礎として市場調査或は市場測量を必要缺くべからざるものとしてゐる。こゝに商業技師の必要が起つて來る。

◇市場測量とはどんな事かと云ふに要するに市場に關する數字や事實を蒐集し、これを一定の形式に記錄するのであるが、材料が集つただけでは未だ測量が完全に出來たとは言へない。其の材料を分析したり、綜合したり、色々に研究して、的確な結論を得なくてはならない。斯うした研究をビジネスリサーチといふのである。そしてそこに出て來た結論が販賣上の色々な問題を解決する鍵となる譯である。販賣上の問題といふ言葉の持つ意味は頗る廣い、これには

一、商品それ自身に關する問題
二、消費市場に關する問題
三、販賣手段に關する問題

等が含まれるのである。市場測量の結果はこれ等の解決に適切な解答を與へなくてはならない。

◇市場の測量が出來たら其の結果により商品それ自體に關する次の諸問題は解決の途が見出されるであらう。

イ、商品をどう改良せねばならぬか。
ロ、如何にすればより良く消費者の要求に應じ得るか。
ハ、價格はどの程度が好いか。
ニ、如何なる包裝が好いか。
ホ、新製品を製造し舊製品の製造を廢すべきであるか。
ヘ、新用途はないか。

等々の事が明瞭となつて來るのである。次は消費市場であるが

イ、消費者が何處にどれだけ集まつてゐるか。
ロ、如何なる階級が主もなる消費者であるか。
ハ、現在及び將來の一人當り消費能力は何程か。
ニ、消費者の習慣はどうか。
ホ、消費者の嗜好はどうか。

等の事は市場測量の結果について見なければ判らぬ。

◇販賣手段を決定するにも亦市場測量が必要である。即ち

イ、廣告は如何なる方法を以て行ふべきか。
ロ、如何なる商標或はスローガンが最も有效か。
ハ、販賣には如何なる組織と方法が最善にして且つ最も安價であるか。
ニ、問屋、仲買、小賣商等の關係をどうするか。

等の問題を正しく解決するにはどうしても市場測量の力を藉らねばならない。右は市場測量の效用である。如何なる役に立つかを示したものである。然しそれは同時に測量の缺陷を現はすものと見てよい。右に擧げた問題全部を含む全般的測量もあれば、又その一項目だけについて特別に調査することもある。

◇要するに文化の遲れてる國は山も河も陸も海も完全に測量されてゐない氣象の觀測も出來てゐない、さういふ國を旅行するのは冒險である。それと同じ道理で、經濟的に測量の出來てゐない市場で商賣をするのは非常なリスクの伴ふものである。整理緊縮だの消費節約だのといつて盲目的に生產を手控へる、其內に市場に全く品物がなくなつてしまふ。相場が俄に昂る慌てゝ晝夜兼行で生產を急ぐ、生產費が高くつく。斯樣な遣り方は誠に危險である。市場の測量が正確に行はれて居れば、平均して仕事を續ける事が出來るのである。（完）

大豆第三回收穫豫想（單位十噸）

◇南滿地方

	本年收穫高	前年推定實收量	增減×印減
奉天以南線	四六九九八	四八一八三	×一一八五
京奉線	七四八五	七八二五	×三四五
開原線	四〇九九五	四三一三〇	×二一三五
奉海線	一六四九八	一五七八四	七一四
長公線	四二七八三	四三〇三一	×二四三
四洮線	一六五三八	一三六九四	二八四四
吉長線	三五四五八	三六二四四	×七八六
間島	一〇一七七	八四六二	一七一五
小計	二一六九三三	二一六三五三	五七九

◇北滿地方

	本年收穫高	前年推定實收量	增減×印減
東支南部線	五三五一二	五四一八五	×六七三
哈爾賓管區	一三二二	一三五九	×三七
東支東部線	四五四四九	四五七五五	×三〇六
松花江下流	六〇六四二	五七四〇四	三二三八
呼海線	四五一二七	四六四七二	×一三四六
東支西部線	一一〇七一	一〇九八八	八三
北滿其他	一〇五九	八九四	一六五
小計	三一八一八二	三一七〇五八	一一二四
合計	五三五一一四	五三三四一一	一七〇三

▲備考　一米噸＝六、九六石

兩鐵代表長春へ
積荷、運輸狀態を視察

東支南滿聯絡輸送問題は既電の如く圓滿に進捗し廿六日頃兩代表は長春驛の荷積及び保管運輸の現狀を視察することになつたが、東鐵側は商業部員は參加せず營業課マキシーモフ、ブリヤールの諸氏が長春に向ふと

歐洲向大豆振ふ
製油原料の世界的不振で
運賃も漸騰氣勢

海運市場の中心であるロンドンに於て大連、歐洲間の海運市況が最近一躍重要なる地位を占め、滿洲特產物出廻りが海運市況を左右する樣になつた、殊に本年は製油原料が世界的に減產を來しアルゼンチンの亞麻仁は前年より約八十萬噸、インドの落花生は二十萬噸の激減であるに反し滿洲特產物は一、平年作以上であるとの豫想二、ウラヂオ積が不能で二百五十萬噸近く北滿特產が大連より積出される豫想等で滿洲新大豆に對する歐洲筋の買付は頗る活潑で、現在の歐洲買付大豆で傭船契約の既に確定せるものは十月積十萬九千二百噸、十一月積四萬六千噸、十二月積九萬噸、一月積一萬五千噸、合計二十六萬二百噸の多きに達してゐるので本年始め廿七志であつた運賃が目下三十二志に達し、目先き三十四志位まで昂騰するだらうと觀測されてゐる、又滿洲大豆の歐洲輸出は前年度百六十一萬一千餘噸、本年度百八十九萬三千噸であるが來年度は更に增加の見込みである

經濟往來

◇滿洲豆粕の活路　內地邊りでは醬油の原料として大豆の代りに櫻豆が使用され始めた、櫻豆とは滿洲產の豆粕のことだがこれは醬油釀造にはもつて來いの好適品で第一に油を含まぬから醬油の品質が優良となり火入量が少く垂れ步合が多く、製品の濃度が高く、その上二、三割方安い等々……今に滿洲豆粕が市を利かす時が來やう

◇電話の話初め　溫泉地熊岳城の公衆電話が二十一日から開通した、友保村長さんはその電話の話初めに曰く「緊縮のため開通式はしませんがよろしく……」

◇屠殺業者ストライキ　上海では牛一頭に一弗、羊一頭に十仙の屠殺稅を課したゝめ屠殺業者二十名は憤慨してストライキを始めた、その結果獸肉の大拂底を來し從來三十仙の牛肉が六十仙に騰貴し購買者は大恐慌

◇鹿兒島の杉丸太　鹿兒島港の貿易は從來百合根の外輸出の見るべきものはなかつたが此程大連の某商會が杉丸太の支那輸出を企てたこの丸太は販路が廣いので輸出も年に廿四五萬圓に上る見込みだと

一人一言
錢信棧支配人　鈴江次男

現在日本の外債は十四億五千萬圓なりと見て之を國民八千萬人に割當つれば一人十八圓十錢の割合となる、外債は國家並に公私團體の對外債務で國民直接の負擔ではないが、國家も公私團體も吾々によつて形成せられて居る以上其責を負ふべきものと自覺せねばならぬ、因て各自の一人に付十八圓十錢宛を支出することが若しも難事でないとすれば其償還は敢て憂慮するに足らぬ、吾人の考では此十八圓十錢を支出するに一番容易なものは會社であると思ふ、經濟が比較的大きいからである、尤も會社が其の社員を家族と見て社員の人數に應じ右割當額を支出するものとするは無理が多い故一人格を有する法人は一人分十八圓十錢を最低額として支出する意味に於て一番苦痛がないと信ずる、其次に支出の容易なるものは商工業者であつて、其家族三人や五人分を負擔することは左程苦難ではなからう、次は會社員、官吏、勞働者であるが中には相當困難な事情を有するものも多からんが、法人が人口八千萬人以外であるのと一人で數百人分も支出する人が段々あるとすれば或程度迄埋合はせが付くのである、要するに出來ても出來ないでも國民全般が前記の責任を自覺することゝ必ず一人前の支出をせねばならぬと云ふ心掛を持つて勤儉力行することが緊縮時代に於て最も肝要事である

鮮銀券の流通制限
對策は充分ある
支那側からの提議に對して
加藤鮮銀總裁語る

【京城特電二十五日發】支店長會議を終へた加藤鮮銀總裁は廿五日同會議其他に關し次の如く語つた

八千代、小寺兩問題の一段落で鮮銀としては之から常態に歸して活躍出來る譯だ、各支店長から此の際特別に資金需要はたかつたが確實な擔保附なら貸出に躊躇はしない、外國爲替に對して思惑に類するものは警戒する思惑的爲替取引のために鮮銀の蒙つた不利益は從來鮮少でない太平洋會議に鮮銀券流通制限を支那側から提議するそうだが關東州及滿鐵沿線では文句をつけられまい、それ以外の土地での流通制限はこちらも豫期してゐたことで種々對策も持つてゐるが國際關係もあるから今言明は出來ぬ

經濟漫畫

鞍山と新義州の綱引へ旅順が出る、今度は大連が出ると云ふ娘一人に婿四人の賑やかさ。そら引いた〳〵ワツショ〳〵。

滿洲林檎の南洋輸出
先づ五百函

本年の林檎の生產多量なるに鑑み大連山縣通藤田商會に於ては南洋方面への輸出を企圖し先づ見本として林檎五百函を廿八日出帆のうらる丸にて神戶に仕向け更に南洋の外商に宛て發送することゝなつた

白米小賣值下

六連米穀同業組合で二十五日改訂した白米小賣標準値は左の如くで前回の發表に比し四十錢乃至七十錢の安値である（一叺は四十三瓩入、一袋は三十瓩入）

△朝鮮米（檢査特等）
一叺　一二圓一〇錢　六〇安
一袋　八、五〇　四〇安
△滿洲米（檢査特等）
一叺　八、九〇　六〇安
特等　同　八、八〇　五〇安
檢査一等同　八、六〇　七〇安
一等　同　八、二〇　六〇安

吉村國際取締役

國際運輸重役吉村英吉氏は二十五日夜四平街方面に出張

黃塵

◇…今年は內地製新型ストーブが流行で町では賑しい販賣戰が行はれてゐる。

◇…品物が能率的で値段が安いなら內地製も結構だが滿洲の石炭を焚くのだから滿洲の鐵でよいストーブが出來そうなものだ。

◇…本溪湖煤鐵公司あたりでも本溪湖炭の長所たる强火力を利用し、短所たる凝固性を防ぐ經濟的なストーブを來年から大々的に賣出すべく目下研究中だと。

◇…滿鐵或は關係方面でも自分の石炭を焚いて貰ふのだから一般に對し安くてよいストーブを研究考案して欲しと思ふ。

市況

特產
一般氣崩れに各品不勢

一般氣崩れに各品不勢大引大豆は油坊五十車、三菱、豐年、建成、シベリー、工廣源泰で四十車、豆粕は日谷、三菱で六萬枚の手合は日の油坊生產高は三萬三千業工場は十六軒、明日は三枚、工場は十六軒

◇定期前場（銀建）

▲大豆（低落）單位
限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高　四百四十五車
▲普通大豆　出來不申
▲豆粕（軟調）單位厘
▲豆油（低落）單位錢
出來高　十五萬五千枚
▲高粱（低落）單位厘
出來高　一萬一千五百箱
▲包米　出來不申
出來高　二百七十車

◇現物前場（銀建）
混保大豆（袋込）六六四〇　六六二〇
大豆（裸物）　出來高　九十車
普通大豆　出來不申
豆粕　二一六五　二一六五
出來高　六萬枚
豆油　一八三〇　一八〇五
出來高　二千五百箱
高粱　四二四〇　四二四〇
出來高　二車
包米　出來不申

◇定期喰合高（廿五日帳入）（前日對比較△印減）
大豆　六四三九車　七八車
高粱　二九七六車　三一車
豆粕　二七三三千枚　九三千枚
豆油　二三六〇百箱　五〇百箱

錢鈔
銀塊高で鈔票强調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は廿三片八分の一と（八分の一高）先物は廿三片十六分の五と（八分の一高）紐育は五十仙八分の一（八分の一高）孟買は五十二留比十六分の十五と（十六分の九高）は六十九兩五十、滙申は七十二兩四五、大洋は百圓二十錢、白米は四十七弗十六分の十三と（十六分の一高）米日は四十七弗十六分の十三と（同事）英米クロスは四十五十三と（同事）標金は四百二十七兩六分の一安）標金は四百二十二兩丁度と止め地場鈔票の强調を呈した

◇定期取引（單位）
	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（近期・遠期）[illegible]

◇現物取引（單位）
九時　十時　十一時　十二時　[illegible]
出來高（銀對金・銀對洋）九萬二千圓・四千圓

株式
內地變らず新甫盆槍

今朝北濱諸株はボンヤリ新東短期も同事を入れて當市も人氣引立たず五品の直及近物は同事新甫も平凡に生れた新豆錢鈔も保合現物の大新十錢高新東寄五十錢安引三十錢安鐘新一圓高出來高定期百七十枚現物三百二十枚

◇定期前場
銘柄	當限	中限	先限
五品（寄・引）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆（寄・引）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔（寄・引）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東（寄・引）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新（寄・引）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五品（中・引）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（甲部）
銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
錢鈔	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
氷新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇現物（乙部）
大新　[illegible]　新東　[illegible]
鐘新　[illegible]

◇爲替及受渡日步
後場（弱保合）

◇定期
鐵筋　延二月末　三一三　二〇
棉糸布（見送り）米棉强保合印棉保合大阪三品前場寄當限は二圓三十錢安午ら先物保合にて當市は銀塊八分の一高に銀票騰りを入れ定期市場は大阪三品引際騰りに對し利喰物有りて相當の商內があつた

◇定期
銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	二〇一一	三〇
同	同	二〇〇九	四〇
同	二月限	二〇一五	二〇
同	同	二〇一三	六〇

出來高　百五十梱
麥粉　出來不申

株

今朝北濱諸株は四五十錢安新東短期は同事と內地は相識らず不冴への商狀を報じたので地場も氣配變らず平凡な新甫發會であつた▲昨日の五品總會で一株主から錢鈔合併の失敗同株式の買入れ等に關し可なり手きびしい詰問質問があつた寧ろ言はずもがなの言葉もあつたが理ヶ者としてもあの位の小言は此際甘受せなければならないであらう▲原田理事長も近い內上京して限月の延長や短期制實施、關する運動を行ふそうであるが赤復例の三社合併の氣運も萌しかけてゐる事であるから善處されんことを希望しておく

豆

一般氣崩れに大豆は四錢、高粱は七錢、豆油は四十錢方の低落▲高粱を買ひ支へてゐた裕昌源は八、九兩月では二萬圓づゝ位は儲けたが十月は約十萬圓の損だとか▲油坊聯合會の不正事件は昨日遂に警察の手が動き中西理事を取り調べたそうだ▲しかし油坊聯合會では一支那人を告訴せず保證人に辨償させることにし今月廿八日の定時總會にかけ具體案を決定するそうだ▲聯合會の支那人等はこれをきつかけに相當文句を出してゐるらしい▲いくら支那人の國民性とは云へ弱り目にたゝり目の中西君をそういぢめるものではない▲今日午後三時より取引所內で高粱代用標準品審查委員會を開催すると

銀

銀塊は倫敦八分の一高、孟買は十六分の九高△爲替は日米十六分の一高、米日は同事を入れ紐育八分の一高、上海標金は四百二十兩七と寄つたが後時局を樂觀しジリ高を辿りて二十二兩丁度と止めた▲地場鈔票は銀塊高とくに孟買高を眺め騰り商狀を辿りて大引▲米國聯邦準備銀行は金利五分二厘五より五分に引き下げ解禁には好材料を與へ▲又金利引き下げの爲に英米クロスは下値を見せるだらう▲從つて銀塊にも相當影響を與へとくに孟買銀塊は今日は十六分の九高の五十二留比十六分の十五を入れたが孟買の需要は平均一日百條、十月二十二日決濟後二千條の剩餘がある▲又時局は樂觀說多く標金安る千磅の輸送することになつてゐるべく倫敦から孟買へ十四萬五材料一掃されたので地場鈔票は目先弱氣配と見られてゐる

上海爲替情報

【上海廿六日發電】銀塊高なるも日米高に裕發祥、三井、鐘を買ひ

定期現合（株式出來高）（廿六日）
定期　二九〇〇枚
現物　五〇〇枚
合計　七九〇〇枚

爲替相場（廿六日正午）

上海標金
寄値　四二〇兩四
高値　四二二兩一
安値　四二〇兩四
止値　四二二兩六

福昌裕豐永標金買ひ閻錫山調停に立つとの噂あり人氣よきも戾りは大德成賣りに伸惱む

正金（銀勘定）
日本向參着賣（銀買）　[illegible]
同十五日買（同）　[illegible]
同　[illegible]
上海向參着賣（銀買）　[illegible]
倫敦向電信賣（銀）　[illegible]
同二ケ月買（同）　[illegible]

正金（金勘定）
倫敦向電信賣（百二十片）　[illegible]
信用付二ケ月買（同）　[illegible]
米國向電信賣（百圓）　[illegible]
同九十日拂買（同）　[illegible]

鮮銀（金勘定）
倫敦向電信賣（百圓）　[illegible]
同二ケ月買（同）　[illegible]
紐育向電信賣（金買）　[illegible]
上海向電信賣（金買）　[illegible]
同　賣（銀買）　[illegible]
日本向電信賣（同）　[illegible]
同十五日拂買（同）　[illegible]

金銀手形交換高（廿六日）
金　九五枚　一三二、五〇二、一四圓
銀　三〇枚　一、四四一、〇〇〇圓

奧地市況（廿六日前場）

特產
▲大豆　寄付　大引
開原　十一月限・十二月限・一月限　[illegible]
長春　十一月限・十二月限・一月限　[illegible]
哈爾賓　十一月限・十二月限・一月限　[illegible]
公主嶺　十二月限・一月限　[illegible]
▲高粱
開原　十一月限・十二月限・一月限　[illegible]
長春　十一月限・十二月限・一月限　[illegible]
公主嶺　十二月限・一月限　[illegible]
▲小麥
哈爾賓　十二月限・一月限　[illegible]

錢鈔
奉天（奉票）現物・先限　[illegible]
開原（奉票）現物・先限　[illegible]
同（錢票）先限　[illegible]
長春（鈔票）先物・近期・遠期　[illegible]
安東（鎮平銀）遠期　[illegible]
哈爾賓（大洋）現物　[illegible]

市場電報（廿六日）

銀塊及爲替
棉花
大阪株式
東京株式
大阪期米
東京期米
大阪棉糸
大阪棉花
橫濱生糸
神戶豆粕
印度麻袋

[illegible]

商品前場

麻袋（關含み）分の九錢二分の一安と產地情況に[illegible]

平安異香（151）

葉多默太郎作　中一彌畫

髑髏の革袋（一五）

「エンヤラヤ、オー
　エンヤラヤ、オー」

カッと照りつける熱の陽光を滿身に受けて、赤銅色の肌から玉のやうな汗を流しながら、漁師が網を引いてゐる。

打波の靜かな、須磨の浦である。

白い砂と青い松、そして向ふに淡路島。

三人の人影が、砂濱に足跡を引いてやつて來る。源八郎、勘兵衛、太吉の三人だつた。

ピチ〳〵生魚の躍る竹籠を揚げて來る女房を呼びとめて、

「田五郎といふ人を知らないかな。二年ばかし前に兵庫からこゝへ移つて來た人なんだが……」

太吉が訊くと、

「あゝあの人ならずつと上の方だ。そこんとこを眞直に山手へ上つて、野井戸の所を左へ曲ると三つ又松があるから、そこまで行くと目の下に一軒家があつて、それが田五郎の家だよ」

「お内儀さんも一緒だらうな。お瀧さんといふ――」

「あゝ一緒だよ。行つてみな」

急がしさうに、漁師の女房は行つてしまふ。

太吉は源八郎を振返つて、

「お聞きの通りでございます」

「とにかく、行つてみよう」

で、山手へ上つて野井戸の所を左を曲がると三つ又松があつて、そこまで行くと、眼下の窪地に一軒の家が見えた。

それへ行つて、田五郎といふ男に會つてみれば、何か手懸りが得られるかも知れないと思ひの外に小綺麗で、建つけて二三年になるやならずの新らしさなのを見てふいと氣が變つたらしく、その三つ又の松の根に腰を下して、こんだ、家の新しいのが源八郎に何を考へさせたのか知る由もないが、少時して顔をあげると、

「田五郎といふ男を兵庫へ引張り出したいのだが、何かいゝ分別はないかな」

といふのだつた。

「使嗾へかね。お大將」

「いや、さうではない。他に思案があるのだ」

「へエ――ぢや御用風を吹かしちやいけねエんだな。お大將」

「もとよりさうだ」

「何かから――うまい手がないかな」

「さうよな。顔も知らねエ相手だからなア」

勘兵衛と太吉、顔を見合はせたが格別いゝ智慧が出さうにもない。

が、そのうちに源八郎が、

「おう、さうだ」

といつた。

「わしは顔を出さないことにしよう。お前達二人でやつてみてくれ。わしは、この身なりが惡い」

そして何か秘策を二人に授けた。

「合點だ、お大將」

と跳びあがつたのはからつけつの勘兵衛だつた。

「からつけつの勘兵衛に拔け目はねエ。太吉なんかどうだつていゝのだが、折角だから連れつてやらあ」

砂に踵を喰はせながら、窪地へ勘兵衛は下りて行つた。

太吉は笑ひながら、

「ぢや、暮六つ時分――ですね、平野の檻の檻詰で……」

源八郎に會釋をして勘兵衛の後を追つて行く。源八郎は、二人が田五郎の家へ入つたのを見定めて起ち上つた。

と、それへ唐突の矢だ。ブンーと來てぶつゝり幹へ、袖を縫ひつけた。

はつとなつて踞みこむと、カツチ！ 幹の矢が二本になつてゐる。

「畜めやがつたな、畜生」

源八郎は苦笑した。

見たが、何處にも人影はない。

映畫と演藝

滿鐵音樂會 秋季演奏會 愈々明夜開催

既報滿鐵音樂會洋樂部第十五回秋季演奏會はいよ〳〵廿七日午後七時半より協和會館で開催されるが年々進歩いちじるしい同部が既報の如き好番組をそろへての演奏はさだめし好評を博する事であらう

水谷八重子の「大尉の娘」を日活が配給する

發聲映畫株式會社製作、中内蝶二原作、落合浪雄脚色監督、峰尾芳男撮影、水谷八重子主演、加藤精一、宮島敬夫、青山啓夫、田邊若男、根本淳、西條靜子共演「大尉の娘」（六卷）封切は一般から期待されてゐたが今回日活が之が全國配給を行ふことになり先づ最初に來る十一月一日より公開と決つた

映畫界東西

トーキーに依る觀客の吸引は未だ全く保證し難きものありて松竹座の如きも最に瀬生氏をしてトオキー第一主義を廢す等の口吻を洩らさしめたがさりとてシネフォンに依る現在の成績は改造の餘地ありとして幹部協議の結果愈々W、E式又はRCA機を採用することになつた。

◇

RKO特作發聲映畫、海洋活劇「愉快な黒奴」に於て主役ロッド・ラ・ロック氏の相手女優として全然無名の新人リタ・ラ・ロイ孃が選ばれた。

◇

マキノでは宣傳方面に積極的活動をすることになり部員の増員と共に從來隔日に發行して居た通信の外に更に四六倍判八頁の「マキノ通信」をも十一月一日から當分月二回の豫定で發行すると

◇

我國でも日本ヴイクター社が扱ひ朝日講堂に逸早く備へ付けられ一般の好評を博してゐるR・C・Aフォトフォン發聲映寫機は今度ソウエート國内の常設館にも逐次設備される事になりモスコーに最初の設置を見た

咲話

昨夜の村田氏一行及び岩崎氏を中心とした映畫座談會に於てトーキーに關する話が出たが▲其の時の話から考へるといわゆる發聲映畫が滿洲人の前に公開されるのは前途なか〳〵遼遠らしい▲村田氏一行は明朝大連發[illegible]を經て朝鮮經由歸國する▲「ジャングル」及び「大學行進曲」は三十日協和會館で上映される▲大日活の[illegible]は十五日に延びたと云ふ噂があるが、從つて日活の特作「修羅八荒」の上映も延びたわけ▲帝國館「殺人斬馬劍」もいつ頃上映さるか▲「第七天國」が最近あげられる位のものであらう▲秋たけ[illegible]新しき限りの映畫街である

映画案内

廿三日より臨時興行 特選
マキノ超特作名篇 押本七之助監督作品
め組の喧嘩
南光明、谷崎十郎、マキノ智子主演

帝キネ長瀬平新現代劇
お國の戀日記
川田修、高津愛子共演

大帝キネ時代映畫 週刊朝日所載
幽靈婿
實川延松、松葉笑子力演

◆近日公開◆ マキノ超大作
旗本小普請衆
澤村國太郎主演

演藝館

二十一日公開
凄慘月に曇る三條磧！ 正劍風に躍る大乘院！ 幕末の熱血兒
月形半平太
林長二郎主演 高尾光子、若水絹子、若月孔雀、浦波須磨子

映畫レヴュー
柳咲子舞踊集
浦島俄獅子、櫻狩浪花小唄

題案の特作品 野村芳亭監督
三善人
岩田祐吉、押本映治、小林十九二、筑波雪子

帝國館 廿五日より公開

河合 正宗新九郎主演
人間改造
貳拾錢券
河合特作（美代吉殺し）
縮屋新助

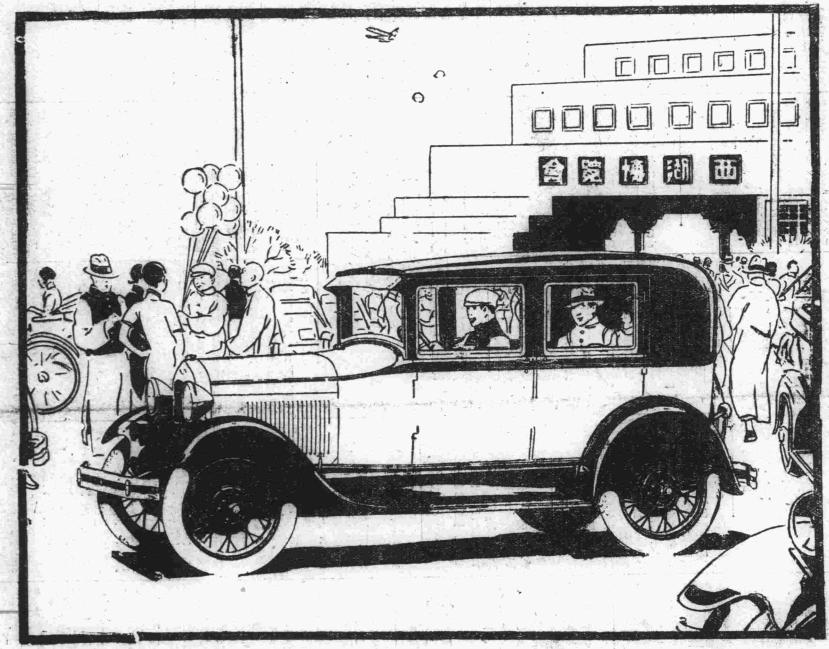
國際館
東亞傑作 原駒子主演
姐妃のお百

廿六日廿七日 二日間限り ‖臨時特別大興行‖
日活八大監督超特作映畫レヴュー ◆ニユーリーブトン◆
日活行進曲
大競演 瀧花久子・伏見直江・[illegible]・入江たか子・英次郎・岡田時彥・夏川靜江・梅村蓉子・中野英治・澤蘭子・澤田清

御一名 一枚限 **三十錢券**

浪速館
忘れ難き巨篇再び公開お見逃しなき様本券切りぬき御來場願上候

滿洲日報

新フオード車の構造は その優美なる體裁よりも 偉大である

新フオードを運轉する時の快味は……スピード……安全……滿足……確實……裝飾線の優美……又それにも增してその機械に打込まれた優越性にあります。

新フオードに乘つて最初のドライブに行く瞬間・誰でも之こそ全能力を具備した車だと直感します。それこそ何んな必要にも・何んな危急の場合に當つても同樣であると云ふ心强さは……快速力で飛ばしたい衝動に驅られます。
その淸新さと云ひ・新フオードこそ路上を飾る乘物としてふさわしい新出現であります。

誰でも日毎に新フオードに對して眞の親しさを……忠實なサービスばかりで無く・もつと深い愛着をさへ……增して來る事にお氣付きになります。

御契約と如何に係らず最寄り特約店で何卒御試乘下さい。
斯んな廉價で素晴らしい車はフオードでこそ宜く製造し得るとお解りになるでせう。

特約販賣店
大連市山縣通一五四番地
大連モーター・セールス商會
電話八五四六・七六九六番

フオード自動車輸出株式會社
上海

蔣氏、買收政策によつて西北軍の懷柔に焦慮
中央銀行基金を利用
決戰せば南京側に不利の形勢

【上海特電二十六日發】河南方面における蔣、馮關係に關し當地では各派の宣傳戰も其眞相を摑むことは困難であるが、各軍の配備から觀ても中央軍の前途悲觀さるべき狀態にあり、若し蔣氏が飽く迄決戰せんとするにおいては軈て國民黨々治政策の失敗、蔣氏の失脚を誘致するに至るべき重大變動が來るべきものと觀られてゐる、閻錫山、張學良兩氏等の和平主張も一は國民に迎合するためでもあるが、最大の目的は蔣氏牽制に在り、若し蔣氏にして飽く迄戰ふにおいては兩氏も反蔣態度に出ること瞭らかである、蔣氏が最近極力閻氏の積極的調停を希望し一方政治的手段として西北軍の首腦連を買收し各個に解決を圖らんとしてをり、去る廿四日以來金策に奔走してゐた宋子文氏は遂に中央銀行基金二千萬元に手をつけたことなどは以上の形勢を裏書するもので結局蔣氏の買收政策によつて馮軍に幾干かの金と地盤とを與へて解決するのでは無いかと觀られる

東北政權徹底的に對露經濟封鎖準備
商人の取引狀態調査

【ハルビン特電二十五日發】東北政權は對露經濟封鎖の目的を達するため滿洲に於ける外商筋が自國商人から軍糧品を購入し浦鹽に發送するを防ぐため自國商人の取引關係、自分、財産の調査を開始したと

露國が誠意を示せば何時でも相手する
一先づ決裂として其態度を觀望する……王外交部長談

【南京二十五日發電】國民政府は露支關係決裂に關する對外宣言を既報の如く發表したが、王正廷氏は語る

露西亞は侵略の口實を作る爲め直接交渉を回避し終始曲辯し我が提議を拒絕した、之が爲め兩國の關係は遂に決裂の已むなきに至つた、國境方面で露西亞は益々武力攻撃を爲しつゝあり、支那も自衞上武裝應戰してゐるが、支那としてはロシアが誠意を以て來れば何時でも對應策を講ずる準備がある、今回は一先づ決裂としてロシアの態度を觀望する

と語つた

白系露人に歸國勸告
巧辭を連ねて

勞農露國では時局に鑑み在支白系露人を懷柔し以て緊爭問題を有利に導くべく、此程ソウエート聯合共和國人民中央執行委員會の名義を以て在支白系露人に宛て

人道をわきまへざる支那の如き國土にあり無限の壓迫を受くるよりは此際自國に歸還せよ、吾等は自發的歸國者に對しては飽迄も積極的保護をなすことを誓ふ云々

との甘言を並べた歸國勸告書を配布したが、之に對し哈爾賓に於ける白系露人は一笑に附し全く問題にしてゐない

國債決濟銀行決定案

【バーデン二十五日發電】國際決濟銀行創立委員會の試驗的決定案は今後の賠償金及び聯合國債務を總締高に依り支拂をなし決濟を遂ぐべき可能性を示してゐる、又同委員會は各關係國政府と國債決濟……

大藏省證券發行

【東京二十五日發電】大藏省は二十五日大藏省證券總額七千五百萬圓發行につき左の如く發表した

一、大藏省證券イ號額面二千萬圓（一般會計分）割引步合日步九厘預金部引受昭和四年十一月二十六日支拂

一、大藏省證券ロ號額面二千萬圓（專賣局分）割引步合日步九厘預金部引受昭和四年十一月二十六日支拂

一、大藏省證券ハ號額面三千五百萬圓（內千五百萬圓一般會計分二千萬圓專賣局分）割引步合日步一錢、日本銀行引受昭和五年一月二十五日支拂ひ

尙右は來る二十八日發行されるものである

歐洲關稅調査

【ジュネーヴ二十五日發電】國際聯盟經濟委員會は歐洲の經濟的協調を目的とする三ヶ年間關稅引上げ中止の件に關し研究を始めた

銀行との間に單一の共同協定をなさず別々の受託協定となす模様である

佐分利公使青島着
濟南に向ふ

【青島特電二十五日發】二十五日午後零時卅分上海より入港した奉天丸で着いた佐分利公使一行六名は、上陸後日支關係の主なるものと會見後、同夜九時三十分發の汽車にて濟南に向つた

朝鮮博覽會日延しない
本月末日閉會

【京城特電二十五日發電】朝鮮博覽會は來る三十一日を以て閉會するのであるが、滿洲方面に徹底してゐない憾みがあるとして今村殖產局長は二十五日記者に左の如く語つた

博覽會は絕對に日延しない、滿洲方面では日延べを期待してゐる向がある由だから貴紙を通じてハッキリ傳へて頂きたい

國民政府から武器輸送を電請
奉天では婉曲に斷る

【奉天特電二十五日發】二十二日國民政府より重砲彈及び野砲彈三萬發、機關銃彈五萬發、步兵銃彈十萬發至急輸送方電請に接したが張學良氏は各軍政幹部連を招集し對策を協議した結果、對露問題切迫せる今日輸送の段ではないと婉曲にこれを拒絕することになつた

天羽書記官赴任

【東京二十五日發電】モスクワ駐劄大使館一等書記官天羽英二氏は來月八日東京出發シベリア經由で赴任する事となつた、氏はモスクワ到着後酒匂參事官より事務引繼を受け漁業問題其の他多年の日露懸案を積極的に解決する筈である

中村神田兩氏歸朝

【敦賀二十五日發電】ベルリンの萬國議員會議よりの歸途に在る中村衆議院書記官長、神田正雄代議士は二十一日夕刻浦鹽ヴェルサイユ附近を通行中、乘つてゐた馬車が顚覆し兩氏は馬車の下敷となり中村氏は重傷人事不省となり神田氏は輕傷を負ひ浦鹽病院に入院中の處、二十五日天草丸で敦賀に入港した、神田氏は直ちに上京するが中村氏は尙二、三日敦賀で靜養すると

支那は如何に動く
天下分目の岐路に立つ

閻錫山氏は依然として五臺山下にあり洞ヶ峠を極め込んで容易に山を下らんとせぬ、南京側からは何成濬氏や方本仁氏が閻氏の許にあつて盛んに閻氏の口說きおとしに努めてゐるが閻氏としては汗潤に洞ヶ峠から下りるとすれば麾下には馮氏があつて山西モンロー主義の牙城に攻寄せんとしてゐる、さればといふて閻氏としては無下に馮氏の說に聽從せんか、折角、苦心して今日まで保持して來た國民黨に對する忠誠を疑はるゝことになり

進退兩難

に陷つてゐるといふ形である、然るに馮系軍にしても、蔣系軍にしても閻錫山の動き一つが賴みの綱であり、支那の天下は閻氏が頭を縱にふるか橫にふるかによつて決するのであるから臆病なる閻氏としては責任の重大なるを感じ、容易に本音を吐かず天下の形勢を傍觀するより外に妙案なしといふところであらう、馮系軍は甘粛や陝西が不作であり兵卒は勿論、一般民衆も飢餓に瀕してゐるのであるから死物狂ひになつて河南、湖北の平野に押し出さんとし、既に鄭州から許州の線を占領し

平漢線は

中斷された形となり、東は徐州を壓迫するか南に出て武漢を衝かんとするかにある、これに對し南京側が如何に出でんとするか蔣介石氏としては最後の手段として例の奧の手を出し財力を以て灰色軍閥を買收せんとするであらうが、さすがの蔣介石氏も浙江財閥の信用も稀薄となり今回となつては思ふやうには行かざるべく、それに餓虎の如き西北軍を抑へんとするとは相當困難ならざるべく獨り閻錫山氏のみでなく石友三氏にしても韓復榘氏にしても風向次第では南京とも離り、また馮系となることは豫測し得ぬであらう

東北四省

なども中原の風向次第で如何やらにも方向を轉換すべく今日のところは全く勢を保つてゐる形であるが數日中には何らかの變化が何れかに發生すべく天下の大勢はそれを觀た上でなければ如何とも判斷することは出來ぬ現狀にある、そこに金力戰略戰が行はるべく奉天側なども……

支那戰局

の內幕を物語るものではあるまいか、要するに支那の內戰の形勢はこゝ數日中に何らかの動きを見るべく、その動きの如何によつて支那の大勢が南京側に歸するか馮系の手に歸するかの天下分目の岐路に立つてゐるものといはねばならぬ

日支合辦事業は絕對に許さぬ
遼寧省農鑛廳長から管內の縣知事に通達

遼寧省農鑛廳長は今回東三省に於ける森林、鑛山及農業等に關する日支合辦事業に對し調査を行つてゐるが、新たに取締命令を出すに至つたのは農鑛廳長劉鳴九は極端の排日思想を持つて居り、從來行ひ來れる日支合辦事業は殆ど日本人のために利益を壟斷されてゐるので、此の弊を矯めんがため今後日支合辦事業は絕對に不許可の方針を執ると稱し、既に管下五十八縣知事に對し右の旨通告を發してゐると

太平洋會議出席者
京城を通過

【京城特電二十五日發】太平洋會議に出席する東北代表蘇上達氏以下四名、ハルビン大學ボルワシエス教授、米人礦學者エトインナー英人チチナブラニセル教授等は二十五日朝十時特急で京城通過、京都に向つたが蘇氏は車中で語る

自分達は東北代表でも國民政府代表でも亦張學良氏の內命を受けたものでもない、たゞ各地からの委員が余日章氏を首席に仰いで主張を披瀝するのみで、まだ議案すら纏まつてはゐない、新聞には色々報道されてゐるが知つてゐるのは余氏だけだらうともかく今度の會議は政治的なものでなく學術的の會合に過ぎぬ、張氏の內命なぞ全然無根だ

滿蒙開發に關する陳情書
大連商議から

大連商工會議所では今般太田關東長官宛發に松田拓相に對し陳情したると同樣の

一、緊縮政策と滿洲の特殊事情
二、貿易振興と商權の確保
三、幣制金融の改善と財界の立直
四、關稅問題と工業の振興
五、稅制の整理と負擔の均衡
六、滿蒙開發と滿鐵配當金

以上六ヶ條よりなる滿蒙發展に關する陳狀書を提出した

肅親王氏鮮博視察

【京城特電二十五日發】肅親王令弟憲眞氏は二十五日朝入城、今村殖產局長以下の案內で朝鮮博覽會を視察したが記者に語る

實、立派なものです、大連の博覽會場以上です、時局問題ですか私は今滿鐵の社員に過ぎぬし支那は謎の國だから端睨出來ませぬ

なほ氏は夫人同行で二三日滯城の上歸連の豫定である

蔡運升氏來奉

【奉天特電二十五日發】蔡運升氏は廿四日午後一時來奉し所用のためと稱し居るも主なる使命は奉派の最高重要會議により對露方針決定しその打合せのためであると觀せられてゐる

中島秘書召喚

【東京二十五日發電】過日首相官邸で拳銃の空砲を發射した中島彌團次代議士に係る事件は東京區裁判所檢事局に於て關係者十數名を取り調べ中の處、々同代議士取り調べのため二十六日午前十時出頭の召喚狀が發せられたが同代議士の都合で二十七日午後檢事局に出頭する事となつた

北滿の特產物が南滿に殺到
滿鐵が運輸に大活動

【ハルビン二十五日發電】特產物出廻りの際に當り每年滿鐵烏蘇里兩鐵道間に激烈なる北滿貨物の爭奪戰が展開されて來たが露支紛爭に伴ふ露支國境封鎖の結果本年度向ふ三ヶ月間北滿の國境より吐き出される三百萬噸の穀類は悉く大連に吸收さるゝ事となつた此結果東鐵、烏蘇里の兩鐵道の減收は約一千四百萬圓なるに反し滿鐵は拱手傍觀の態度だ例年より約一千萬圓增收の見込みで正に滿鐵の書入れ時である依つて滿鐵は雪崩れ込む此等の貨物の運送連絡の圓滑を期すべく大車輪の活動を續けてゐる

東方考古學會
濱口博士談

去る十九日北平において開催された日支考古學者より成る東方考古學協會主催の講演會に出席後大連に立寄つた京都帝大講師濱田耕作氏は二十五日出帆のはるぴん丸にて歸東したが船中にて語る

會には日本側より京大の梅原教授、島村孝三郎氏および私の三人ですが支那側よりは北平大學教授の徐炳昶氏が講演しまして併し今度はこれといふ講演もなかつた

紐育株市場常態に復す
一乃至四ポイント引返す

【ニューヨーク廿五日發電】昨日の慘落のあとを受け本日の株式市場は不安に開かれたが手持株を賣りに出した爲め商內多々、大體氣配常態に復した主要株は昨日の引値より一ポイント乃至四ポイント方高値であつた

東鐵と滿鐵との聯絡會議

哈爾賓に於ける東鐵及滿鐵の特產聯絡輸送會議は二十三日より開催されたが、同會議の模樣は未だ何等情報なきも浦鹽向けが全く杜絕した關係から自然の要求として滿鐵ではその準備も當然進められ、東鐵の受託輸送上には支障を來さないことにならうから勿論會議も順調にあらうと信じてゐる、今日の滿鐵側としては哈爾賓と大連港を結ぶことに最も熱心であつてそれだけに滿鐵としても出來るだけの努力を拂ふこととしてゐると伊澤涉外課長は語つてゐた

減產した重要工業品
油房不振で九月中成績

大連に於ける九月中重要工業品額工場數五十七、生產額百九十八萬七千五百九圓で前月に比し工場三、生產額百二十二萬九千七百六十圓の減少である、更に前年同期に比すれば一萬八千四百四十圓の減少である、生產減の主なる原因は豆粕、豆油の生產が依然として不振の狀態に推移し、殊に本期は僅に八工場の操業で豆粕は月生產に比し三十萬二千五百の減產を示したのに依る、其他セメント、鋼、麻袋、車輛並に附屬品等も減產すると共に飲料水も不需要期に向ひ著しく減少を示した、然るに季節的工業生產品たる被服糸其他日用品需品たる精米、醬油等は漸次增額と爲し其他板硝子、マグネシヤ粉末、ペイント、建築材料品も需要旺にして之又增產を呈した

世界日曜學校デー

日本日曜學校協會大連支部では今二十七日の日曜日が世界日曜學校デーに該當するので、同日午後……

京城の支那總領事

【京城特電二十五日發】最近南京外交部に榮轉した中華民國京城駐在總領事王守善氏の後任は未定なるも新義州總領事盧北現氏が一時代理することに決し、陸氏は二十五日朝九時四十分列車で入城した

一時半より沙河口町基督教青年會館講堂に於て大連在住の日、支、米、露、支各國聯合國際日曜學校生徒大會を開催、全世界三千萬の日曜學校生徒と共に一齊に主を頌める歌を擧ぐると同時に嬉しき同志の麗しき親善を試みる筈

人事

▲朝鮮教育視察團二十七名　二十五日午後五時半來連遼東ホテル
▲中山貞雄氏（代議士）二十五日午後九時半北行內地へ
▲山川治氏（農學博士）二十五日午後八時半來連ヤマトホテル
▲日本電報通信社營業部長光永眞三氏、同社地方課長山口毅氏二十五日午後零時半熊岳城より來連遼東ホテル投宿、午後本社來訪あり
▲大淵三樹氏（滿鐵上海公所長）二十六日入港の奉天丸にて上海より來連
▲松本中佐（天津駐屯軍參謀長）同上

辭令

【東京二十六日發電】

命リバプル在勤　領事（南京）岡本一策

關東廳辭令（廿三日附）

關東廳遞信書記七位勳七等　敍高等官六等七級俸下賜（各通）　任關東廳遞信副事務官
關東廳遞信副事務官　清水楠次郎
同　松本江三郎

廿四日附

奉天郵便局臨時在勤を命ず　關東廳遞信副事務官　清水楠次郎
開原郵便局臨時在勤を命ず　同　松本江三郎
依願免本官　同

安樂椅子

來任した仙石滿鐵總裁は七十三歲の老人とは思へぬ程の元氣だが、それをゴルフで興つて力あるらしい▲ゴルフは數年前からやり始めたのだが、近頃はナカ〳〵上達したとの評判▲また碁は初段の實力があるさうだが、御本人は「ナニ、ワシはそんなに上手ぢやない、殿樣碁といふのがあつて、地位のある者や金持には何段といふのがあるさ」といつてゐるさうな▲何しろ總裁と濱口首相の先輩でもあり、大臣で政治的手腕を見せた程の大人物であるが、貴族院議員も辭して、一旦隱居的の感を有してゐるだけに、どこか借着から解脫した風格があるから、總裁をよく知つてゐる人達の批評

人種に高等と下等の別ありや否や（三）
京大教授　清野謙次博士述

昔有名な御坊さんに一休和尙といふ方が御座いましたが、何時かの御正月に人間の髑髏を竹の先きにつきさしまして「人は無常である小野小町もこんなものである」といつて町中を廻はつたさうでありますが、此れから考へますと一休和尙は決して人類學者ではなかつた。されば小野小町の骨にも骨から小野小町であつたのでありまする。又在原業平は既に骨から在原の業平であつたのであります。尤も顏の色の黑白並びに、天然痘にでもかゝりますれば又別でありますが、私も日にやけまして隨分黑う御座います。こんなわけで、在原業平は骨に於て既に在原業平である、小野の小町は又既に骨から小野の小町であつたのであります。それで骨を以て「あゝ無常」なんていふのは誤りで、大いに有常なのであります。かくして私共は骨の變化を種々に調べることによつて人性の差を知ることが出來ますから、骨の一片で、あゝ之は歐洲人だ、日本人だといふ差が判るのであります。更に骨に附着致してゐます神經、筋肉、皮膚等によつて一層明らかに判るのでありますが、更に此の頃では一片の筋肉によつて蛋白の成分なぞも判る樣になりました。是れ即ち血清學的人類學のある所以であります。今日の法醫學者は此れを研究して以て實地に應用し、沈澱反應を利用して、法醫學の研究に資してゐるのであります。斯くの如き現狀でありますから今申しました如く例を骨にとりますと、全身の骨のすべての差は何千點、何萬點あるか知れないのでありまして、此の差は一部分風俗に關係し又他は遺傳に關係してゐるのであります。例へば今脛骨の横斷面を書いて說明してみますと、大體丸いのと扁平なの樣になつてゐるのでありますが、扁平な脛骨は野蠻人に近いとされてゐます。之は狩人やマラソンをやる人、郵便配達もさうであります。之に反し、着物をきて椅子によつてゐる人の脛骨はすべて丸いのであります。その理由は、狩人や車人は脛骨をよくつかつて發育が強く、ひどくひきつける樣になるから自然と扁平となる。之は職業に關係があるのでありまして、しかも此人の骨は長いのであります。斯くの如く扁平や丸いといふことは人種の差の標準にはなりますがしかし條件付で之は決して遺傳するものではない。人類學上の差別は遺傳し得るものに求めねばなりませぬ、そして之を計算するのでありまして、人種の差を何百、何千とならべあげることになりまして統計的に判るのでありますが、此の統計方法はお若い方には難しいのでありますが、所謂方法を考へねばならぬ。これ Variational Law（變異法則）であります。

我々は今假りに豌豆を百とつて一々について調べてみると、長さ高さに於てその結果は一セント粍みに致しまして必ず次の如き「山」を爲すのであります更に人について申しますと、今何人でも五尺三寸の人、何人、又五尺二寸の人何人といふ樣にすべての統計をとりますと、山の幅の小さい程純粹度が高く、此の山の延びる程不純なのであります。之は難しくなりますが、今その一つ一つの相違は

$$(I)\ \delta=\sqrt{\frac{\Sigma\varepsilon^2}{n}}-M_1-M_2$$

で示されるのでありまして、之によつてその變差計算が判るのでありまして即ち此の結果を以て我々は或種類の「純粹度」を知ることが出來るのであります。更に或る二種類間の距離を表はすには

$$(II)\ T=(M_1-M_2)\frac{\sigma_1+\sigma_2}{\sigma_1+\sigma_2}$$

を以つて示してゐる。されば此の(I)と(II)とですべてが表はされるのであるが、今、例をとつて、歐洲人と日本人とがゐることに致しませう。そうすると、何れが馬鹿でありませうか、その比較は(II)でなされるのであります。しかも、その距離は數を以つて表はされるのであります。斯樣に生物學上の現象は數を以つて取り扱ふ樣になりました。之が生物測定學又は統計遺傳學と申しまして純粹の科學であります。今日の生物は此の如くすべて數學をもとゝして說明し、解決をしやうとしてゐます。されば數學の分らぬ人はすべて落第であります。今から之を學ばねばなりません。人類學 Anthropology も統計遺傳學から出發すべきでありまして、研究の方法は數學によらなければならないのであります。

日本大辭典　言泉　改修
△全卷完成豫約募集
落合直文著　文學博士芳賀矢一改修　全六卷

日本二千年の文化を象徵せる國語界の太陽「改修言泉」完成す
偉觀！固有名詞の滿載

內容見本進呈
申込締切十一月十五日　取扱全國書店
東京日本橋南茅場町　振替東京二三八番　大倉書店

資本金二百萬圓（拂込濟）
大連市西通
株式會社　大連商業銀行
一般銀行業務確實に御取扱可申候

太平洋問題調査會

滿洲日報

太平洋問題調査會第三回はこの二十八日から、いよ／＼京都で開催される。その豫備委員會は二十三日から二十六日まで奈良において開催された。而して今回は、主として滿洲の問題が議題に上るといふので、支那側などは、殊に意氣込んでゐる。折角のことであるから、吾人もこの調査會の目的が達成せられ、太平洋沿岸諸國民の文化に、寄與することの多大ならんことを望むものである。

ただ本會が、一種の學術研究會ともいふべく、調査研究を發表するだけに留まり、實行方法に向つて、何らの權力をも有しないことは、歐米その他における國際外交的會議と異るところであるが、併し、却つてそれが、この太平洋會議の面目ともいふべく、自由の調査、拘束せられたる研究は、その□に發生するものともいふべく、國際的文化の向上には、相當の効果のあるべきは、決して想像に難くないのである。殊にわれ／＼東洋人は、忘却あるひは閑却せられてゐた東洋文化を、かくの如き會議において、これを世界に向つて承認せしむることも、また不可能にあらざることを思はば、支那人および日本人委員は、大に東洋のために氣を吐くべきであらう。

ところで支那人委員などは、今回の委員會が、滿洲問題を上程するといふことから、滿蒙に對し、特殊權益を有する日本を、大に槍玉にあげんものと、手具脛引いて待ち構へてゐると聞く、支那人委員としては、左もあらんと思はるるところであるが、われ／＼日本人としても、滿蒙に對する日本の權益といふことについて、誤解なきやう、充分に領會せらるゝまで研究調査せられんことを望まざるを得ぬのである。わが日本の滿蒙に對する權益は、最も公正妥當のものであつて、些の疑ふべき點なく、寧ろ支那人は勿論、各國人の充分なる領會を希望するところのものである。

然るを支那側の人士は、動もすれば、わが公正妥當なる權益に對して、故らに疑惑をかけ、以て平地に波瀾を起すことをなしとせぬのは、遺憾千萬といはねばならぬ。これ公正妥當の理論を、無理に、一種の感情から解釋せんとするの結果であつて、隣邦人の最も迷惑とするところである。勿論、われ／＼日本人としては、隣邦支那が相當の發達を遂げ、適當の秩序を保持し得るにおいては、その國民的發展、國家的更生に對し、大に敬意を表し、大に考慮するところあらんとするものであるけれども支那の現在の實情は、いまだ吾人の特別の考慮を要求するまでに至つて居らぬのである。

いはゆる滿蒙問題の實情といふことは勿論、吾人は支那の實情といふものが、今次の太平洋問題調査會の如きにおいて、よしそれが學術的にせよ、また、たゞ調査研究を發表するものなるにせよ、とにかく、その實情といふものを、世界各國人により、より以上に知悉せられんことを臨まざるを得ぬのである。これ支那のためにも、最も肝要のことである。支那の實情が、世界各國人により、充分に領會せられざるの結果として、支那の蒙る不利もまた甚だしといはねばならぬ。而して支那は、相當に誤解せられたるの結果として、支那人みづからも自國の實情を誤認し、不合理なる要求を關係國に提案し、却つて國際紛糾を惹起するやうなことがあつたのである。

かくの如く考へ來れば。吾人は今次の第三回太平洋問題調査會の如きを機會に、滿洲の實情、支那の實情といふやうなことも、一層調査研究せられ、それら世界各國人に知悉せしむることは、非常に肝要なことだと思ふ。關外東北省が今日、ともかくも、かくの如き平穩無事に治安の維持せられつゝある所以のもの、これを關内の内戰抗爭に比較して、果して如何の感があるであらうか、かくの如きことも、その原因が何れに存するや、理論的に、實際的に、太平洋調査會の如きものの議題となることと、結局は支那人士の蒙を啓くためにも、必要なることではあるまいか。

太平洋問題調査會は、實行方面においては何らの權威なく、第二次的、あるひは第三次的の學術研究會に過ぎずといへども、また何等の責任もなく、忌憚なく研究調査の結果を發表することの出來る點において、寧ろ自由の立場にあるのであるから、間接的ながら面白い結果を將來することがないとも限らぬ。吾人は、かゝる意味において、奈良、京都において、既に開催されつゝある太平洋問題調査會が、この滿洲および支那のために、相當の効果を結ばんことを期待するものである。」

赤系露人を更らに斷壓する
總領事館の殘務員及びその他二名を逮捕

【ハルビン發】ポグラ、滿洲里のソウエート軍襲撃に昂奮してゐた支那側が同江の一撃に多數の犧牲者を出したので一層憤慨したが反撃する勇氣は勿論最初からないので無戰條約の一枚看板で押し通してゐるが、東鐵問題沿線及びハルピン在住のソウエート聯邦の官公吏は一切この際一掃する計畫で、せめてこれによつて鬱憤を晴らさうと考へてゐる、其の最初の犧牲として再び勞農總領事館の殘務員一名及び他の二名を逮捕し松浦鎭へ押送することになつた

襲撃破壞された北平の電車

ラヂオ露語講座

大連放送局十月二十八日午後七時半

講師大連語學校グロースマン

ДВАДЦАТЬ РТОРОЙ УРОКЪ.

А.—Скажите пожалуйста, не знаете ли вы, гдѣ здѣсь живетъ Г. Б.

Б.—Да, я знаю. Онъ живетъ на напива улицѣ.

А.—Скажите пожалуйста, въ которомъ часу вы обыкновенно ужинаете.

Б.—Я всегда ужинаю въ семь часовъ вечера.

А.—Скажите пожадуйста, ежедневно ли вы ужинаете въ это время.

Б.—Да, я каждый день ужинаю въ это время.

А.—Скажите пожалуйста, сколько тоитъ ваша книга.

Б.—Моя книга стоитъ тан іены.

А.—О, это очень доро.о.

Б.—Скажите пожалуйста, въ которомъ часу вы обѣдаете.

А.—Я всегда обѣдаю въ двѣнадцать часовъ.

Слова: Станція, вокзалъ. Пассажирскій залъ перваго. Класса, Буфетъ. Уборная. Билетная касса. Желѣзная дорога.

第二十二課

А.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ハ カ樣ガ何處＝住ンデヰラレルカ 御存ジデアリマセンカ？

Б.—ハイ，知ツテ居リマス。彼ハ 浪速町＝住ンデヰマス。

А.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ハ 通常何時＝晩餐ナサイマスカ？

Б—私ハ イツモ 晩ノ七時＝ 晩食シマス。

А.—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ハ 毎日其時刻＝晩食ナサイマスカ？

Б.—ハイ，私ハ毎日此ノ時刻＝晩食シマス。

А—何ウゾ言ツテ下サイ，貴方ノ本ハ如何程デスカ？

Б.—私ノ本ハ三圓デス。

А.—オヤ，ソレハ非常＝高イ。

Б—何ウゾ言ツテ下サイ，何時＝貴方ハ晝食ナサイマスカ？

А.—私ハイツモ十二時＝晝食シマス。

單語： 驛，停車場． 一等乘客待合所． 食堂． 廁． 切符賣場． 鐵道．

簇生する吉林の反露團體

【吉林發】吉林省城に於ける反露運動團體は吉林民衆抗俄後援會、吉林各法團抗俄後援會、各校抗俄後援會、吉林學生聯合會抗俄後援會等相次で組織され何れも賣名的に傳單や反露通電を發して居るが尚此外に吉林教職員抗俄後援會を組織して學生其他一般民衆の反露運動をリードしようと計畫して居る件して來る二十七日午前十一時から省教育會にて各校抗俄後援會々員を召集して大會を開く豫定であると

武裝もせぬ西部線の支那兵
素質が惡い遼寧省
在滿洲里邦人は約二百名

【ハルビン發】滿洲里最近の狀況報道によると支那軍は勞農軍に對陣せるものまでも丸腰で全く武裝はしてをらない、これは西部沿線至る處同樣で武器を手渡すと反へて危險率が多いためで勞農軍よりは武裝自衞軍の方が警戒を要するからだと云ふ、武器は全部倉庫に埋藏してあつていざと云ふ場合に引づり出すことにしてゐる、武器のない兵士が驛驛を守つてゐるのだから勞農軍來襲の際で全軍見事に後退する戰法である、梁忠甲司令は「戰爭は絶對にない、近く露支交渉は、正式會議開催で解決する」と語つてゐる程勞農軍に對戰の考へは全くないものと見られてゐるチヤライノール方面には第十七旅が駐屯してゐるが、炭坑は洪水に埋沒し出炭量も極めて少く滿洲里は燃料飢饉を來してゐる、然し在滿洲里邦人約二百餘名は決して引揚げない決心で元氣も仲々盛だが、經濟的には共喰の狀態である、娘子軍は約四十數名で依然として不景氣であるらしい、西部線には黑龍、遼寧の兩軍が駐兵してゐるが、遼寧軍の素質は黑龍軍より惡く時に市民と問題を惹起するのは遼寧軍である、尤も滿洲里には黑龍軍ばかり守備してゐると

防寒靴を注文

【吉林發】吉林邊防副司令部では北滿國境方面へ出動軍隊の防寒用靴四萬足製造すべく吉林總工會を經て省城各靴店に對し一足の工賃四十吊文で請負はしむる事となつたが各店では國防上の需要品だと云ふので先を爭つて之を引受けて居ると政府御用紙は報道してゐる

陸氏一行歸寧

【ハルビン發】東鐵の技術的方面に關する調査を終へた南京鐵道部代表陸夢熊氏一行は東支の東西南部線を視察し廿三日は呼海線に向つたが、廿五日歸哈休憩の上南京に引揚げ今後の東北四省に於ける各鐵道問題に關し一定の方針を立てる意嚮である、一行技術者は昔の京漢其他の各鐵道に就職してゐたものを含んでゐると

南征雜録（18）

難波勝治

墨西哥灣航行

艤花の積込を了つたのは九日の午前十一時、正午過ぎガルヴエストンの埠頭を離れたが、この北緯二十九度以北の地點から、同十度以南のパナマまで、再び千五百海里の南航を繰返すのだが、その間約五晝夜、運河を通過した後ロサンゼルス到着迄の十日を合算すれば、十五日間は船客少なく荷役も比較的閑散だとあつて、この時間を利用して

西班牙語

を稽古しやうといふ議が起つた、先生は小林事務長、生徒は大野船長、中澤機關長櫻井一等運轉士、大久保ドクトル安東無線局長、石橋事務員、之に私を加へて合計七名である、小林君は外國語學校の古い出身で、曾て森岡移民會社の店員として秘露に在ること十二ケ年、船乗りになつてからでも既に八ケ年の星霜を經過するそうだ、圓滿快活で事務に勤勉な江戸ッ兒であるが、始業は毎朝食後の午前九時、華氏八十度以上の熱帶圏を狹い明き部屋に

集合して淋漓たる

流汗を拭ひもあへず「ボエノス、デアス」「コモ、エスタ、シニヨール」など鸚鵡を揚げるオールド、ボーイスの合唱は、餘り「ムイ、ペン」な音樂ではないが、其處に單調な大洋生活に適はしい自由の天地があつて、自から植民國日本の植民船だといふ氣分が溢れる、十時に課業を了ると各々部署に就いて事務に忙しいが、午餐後はまた暫く甲板上での運動遊戲が始まる、最も盛なのは將棋とデッキゴルフとで、温厚寡默の大野船長は相手擇ばず勝負を闘はす、私は重にデッキゴルフに熱中したが、勝負事は一切見物役だ

晩餐後の

食卓はキッと花合せと麻雀、花合せの勇將は松永司厨長だが、意氣の壯なのは中澤機關長と小林事務長とで、勢ひに乘じた時は凄じい勝方をやるが、武運拙く負けすとカイガンの山、錢かねを賭けての慾張仕事でないだけに、勝つても負けても後は大笑ひとなる、麻雀では大久保船醫が常勝軍の名を擅まにし「何分ドクトルのは總てが統計的だから叶はぬ」といはれて居る、ソレほど同君は統計に熱心で名所舊蹟の説明にも

必ず數字

がはいる「ロンドンは人口何百萬、市の面積幾方哩、テームス河の幅が幾百メートル」といつた調子で、遂にはターナーの「あらし」には幾グレーンズの繪具が使はれたとでも說き出しさう、船中君を呼んで統計博士と綽名する亦故あるかなである、三等船室での流行は圍碁とトランプ、旅黨が勢力を占めての丁々の聲は却々盛んである、トランプも精々勢取り位な所で、婦人子供が入亂れてのすさびは他愛もない、その中にブラジル還りの老夫婦が

七十八歳

あつて夫は七十八歳、妻は七十歳、四年程前に渡航したが故あつて郷里に歸農するのだといふ、その理由には「ブラジルは暮し好い處だが何分にも佛法がない、私等のやうに年をとつては金儲けは第二で、入佛成道が肝腎です」と、善良な佛教徒らしい眞摯な希望を述べて居たが、私はそれを植民地今後の重要問題の一だと考へた、富を求めて漂浪するのみが其の海外發達ではない、其處に何者か中心的理想と信仰とがあらねばならぬ、迷へるイスラエルをカナンの地に誘導したのは

モーゼの

偉大な人格と信仰とであつた、ウイリヤム、ペンやセシルローヅの精神が核子となつて始めて新英州や南阿に堅い植民的基礎が樹立されたので、この因果關係は形式に於てこそ相違すれ、時代の變遷に依つて毫も輕重さるべきでない【寫眞は洋上のマニラ丸一等船客と船員】

八相

投書歡迎

中傷を目的とするのは採らず

新聞行數五十行以内のこと

虚榮の奴隷

沙河口　改進黨員

整理緊縮節約なる語、熾んに喧傳されつゝあり、節約なる語等の最も欣とするところなり、然れども果して實行されつゝ有りや敢て市民諸君に御尋ねす、吾人が今市の一角に立つて觀る時そこに餘りに不言行一致に呆れざるを得ない、即ち吾人は虚榮の奴隷たるの感あり、終日粒々辛苦働きし報酬も虚榮のために奪はれつゝ猶ほ依然として覺めず吾人は終生虚榮の奴隷として終らむや、吾人はこの秋に於て虚榮の奴隷なる名より脱出しなければならない、然らば先づ他よりも先んじて自分が行ふにあり、遲れるだけかゝる汚名の下に生活しなければならない、要は健全なる家庭を造り國家將來の發展を期するにある、賢明なる在滿邦人諸君よ、經濟國難打開の爲め奴隷の汚名を一掃しやうではないか、

經濟緊縮委員へ

伏見臺　一言生

一言半の言はんと欲する處のことはあの實行項目「贈答の改善」の中の「中元及歲暮の贈答を廢止すること」に包含され實行さるゝものであらうとは察しがつくが、在滿諸官廳會社銀行（特に某大會社）の上司並に直接民衆に接觸する一部下僚が偶々其職にあるが故に所謂役德として收受する物質の如何に莫大なものであるかは想像以上である、是は呉れるから貰ふので出す方も一半の責任を負はねばならぬが出す出さぬとでは結果の招來が効果に現はれて來るのを何とせう、一方は是によつて必要以上の贅澤をなし一方はこれによつて苦むでゐるのが現狀である、斯樣な不合理なことがまたとあらうか弱い藝者や娼妓の贈答ばかり八ケ間敷干渉しこんな無駄が見逃される樣であつたら折角諸君の大きな努力も骨抜きとなるであらう、御一考を煩す所以である

朝鮮博覽會紀念
大阪 第一廣告社 扱
新案特許 №87694
フューラーカトル
純毛 洗濯不防 寒用
一冬一本
緊縮!! 節約!! 經濟的逸品!!
色……白茶鼠
粗悪なる類似品あり 新案特許第八七六九四號フエルドカラーと御指名願ひます
關西代理店
大阪市東區瓦町三丁目 石田帽子店 振替大阪七九九二番
大阪市東區安土町四丁目 トミヤ 河井商店 振替大阪四〇九三番
大阪市東區北渡邊町 和田本店
大阪市東區谷町三丁目 加藤竹商店 振替大阪六九三七二番
大阪市東區北久寳寺町四丁目 大一商會 阪田音松 振替大阪五九三八五番
大阪市東區博勞町一丁目 松下善商店 振替大阪四八七二番
大阪市東區京橋二丁目 藤原帽子店 振替大阪八〇一四番
大阪市西區靫上通二丁目 兒玉竹平商店 振替大阪二一〇四三番
大阪市東區内平野町一丁目 阿部清商店 振替大阪二一四〇番
大阪市東區北久寳寺町四丁目 ヒラタ 雜貨店 振替大阪六八五五〇番
京都市寺町通松原南 柴田政本店 振替大阪二一〇一番
名古屋市南區熱田市場町 横久商店 振替名古屋八四一二番
秋の行樂には 是非とも流行の 鳥打帽子を 召しませ
賜天覽御買上之光榮
ユニホンカーボンペーパー
專賣特許
大學複寫紙
UNION BRAND CARBON PAPER
CARBON PAPER & CO. LTD.
OSAKA JAPAN
ピクター複寫紙
發賣元 カーボンペーパー株式會社
腸管内の殺菌作用
腸機能の保護作用
整腸消化劑
ビオフェルミン
BIOFERMIN
を營むビオフエルミンは又同時に腸内澱粉及蛋白質を消化する作用を有し、腐敗、毒素吸收等による中毒症を豫防しますから腸疾患の合理的治療及豫防劑として全國知名醫家並に大病院に於て賞用されてゐます。
急慢性腸カタル、醱酵性下痢、消化不良、鼓腸、常習便秘、乳兒緑便、小兒腸疾患、
その他自家中毒より來る慢性腎臟炎、動脈硬化症の治療と豫防並に健康増進の効果あり。
錠劑と粉末、全國知名藥店にあり。
發賣元 大阪市道修町 株式會社 武田長兵衞商店
製造元 神戸市二番町 株式會社 神戸衞生實驗所
淺田飴
秋晴れの御外出には 固形淺田飴を お忘れなく
せき一切 引風 虚弱 衰弱 咽喉の保護 聲の嗄れ 老人小兒の滋養素
定價 家庭用 二十錢より 二圓迄 携帶用 三十錢 五十錢 一圓
本舗 東京 大阪 堀内伊太郎
全國各藥店にあり
純良無比
眼鏡印
滋養強壯
肝油 五百五十錢入
新發賣 小瓶 二百五十五錢入
虚弱保健に! 病氣豫防に!
經濟的 滋養强壯劑として 一日分の營養素が 僅か金三錢で 得られます
ヴイタミンA及Dの含有量第一
大阪市道修町 伊藤千太郎商會

日曜ページ

國家將來に憂ふべき 物質文化の餘映

避苦享樂は社會の自滅 潑剌な青年意氣が必要

文學博士 瀧澤彌氏談

青年の全身には青春の血を湛え、潑剌たる意氣を擁し、そして其の血その意氣こそ進步向上の要素である。其の血の漲る處其の意氣の向ふ處何ものも打ち挫かねばならぬ覺悟があつてこそ青年としての生命であり、人生の意義があるのである。現代の世潮は物質文化に流れてすべて科學本位

唯物萬能 に陷つて彼我ともに虛榮享樂の夢を見てゐるが、虛榮享樂は一時の快感を味はふに過ぎない、寧ろ文化は人生を呪ふ惡魔であると云ひたい。素より文化の餘澤は我々に非常な便利を與へ又非常に勞苦をも省いてくれる然し人間は生きるものであり動くべく形造られたものである。他動的に動くべく造くられた器械ですら動かされずに放棄されたならば錆を生じ腐蝕して遂に用をなさなくなる。況して自ら動くべく形造られた人間が文化の餘澤に耽んで避苦享樂に耽つては自滅を招致するのは當然の結果である。文化萬能を禮讃する

有產階級 の人々は寒暑を避け、二重ガラスの溫室に起居して常に滋味を攝取して病めば名醫の診療投藥を煩してゐるが、多くは滋養過多に因する疾病の爲に無爲無能の裡に人壽を完ふせずして世を辭する。斯くの如くして人生の意義は何處にあるか、而も其の本能を盡さずして世を辭するのはこれ文化の餘映でなくして何であらうか、懸ては國家の中堅となるべき青年は聖世に生れた身として文化を充分に利用するがよい、然しながら文化に心醉して其の餘映の爲めに青春の血と意氣を失はざらん事を國家將來の爲め切望するものである。

經濟國難 結婚亡國の日本

結婚費が多すぎる 社會局調査の各國との比較

秋も更けた昨今結婚のシーズンとしてお目出度い御家庭も多い事と思ひます、日本では結婚費が多すぎると云はれて居りますが、それは他國に比してどんな率を示してゐるかを調べるとなる程之では多すぎる處の事ぢやありません、即ち內務省社會局の調査によると

	年收一萬圓	年收二千圓
英國	八分	一割
佛國	一割	一割
獨逸	一割	一割
米國	二割	二割
伊太利	四割	四割
西班牙	五割	七割
露國	八割	八割
日本	二〇割	二五割
支那	三〇割	三〇割

之によれば何と我が日本の結婚費の多い事ではありませんか、しかも年收一萬圓の家庭のそれが二十割に對する年收二千圓の

家庭では 二十五割と云ふのは如何に我が日本の結婚には無駄な金を使用してゐるかゞ分ります、他の國ではスペインが五割七割と云ふのがありますが、それにしても二割の差がある丈けです支那では年收の三十割を使用するのを見ても東洋では一たいに莫大な金を結婚に使用する事を示して居ります、なるほど支那人は結婚に使ふ爲めにお金を稼ぎ貯めると云はれる通り日本人より結婚を重んずる事が分ります、地味な國として英國ではさすがに年收の八割乃至一割丈けを使用するのを見てもその

國民性が 分ります、ブルジョア國の米國でさへがせい〴〵年收の二割丈けを結婚に使用して居ります、之等の事を考へると貧乏國で借金國の我が日本では當然もつと結婚費を節約する必要がありませう結婚の爲めにお金を貯めるにしてもその一部分を結婚に使用して大部分は結婚後の入費の爲めに使ふが賢明と云はねばなりますまい勿論結婚は人生中の重大事であり、最も華やかな事件には相違ありませんが、それが必ずしもお金で得られるものではありません、此の結婚費を半分にしたにしても西洋人よりも

華かな式 が出來ると思はれます、經濟國難だ、緊縮してと云ふ時、危ふく減俸までされかける程公私經濟の行きつまつた日本としてもつと簡單に結婚式を濟ますが良いと考へられます、でなければ結婚亡國のそしりを招くかも知れません。

衞生的な お臺所の造り方 (三)

金井章次

構造に就ての一般的注意

細部に亘る前に一般的な注意を申し上げ度いと思ふ。

イ、鼠の侵入を防ぐ事 木材を使用する個所を尠くする。例へば壁の腰羽目や巾木の如きは、時に鼠に住家を作つてやるやうな場合がある。腰は煉瓦コンクリー或はタイル等にして、木材を用ひる個所を出來得るだけ尠くする。

尚、煖房、排水、瓦斯、水道等の配管孔を充分に注意して閉鎖する事です。殊にお臺所の排水孔は下水管に接續してをる爲め、下水から登つてくる鼠類を防ぐ爲には金屬製の「落し」を附けて置く方が良い。

ロ、蠅を防ぐ事 夏期、お臺所の戸口や窓には金網戸を附するのは無論であるが、外部からの出入口は、戸扉を外開きにし度い。內開きにすると出入の度每に、蠅を內部に誘導する機會が多い。開閉には自然閉鎖を採用し度い。お臺所の塵擦箱は金屬製や陶器製の蓋のあるものにし度い。

ハ、外部からの出入口 土足のまゝ外部から出入し得る土間や「ハタキ」は、貯藏室迄とし、直接調理し或は配膳する場所には設け度くない。清淨を貴む場所に、何を踏みつけたか判らぬやうな土足の儘の支那人を出入さすのは面白くない。

ニ、事務室兼用のお臺所 少し大きな賄所になると事務室兼用のお臺所のあるのを見る。殊に營業的に經營するところで、この種の弊を見易い。清潔なお料理を客膳に供し難いのだ。

倚間取りの工合で、居間や應接室の塵垢がお臺所を通らねば、掃き出せないやうなのも面白くないと思ふ。

お臺所の區分

衞生上からも亦實際使用の上からも、左の三區分を置くのが便利と思ふ。

一、貯藏
二、調理
三、配膳

貯藏室

多くの場合はお臺所の一部に貯藏箇所を設けらるゝが、之が爲め小室を造らるゝところも尠くないと思ふ。ホテルとか病院等の大臺所となると、貯藏室だけの部屋割りでも相當面倒である。爰には一般家庭向きのものに止め度い。

出來得る事なれば小室でも良いから、貯藏室として一室が欲しい。出入口は二つ設け、その一つはお臺所の外部との出入口に設け、他の一つは調理室との間に置く。內部は大體乾物類と野菜類との置き場を別にする。貯藏室は濕氣を帶び易いので、換氣孔と排水孔とを設ける。防蠅防鼠の構造とするは無論である。

貯藏室專用の「流し場」と消毒甕を設ける。其位置は貯藏室內よりも、寧ろ外部との出入口の一部に設けた方が良いと思ふ。

この流し場はすべて原料品のみの洗ひ場とする。

野菜類はこの消毒甕に容れて、一度晒粉消毒法をやる。魚貝類はあらごなしをこの洗滌場で行つて煮燒するだけにして調理室に持ち込むやうにする。

從來、普通の家庭の流し場は、茶碗やお箸等も洗へば又同時に下肥のかゝつた野菜類も洗ふと云ふ風であるが之れでは飲食の清潔を保ち難い。

見事の中央公園の花壇

いろ〳〵な役に立つ 護羊犬の話

渡邊定次

シエパード、ドツクは一名ウルフドツク又はアルサシヤンドツクと申します極簡單に此犬の性質と飼主に絕對服從なると實用的有効なる犬にて如何なる形狀せる犬が純粹種に近きものか極めて簡單に皆樣の御分りに成る樣說明を申上る事に致します

◆ ◆

ドイツでは此種の犬で護羊犬として古くから「シエパードドツク」用として使つて來た爲めドイツシエパードドツクとして一般が認めて來ましたが、歐洲大戰の時軍用犬として使役され其効果が全世界に知られたので英米國人が千金を惜まず優良犬を爭ふて購入せし爲め獨本國に此シエパードドツクが非常に不足をして來たので一時輸出を禁じて居りましたが軍隊とか警察署とか領事館とかが正式の交渉して來たものは二三頭位の種子犬は公認の許可して居た樣であります

◆ ◆

此犬が幸ひにして日本の近き東洋の青島へ早くより渡り青島ドイツ政廳時代より警察の探偵犬又は犯人逮捕用として又軍用犬として使役せられ居りましたが其効果が非常なものでありました事は日獨戰に於て日軍の目に留められたもので無線電信の古東大佐がドイツの遺物犬を集めて日本へ送り現在の千葉步兵聯隊に軍用犬として飼育訓練して居る犬の祖先が即ちそれであります

◆ ◆

日獨戰後青島が日本軍の手に渡りドイツの遺物犬シエパード、ドツクを爭ふて拾つて飼育して居りましたが何分新種の輸入がなく狹い青島の事で同族近身血族の關係か犬がダン〳〵と惡くなりまして一名青島シエパードドツクと申される犬の價値が全く落て居りましたが前年日本より支那に青島を還附してより行政警察も支那に移り支那警察廳はドイツ本國より良犬三頭を輸入して警察犬として現在使役して効果を驅して居るが其犬であります扱良種が輸入せられて在來種の飼育犬が見落りのするので種子は交配をなし改良を加へ又ドイツ本國より直輸入せられ改良に改良を加へました結果本年の九月廿九日に展覽會がありました出犬を見まするに在來種の青島シエパードドツクとは全々見違へる樣な立派な犬になりました

◆ ◆

此犬の特徵は個人の飼育としては我が家を守り主人及び家族を保護し外部より强盜竊盜などが絕對に入る事が出來ない豫防する先天的性質を以て居る犬であります又使もする買物にも行きます番犬主人には忠實で絕對服從するのであります

◆ ◆

軍用犬としては斥候、番兵、連絡、人命救助、書信運搬又は訓練により凡そ犧牲的精神を以て責任觀念に富んで居り人の言を好く聞分けて命令に從事する犬であります

◆ ◆

警察犬としては犯人逮捕搜索追擊警察護身用として偉大の効果があります又訓練に依り種々の働きをなす他犬の到底及ばざる勇と機敏と主人の命なら水火の中と雖も辭する事なく主人の身を護る事人類に對し多大の貢獻をなすは此犬より外ありません

◆ ◆

此犬の種類は我々日本人の氣質にピツタリと台つて居るので俄然我畜犬界を風靡しまして一時は稍流行に墮した嫌ひありましたが今では全く實用的堅實の地步を築いて普及しつゝある事は事實であります【寫眞は護羊犬】

趣味の餘滴 —佛式機械刺繡—

上岡帆吉(寄)

日下社會課で佛式機械刺繡と言ふちよつと目先きの變つた物を講師岡本友楠先生が沿線を講習して廻られてゐる、文字通り子供にも出來る簡易なものだ、考案後日も淺いと見えて此種の刺繡による刊行本を見かけない、最も、ヒ社卽ち銀座の方へ照會したら、岡喜久子先生のがあらうと思ふ、何にしても

◇…**面白い** 物だ惜むらくは器具を今少し丈夫にして體裁のいゝ物にするか價を最う少し安くして欲しい之は獨り私ばかりの提言でなくあの器具を購ひられた奧樣方も異口同音と思ふ、尤もこれは岡本先生の敎へ料を念頭に入れないでの考へかも知れないが、私は前述の樣に思ふ、ゆく〳〵はあの刺繡針も現在の物より高尙優美な物が出來て來やう、又各部分にも新しい考案が試みられると思ふ

私の居る隣へ岡本先生が見えられた時に生憎家のばあさんが安東の方へ先輩知己の不幸見舞ひにゆかれて留守だつたので取敢ず私が奧樣方の

◇…**仲間入** りしてほんの一時間ぐらゐ師事した、奧樣方と言つてもその人數は最後の晩餐圖に描かれた人達程にも足らなかつた、何れも熱心に刺繡を教はつて居た此れは單に毛糸とリリアン糸とを刺繡する方がいゝ樣だ、若し刺繡して見たい御方が色の配合上リリアン糸で應用方面を廣くして在來の絹糸刺繡やリリアン糸には色合がないから白いのを買つて、みやこ染料かヤコブス染料などで染めるも一方法と思ふ、たとへばミレーの晩鐘など綴刺繡で縫つて見やうと思ふお方にはさしづめ、あのうすれゆく

◇…**夕暮れ** の色はリリヤン糸にはない、御夫婦の上衣、あのくすみ勝ちな茶色もリリヤン糸には今の處見當らない、いよ〳〵綴刺繡が出來上つたら上の餘白卽ちたそがれの雲間に「五穀のみのり」の聖歌を二、三行縫込みます

春りあさけ夏のまひる
秋のゆふべも、いそしみまくら

色は在來のリリアン糸にある金茶がいいと思ふ、黑色ではたそがれのクローズに似合はない、或ひは聖別會や傳道會、日曜學校など誰もが歌ふ所のリバイバルソングの何處かを縮化してその一隅に

◇…**聖歌を** 刺繡する、吾々人間同志の生活は慾と成就との間を流れゆく儚のストリユームレツトに過ぎない、此間に介在してひろごり行きてはたゞずまひ勝ちなるリフイクシユンは積極的な光明の影からいつも淋しい半面に覆ふ勝ちであるこの心々を慰めて異れる物は各個性の持つ多岐多様の趣味の中で聖歌に如くものはない何れの人の一生涯もそれを全體に括達觀してその著るしい特質を取出して見れば元來唯一つの悲願である、(ショペンハウイル著意志と由識としての世界、上卷五四三頁參照)刺繡される

◇…**文字は** 特殊な場合を除いては民謠や童謠などの方が優しい感じを起す、格言や金言は少し堅過ぎる宮崎龍子樣や、九條武子樣の歌なら申分ありません。

火鉢の火を保たす法

蠣灰と藁灰

秋も半を過ぎて寒さが增してくるに伴れて、どんな家庭でも火鉢を用意しなくてはならなくなつたのですが、その火を長持ちさせるには先づ灰を固めないやうに常に注意する事が大切です大抵の家庭では普通藁灰を使ひますが、これは火持ちはよいが埃が立つので衞生上によろしくありません、石灰は最も理想的ですけれども高價な爲に一般向きに使用されませんのでその代用として蠣灰がよく火鉢全體に入れなくとも下を蠣灰にし上半分を藁灰にして使用すれば火を長持ちさせる事が出來ます。更に炭の切り方、置き方でも火の持ちが大へん違ひます、炭は橫切りにして火鉢に入れる時は縱に置くやうにすると長く持ちます。叉炭を使ふ前に俵に入れた儘にして鹽水をバケツに二三杯かけてから使用すると長持ちしますが、濕つた儘では使へませんから暫くおいてから使ひます。

滿日漫畫

出來るだけ解雇解職するな
失業對策の一として
内務省から民間會社へ通牒

【東京二十五日發電】内務省では失業對策の一として二十五日左の如き通牒を社會局長官より各府縣知事を通じて各民間事業會社に發した

解雇解職は出來るだけ之れを少くし餘儀なく已むを得ざるものに對しては相當の期間前本人並びに職業紹介所に豫告し以つて轉職轉勤を容易ならしむる様適當の處置を執られ度し

全滿ラグビー選手權
州内決勝戰
大連運動場でけふ擧行
見物は工大對滿鐵の準決勝

全滿ラグビー選手權大會州内決勝戰はいよ〳〵今二十七日午後三時半より大連運動場に於て擧行されるが、それに先だち同日午前十時より工大對滿鐵、同十一時半より千歳（關東廳）對工專のゲームがあり勝者の決勝戰となるのである、今當日の結果を

豫想し　て見ると何といつても見物は工大對滿鐵戰で、これが事實上の優勝戰と見られてゐるが、工專の實力又侮るべからざるものあり、本年は新進で固め初秋の對滿鐵戰に勝を占め藤島、沖を中に入れたTBラインは得意の駿足と強い腰で縱横無盡の活躍をするであらう、然し若手揃と試合數の少なかつた事は同軍の持つ弱味といへよう、滿鐵の強味は攻撃の第一線FWラインに二、三人の駿足を有する事で

猛烈な　FWドリブルと名ハーフ西山でつながれるバックとの連絡、その粒揃のチームワークこそ同軍の穩髓である、たゞ近日ナニかと都合で一致した練習の出來ない事はかなり大きな打撃であらう工大にはピカ一太田がハーフで頑張つて自由自在に味方をリードし獨持のセブンシステム（ハーフの一人は完全にTB線に入る）を以て滿鐵、工專のエイトシステムに對抗し駿足のウイング、スリーコーターに球を渡してトライを得んとしてゐるらしいが、嗚惜むらくはその

戰法が　餘りに正直すぎる様だ、千歳の力は全然未知數に屬してゐるが一個のダークホースとしてその活躍は各チームとも秘そかに恐れを抱いてゐるらしい、何れにしても當日三回のゲームとも何れ劣らぬ白熱戰となるであらう

歐洲遠征の
滿洲醫大氷滑部
着々その計畫を進む
惱みは經費の捻出

【奉天特電二十六日發】歐洲各國遠征の大計畫をたてゝゐる滿洲醫大スケート部では期日も追々切迫して來たので着々その計畫を進めてゐる、之が第一に問題となるのは經費で支那側は勿論滿鐵、關東廳までもその援助方を要請中であるが、張學良氏は既に快くこれを承諾したので今は關東廳と滿鐵側の回答を待つてゐるばかりになつてゐる、何れこれが回答あり次第遠征の選手を決定する筈で、本年十二月廿八日當地を出發し朝鮮から浦鹽に渡り烏蘇里線でモスクワに向ひモスクワは勿論ベルリン、ウイン等で對抗競技を行ひ、最後にロンドンに行つて同地でオックスオード及びケンブリッヂ兩大學選手と華々しき試合を試み來春三月二日頃歸奉する豫定であると

松元事件の
證人調べ
高井檢察官が

夕刊既報の如く二十五日午後一時二十分晝食を終へた高井檢察官は一時半から藤原民政署長を證人として旅順警察署長室に喚問し約一時間十分餘に亘り玉の浦砂利採取權許可に關する件に就き詳細に書類に就き追回の事情を聽取し、同二時四十分より更に城崎商工係主任の來室を求めて出張簿其他の書類に就き精密に第二同證人訊問調書を作成し、同三時五十分より被告人松元成（三八）と同郷にして最も親交ありたる同係永田技手を證人として喚問、松元の件行及び本件許可になりたる經緯に付き詳細に事情を聽取して之を證書に留め、同四時五十五分一旦訊問を打切り、と一桑村司法主任と打合せの後自動車を驅つて安井檢察官長を訪問し、調査報告及打合を爲し大連へ引返した

青年聯盟でも
生活改善の運動
公私經濟節約會やら
滿鐵社員會と呼應して

在滿官民有力者を網羅せる公私經濟緊縮委員會、滿鐵社員會の能動的生活改善運動、消費組合の現金買奬勵等々今や世は擧げて「緊縮節約時代」に入つたかの觀があるが、家族を合せて約八萬の多數を擁する滿鐵社員會では先日の麻雀廢止を第一として先月の評議員會の決議に基き私經濟全般に亘つて徹底的な合理化、節約を行ふべく特別委員會に附託して社員積立金の増額若くは貯金の奬勵各種贈答の絶體的廢止等々可成り思ひ切つた實行案を練りつゝあり、來月早々幹事會の最後的決定を經て實行に移されることゝなつてゐるが、一方滿洲青年聯盟でも廿六日午後五時半から敷島町青年會館で聯盟本部、大連、沙河口支部等の聯合委員會を開き社員會、公私經濟緊縮委員會等と相呼應して青聯獨自の立場から行ふ全滿的なポスター宣傳ビラ、各地の講演會等による生活改善運動の具體案を協議する筈である

高麗革命黨員
軍資金を强要
直ちに捕はる

【長春特電二十六日發】廿五日夜九時ウカナルナヤリ方にて高麗革命黨員二名が軍資金を强要せるを探知した領事館警察員七名は直ちに逮捕に向ひ双方拳銃を發射し賊に二彈を浴びせ逮捕した

新造の第卅六共同丸
來月初旬就航

に達し遠く臺灣、樺太、朝鮮からも應募されてゐた

豫て神戸川崎造船所で造船中の阿波共同汽船會社の三十六共同丸（一六〇〇噸）は愈々竣工し來る二十八日受渡を了するが、來月四日大連に曳航し來り初旬より青島大連間に就航すると、なほ船長として島木財三郎氏が就任の豫定

護謨靴が
拳銃に化く
二百挺の大密輸事件
連累者多數の見込

突如――大連署司法刑事係では何事か大事件の端緒を得たものゝ如く二十五日午後三時ごろから極度に緊張し色めいてゐたが、間もなく小崗子署故風呂田巡査部長會葬のため若草山西本願寺に行つてゐた星司法主任を電話で呼び寄せその指揮を仰ぎ、直ちに大活動を開始して某方面に數臺のサイドカーを飛ばし長さ四尺、幅三尺、高さ二尺ばかりの木箱八個を押收し荷馬車に積載し更に人品骨柄卑しからぬ支那人二、三名を同行し木箱八個は振武館に運搬し支那人等に對しては星司法主任自ら嚴重な取調べを開始した、木箱には何れもゴム長靴十文十足、十文半二十足、十一文二十足、十一文半十足のペーパーが貼布されてゐる、新妻警部補立會刑事等總がかりで蓋を取つたが中からモーゼル拳銃やら同銃筐、彈丸が轉げ出た、全部でモーゼル拳銃二百挺、同銃筐二百個彈丸二萬發がゴム長靴の名義の下に隱されてゐたのである、即ちこの活動は拳銃密輸事件と讀めたが、連累者多數ある見込みで刑事連は再び捜査活動を開始した

秩父宮の台臨を仰ぎ
けふ莊嚴な入場式
いよ〳〵神宮競技の火蓋切る

【東京特電二十六日發】全日本の若人達がその溢るゝ健康と漲る力とをもつて相搏ち相戰ふ第五回明治神宮體育大會はいよ〳〵二十七日午前九時から明治神宮外苑野球場に於ける開會式を以て戰ひの幕は切つて落されることゝなつた、この日先づ三千の選手、役員並びに來賓は今日を

晴れと　陸軍々樂隊の輕快なる奏樂裡に入場着席する、やがて秩父總裁宮殿下には一同の最敬禮を受けさせられつゝ御着席、阪谷會長先づ開會を宣す、殿下には優渥なる令旨を給ひ、次いで阪谷會長式詞を述べ、全選手を代表して早大野球部伊丹主將は堂々たるフェアープレーをもつて運動精神を發揮する旨を宣誓し、次いで首相、文相の祝詞あつて會を閉じる、それより各競技部代表及び代表選手は會長に率ゐられて明治神宮に參拜、同九時二十分よりのマスゲームを台覽後總裁宮殿下には

御退出　あらせられる、かくて八日間にわたる神宮競技の第一日は一齊に開始され各所に火花を散らす大接戰を演ぜられるのである

經濟緊縮映畫
入選者發表

【東京二十五日發電】内務省社會局は豫て公私經濟緊縮の趣旨宣傳映畫筋書の懸賞募集中の處、十月十日を以て締切り二十四日審査の結果左の如く入選者を發表した

▲一等　靜かなる歩み　青島陵縣路　吉田　辰秋
▲二等　道は險しくとも　東京稅務監督局内　野津喜一郎
▲三等　金解禁の鍵　愛媛縣道後湯之町　越智　恒孝

尚應募編數は一千四十一編の多數

青森小作爭議
死傷者を出す

【青森廿五日發電】青森縣上北郡四和村の小作爭議は昨今の收穫を控へて形勢俄に惡化し二十三日夜日本大衆黨八戸支部員數名を先頭に小作人數十名大擧して地主佐藤方を襲ひ双方大亂鬪となり各々死傷者を出し二十四日小作側十數名は檢擧された

故風呂田巡査部長の
署葬盛大に執行
廿五日西本願寺に於て

故巡査部長風呂田葳三氏の署葬は既報の如く廿五日午後三時より若草山西本願寺において執行された、これより先氏の靈柩は大黑町自宅より小崗子署後庭に殯けられた靈場に安置されたが、關東廳より局長代理として和田保安課長、鮫島旅順署長代理、須藤大連憲兵分隊長、高山大連、寺田水上、久下沼沙河口各署長、關公議會長其他市民有志、市内各署の警察官、消防隊員數百名の參列あり、數十の花輪は場内を埋め僧侶の讀經についで葬儀委員長荻野谷署長およびで喪主秀司さん（一二）は母親に抱かれて燒香あり、署員一同最敬禮の後騎馬巡査を先頭に同署を出棺西本願寺に到る、葬儀場にはこれ等會葬者のため立錐の餘地なき盛葬讀經に次いで正面に安置された靈柩に對し千葉警務主任は巡査部長昇進及び賞給、賞與の傳達をなし荻野谷委員長、和田警務局長代理大連市長、高山大連署長、公議會長、同期生總代の弔辭あつて參列者一同燒香しめやかに式を終つた

故淺川氏遺骸
廿五日夕歸連す

大孤山で殉職した淺川柳作氏の遺骸は現場における納棺に間にあつた山田、芥川兩氏や大連より馳せつけた親戚伊藤氏を初め遠く長春、奉天、大連より急行した十餘名の先輩友人に守護られつゝ二十五日午後五時大連驛に着いた、驛頭には大藏、藤根、小川山各理事、保々、田村、竹中各部長、千秋所長山崎、木村、小倉、松島の各課長其他多數に出迎へられて直に滿鐵醫院に入り死體手當を施されて午後八時前記出迎への人達と共に眞金町四一番地の自宅に安置され、しめやかに御通夜が行はれた

靴修理が阿片嚥下

市内橋立町一〇靴修理潘正德（三二）は廿五日午後九時ごろ阿片を嚥下し苦悶中を同居人に發見され宏濟善堂に收容されたが、原因は約五年前よりの惡性の花柳病と貧困のため妻隨氏に逃げられ營業開始當時借入れた小洋百四十圓の督促が最近嚴しくなつたのを悲觀して右の始末に及んだものであると

若い女の家出

大連北大山通り八阿部燕治かた橫尾靜子（二〇）は燕治の妻に當る實姉壽子と口論し二十四日トランクや行李を纏めて家出したまゝ行方不明になつたので、燕治から二十五日大連署へ所在捜査かたを願ひ出た

小兒自動車で怪我

二十二日午後二時三十分ごろ大連山縣通り二〇〇大連自動車學校運轉助教授孫學海（二二）は自動車で朝日廣場より朝日町十四番地前に差し蒐つた時朝日町一四平川博（五つ）に自動車後方のバンパーで治療五日間を要する打撲傷を負はせた

自動車の衝突

二十五日午前八時三十分ごろ大連浪速町と大山通りの十字路に於て西通り四六ヤマトタクシー運轉手遠藤孝次郎（二七）の操縱する自動車と越後町四大正タクシー運轉手野中清一の操縱する自動車が正面衝突し遠藤の自動車は前部泥除けを破損

港で働く人の姿 （3）
命懸の繫船作業に
人知れぬ苦勞
裸體身で働くものゝ尊さよ
犧牲者哀話二つ

◇…**私達**　は港を背景にして血の滲む陰慘な人間と大自然の戰ひの幾場面を改めて想起しよう、四年前兩寒の候、滿洲特有の北ッ風がピウ〳〵吹きすさび白浪は間斷なく防波堤に打ちつけ、萬象凍結して繫留中の船舶も縮こまつてゐる様にすら思はれた、この日繫船作業中の一支那人が鏡面の様に凍てついた岸壁でアッといふ間にこの

◇…**狂人**　の如く荒れ廻る物凄い波浪中に墜落、遂にそのまゝ不明となり數日後嘘の様に晴れた港外にロープを握つた儘白骨の様なみじめな姿となつてポッカリ浮び上り見る人の目をそむけしめた、同じく一昨年八番バース繫留のドイツ汽船で繫船作業中の支那人がブームのワイヤーが切れて頭に落下無殘、頭蓋骨をメチャ〳〵にして附近を血に染めたも未だ耳新しい犧牲の一つに外ならぬ……かくて今日まで數多くの殉職者を出してゐるが、その大多數は

◇…**繫船**　その他の現場以外ならぬ、入港船がある、バースが決定する、すると押船、曳船、綱取船の活躍が初まり生命がけの繫船作業が行はれるのだ、ピューンとビブラインが空中に弧を描いて入港船に舷から投げかけられる、ワイヤーがガラ〳〵捲きとられながら本船はパイロットの怒號を伴奏として完全に岸壁へピタリと橫づけになる、この仕事をしてゐるのが、船舶係の繫船で目下十五名の日支人が繫船詰所で、現業員としての底强い力鬪を續けてゐるのだ

◇…**よく**　ロープを投げ損んじて船のスクリユーに捲きつけたりする様な事がありますが、そんな事には例へ多少でも船に迷惑がかゝつちやいけないから海中に潛ぐつて外さなくちやいけませんからね、矢張り人の知らない苦勞がありますよ、ナンといつても人の力には限りのあるもので、凄い嵐の日なぞつく〴〵人間が小さく見へる事があるものです

裸體身で働くものゝ言葉には頭が下る、この

◇…**着埠**　離埠に用ふる小蒸汽は五千噸以上のものに使用する際には圓島、帽島、南島の三船、三千噸には四隻、それ以下に四隻以外に綱取船安東と乙姫の二隻がある、そして豫備船として大連丸奉天丸の姉妹船があつてこれは例へば遭難船の救助等に手柄を立てゝゐる、この夏青島沖でドイツの巨船ダーフエンゲル號が遭難した時も奉天丸が急行救助に當つたものだ、この兩船は三千噸級のカーゴーボートの

◇…**馬力**　を有し六千噸の船を曳いてなほ八哩出せるといふ超弩級、とにかく埠頭を口にするものは少くもこの現業の人達の勞苦を度外視する事は出來まい（宣眞は現船）

けふのラヂオ

昭和四年十月廿七日（日曜日）
自午後〇時三十分　ニュース
自午後三時三十分　ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、童話「不思議な王」佐藤尚
三、詩吟「伊藤公作詩」池田良榮
四、薩摩琵琶「伊藤公」（正派）標壽湖城
五、「萬歲」福業トーキン　橘家秀春
六、支那唄「白馬披」（唄）王振花（師付）王振泉
七、料理献立
八、天氣豫報

謹告

貴組合米穀檢查證票ヲ私用シ檢查米ノ信用ヲ損傷致候段誠ニ恐縮ノ至リニ御座候自今如斯行爲ハ斷ジテ不仕候事ヲ相誓ヒ此段紙上ヲ以テ謝罪仕候
昭和四年十月
大連市紀伊町二十七番地
米穀雜貨商　復茂當
主　羅希珍
社團法人　全滿米穀同業組合御中

當社總裁室勤務職員淺川柳作本月二十四日鞍山に於て殉職致候に就ては明後二十九日午後四時より殉職者記念碑前に於て社葬執行致候に就ては御參會被成下度此段生前辱知各位に謹告仕候也
追而花環等の供物は堅く御辭退申上候
昭和四年十月二十七日
南滿洲鐵道株式會社
葬儀委員長　貝瀨謹吾

新聞の不配達其他の故障は電話四七六七番へ

愛慾の窓（140）

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

謎（一二）

女の名は澤てる子、ホテル・ヴイナスへ電話をかけてくれゝば、いつでもお會ひ出來ると聞いて、その日實知子は彼女と別れて巣鴨の住居へ戻つたが、てる子を證人にして法廷へ出るやうにするのにも、先立つものは金だつた。久彦には官選の辯護士が一人附いてるきりなので、もう一人手腕のある著名な辯護士を頼み、その辯護士を後楯として、澤てる子を現場不在證明の證人に出さなければならないのである。

「……口惜しいわね、お金のあてはないか知ら？」

と、事情を細々黒田に訴へた後で、實知子はいかにも殘念さうに繰返すのだつた。が、もとより一介の閥斷工に過ぎない黒田に、どう金の工面のしようもなかつた。

「……他の相談なら何とでもするんだが、金の問題だけはなあ」

と、黒田も口惜しさうに腕を拱いた。

「……いゝわ〳〵、わたし思ひ切つてぶつかつてみるわ！」

實知子はしかしさう元氣よく云つて、夜に入ると、家を出た。彼女は今は茨輔の妻となつてゐる倭文子を訪れて、事情を話さうと思ひついたのである。その上で金の問題を持ち出してみようと決心したのである。

その頃、倭文子は帝國ホテルを引拂つて、小森家の息子の嫁として、小森邸に引取られてゐた。廣い邸内には、茨輔と倭文子の若夫婦のために、すでに別館が用意されてあつた。そして氣の利いた老女中ときれいた小間使ひとが、別館に於けるこの新夫婦の生活を取りしきつてゐるのだつた。

「……奥さま、奥さま！」

と、今も倭文子の居間の襖から、さう聲をかけたのは、老いた女中であつた。

「何か御用ですの……？」

と、倭文子は物倦げだつた。茨輔が戻つてきて、呼つけるのであらうと思つたからである。

「……あのお客さまで」

「お客さまですつて……？」

「はい……仁科實知子さんと仰有る方で御座いますが……」

「仁科實知子さん……？」

倭文子は垂首れてゐた顏を擧げた。茨輔の好みで無理に結はされた赤い手絡の丸髷に螺鈿の櫛が灯に媚めかしく光る。

「はい……あまり感心の出來ない風態の方なので……また新聞社の女記者か何かと思ひましたんで、一應はお斷りしたんで御座いますが……名前を通じてくれるだけでよい、その上で奥さまがお會ひ下さらないならば仕方もありませんがと仰有るので……」

と、老女中は眉をひそめた。

「……お目にかゝりますわ！」丁寧に應接間へお通しておいて下さい」

倭文子はいつになく聲をはづませて吩附た。

重たくだらりと慾々を閉ざしてゐるコブラン織の窓掛だの、トルコ模様の若草のやうな足觸りの絨氈だの、切子硝子の豪華な吊燈だの、支那風の團扇だの椅子だの、善美を盡した調度で飾られた洋室の應接間に通されて、實知子は一寸の間、不調和にも見すぼらしい自分の洋裝にひけめを感じたが、直ぐ黒田や澱公によつて訓練された朗かな氣持で、悪怯れず手近な椅子に腰をおろした。

老とつた女中は、無氣味にスキッチを入れると、珍しくも新嫁さんがすゝんで面會しようとするこの女は何者であらうかとばかり狡猾さうな偸視の視線を殘して、扉の外へ去つた。引ちがひに靜かに扉が明いたので、實知子はおぼえず……な……たが、しかしそれは當の倭文子ではなくて、高島田に銀丈長を光らせた小粋な小間使で、さゝげてきた鐵瓶の上の紅茶をすゝめると、しづ〳〵とこれも去る。

實知子は、溫かさうに湯氣の立ちのぼつてゐる紅茶々碗を取ると一口二口飲んだ。やゝもすると亂れようとする氣持をおちつけるために。

扉が明いた。そして此度は倭文子の姿が現れた。

滿日文藝

「火」　高橋月南選

火事騒ぎ保險のことを先へ問ひ　旅順　桑九郎

火事の跡踏みつぶされし犬張子　大連　木の葉

あの火傷だけで悲しい持參金　大連　鶯靜

火事場でやがて還らぬ日を思ひ

消えかけた火鉢へ荒い妻の息　旅順　紀南

燒け殘る火元にひかる刑事の眼　旅順　夏山

死に神も二の足をふむ噴火口　朝鮮　昆樓

遠慮なく銘で買へる煙草の火　安東　登峰

火災場にはつきりする鋼次の卸

不器用へ火のて様に見がせがみ　大連　一骨

一笑の火打、へ亂母がむきになり

お祭の跡に篝火燃え殘り

見物をかねて近火を見舞に來

折り〳〵は火花も散らた仲のよさ　大連　白山

寄合者たばこの火から見付けられ　大連　玉光

魔術師は人を喰つたり火を喰つたり　大連　一星

牛飼の火消もいつかモダン化し　大連　馬幽

火之用心ビラは赤化で宣傳し　旅順　辰雄

火を入れて酒も黄金の色を持ち

火の消えた様に夜店引けた跡

滿日俳壇　締切延期

次回課題「長き夜」「霧」「紅葉」の締切は十一月一日まで延期す▲投句先東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛